304SH 取扱説明書

304SH 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

ご利用にあたって

基礎知識／基本操作

画面の見かた

電話／電話帳

メール／ブラウザ

カメラ

音楽／静止画／動画

フルセグ／ワンセグ

便利な機能

Wi-Fi／接続

海外でのご利用

端末設定

困ったときは

はじめにお読みください

本書について

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

本書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りFeel UXホームのアプリシートからの操作を中心に説明しています。
認証画面、選択画面、注意画面など、操作後に表示される画面を「確認画面」と表記しています。
操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD／microSDHC／microSDXCカード」を「SDカード」と表記しています。

本機で使いかたを確認する

本機の操作に慣れていないかたにもわかりやすく、タッチ操作の練習や設定方法の確認ができるアプリケーションを搭載しています。

使い方ガイドを起動する

1

アプリシートで （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、「使い方ガイド」アプリのご利用にあたっての注意に関する確認画面と、自動更新確認に関する確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。

通知パネルから使い方ガイドを起動する

ステータスバーに使い方ガイドのアイコンがある場合、通知パネルから使い方ガイドを起動することができます。機能を確認したいときなどに便利です。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

使い方ガイドはこちら

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

ステータスバーのアイコンを非表示にする

ステータスバーに表示されているアイコンを非表示にできます。

・アプリシートで （設定） → 使い方ガイド の順にタップすると表示される画面からも、設定できます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く → 使い方ガイドはこちら

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

 →

3

 →

非表示の設定が完了します。

使い方ガイドでできること

項目	説明
1 知りたいことを入力して検索	使い方ガイド内の項目を検索できます。
2 スマホを初めて使う	基本操作を動画やゲームなどで確認することができます。
3 取扱説明書を見る	本機の操作方法を目的別に確認できます。確認したい操作を音声検索することもできます。
4 よくある質問を見る	よくある質問を確認できます。FAQモバイルサイトへも簡単にアクセスできます。
5 アプリを探す	おすすめのアプリケーションが紹介されています。

基本操作を確認する

スマートフォンをはじめて使うかた向けのメニューで、基本操作を学ぶことができます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

使い方ガイドはこちら

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

3

スマホを初めて使う

スマホをはじめて使うかた向けのメニュー画面が表示されます。

はじめて使うかた向けの画面でできること

項目	説明
1 動画で操作を学ぶ	基本的な操作を動画で確認できます。
2 操作を練習する	基本操作をゲームや体験型チュートリアルで覚えることができます。
3 アプリを学ぶ	本機にインストールされているアプリケーションのはたらきを確認できます。

通知パネルから機能の操作説明画面を確認する

アプリケーションや機能によっては、起動中に通知パネルから使い方ガイドを起動すると、該当の操作説明画面が表示されます。

・操作説明画面が表示できない場合は、使い方ガイドトップ画面が表示されます。

更新確認を自動的に行うかどうかを設定する

使い方ガイドトップ画面で ☰ → 自動更新設定 → 設定する ／ 設定しない → 戻る

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき

本体について

名称	説明
1 イヤホンマイク端子	オプション品のマイク付ステレオイヤホンを接続します。
2 テレビアンテナ	フルセグ／ワンセグ視聴時、引き出して使います。
3 近接／明るさセンサー	周りの明るさなどを感知するセンサーです。
4 充電／着信ランプ	充電中や電話／メールの着信、その他の通知が届くと光ってお知らせします。
5 送話口	自分の声を通話相手に伝えます。
6 SDカード・USIMカード挿入口	SDカードやUSIMカードを取り付け／取り外しできます。
7 受話口	通話相手の声が聞こえます。
8 外部接続端子（側面）	ACアダプタやPC接続用microUSBケーブルを接続します。
9 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
10 インカメラ	静止画や動画の撮影を行います。

名称	説明
1 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
2 赤外線ポート	赤外線通信を行います。
3 マイク	動画撮影時に周りの音声を取り込みます。
4 モバイルライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
5 FeliCaマーク	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
6 スピーカー	音楽や動画、フルセグ／ワンセグなどの音声が聞こえます。

キーについて

名称	説明
1 電源キー	画面を消灯／点灯、電源ON／OFF（長押し）、携帯電話オプションを表示（長押し）
2 − （音量Downキー）	音量を下げる、マナーモードを設定／解除（ウェルカムシート（ロック画面）またはFeel UXホームでロングタッチ）
3 ＋ （音量Upキー）	音量を上げる、モバイルライトを点灯／消灯（ウェルカムシート（ロック画面）でロングタッチ）[1]

1 通知パネルを表示して、 モバイルライト点灯中 をタップしても、モバイルライトを消灯することができます。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

USIMカードのお取り扱い

・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
・IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
・USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
・USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
・解約などの際は、当社にご返却ください。
・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・USIMカードやソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 IC（金属）部分

USIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。
本機にSDカードを取り付けている場合、USIMカードを取り付けるには、あらかじめSDカードを取り外す必要があります。

・SDカードの取り外しについて詳しくは、「SDカードを取り外す」を参照してください。

1

カード挿入口キャップを開く

2

USIMトレイを引き出す

・USIMトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。USIMトレイに指をかけて、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3

USIMカードをUSIMトレイに取り付ける

・USIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を上）に注意して、ゆっくりと取り付けます。

4

USIMカード挿入口（下段）に、USIMトレイを差し込む

・USIMトレイの向きに注意して、奥までゆっくりと水平に差し込みます。

5

カード挿入口キャップを閉じる

・カード挿入口キャップは、確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水が入る原因となります。

USIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。
本機にSDカードを取り付けている場合、USIMカードを取り外すには、あらかじめSDカードを取り外す必要があります。

・SDカードの取り外しについて詳しくは、「SDカードを取り外す」を参照してください。

1

カード挿入口キャップを開く

2

USIMトレイを引き出す

・USIMトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。USIMトレイに指をかけて、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3

USIMカードを取り外す

4

USIMカード挿入口（下段）に、USIMトレイを差し込む

・USIMトレイの向きに注意して、奥までゆっくりと水平に差し込みます。

5

カード挿入口キャップを閉じる

・カード挿入口キャップは、確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水が入る原因となります。

本体メモリ／SDカードについて

本機は最大128GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
また、システムデータやアプリケーション、撮影した静止画や動画などのデータを保存する場所として、本体メモリが利用できます。

SDカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

カード挿入口キャップを開く

2

SDカード挿入口（上段）に、SDカードを差し込む

・端子面を上にして、SDカードを奥までゆっくりと水平に差し込みます。

3

カード挿入口キャップを閉じる

・カード挿入口キャップは、確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水が入る原因となります。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、本機が十分に充電された状態で行ってください。

1

アプリシートで （設定）

2

ストレージ

3

microSD内データを消去

4

SDカード内データを消去

5

操作用暗証番号を入力 → OK

・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

6

すべて消去

SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカードのマウントを解除する

1

アプリシートで （設定）

2

ストレージ

3

microSDのマウント解除 → OK

 項目名の表示が microSDのマウント解除 から microSDをマウント に切り替わり、SDカードのマウントが解除されます。

・再度SDカードを認識する場合は microSDをマウント をタップしてください。

SDカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

カード挿入口キャップを開く

2

SDカードを取り外す

・SDカードを軽く押し込んだあと、指を離します。SDカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3

カード挿入口キャップを閉じる

・カード挿入口キャップは、確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水が入る原因となります。

本体メモリ／SDカード利用時のご注意

本体メモリ／SDカードの登録内容について

本体メモリ／SDカードの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

microSDXCカードについて

本機は、SDXC規格のSDカード（microSDXCカード）に対応しています。microSDXCカードは、SDXC規格対応機器でのみご使用いただけます。

SDXC規格非対応機器とのデータのやりとりについて

本機とSDXC規格非対応機器との間でデータをやりとりするときは、本機と相手機器の規格両方に準拠したSDカード（microSD／microSDHCカード）をご使用ください。万一、本機で使用したmicroSDXCカードをSDXC規格非対応機器に取り付けたときは、データが破損することがあります。また、フォーマット（初期化）を促すメッセージが表示された場合は、実行しないでください。

・フォーマットすると、microSDXCカード内のデータはすべて消去され、異なるファイルシステムに書き換えられ、本来の容量で使用できなくなることがあります。データが破損したmicroSDXCカードの再使用にあたっては、SDXC規格対応機器での再フォーマットが必要です。

ほかの携帯電話で使用していたSDカードの利用について

ほかの携帯電話（機種変更前の端末など）で使用していたSDカードを本機に取り付けると、ステータスバーに「microSD内にアプリデータがあります」と表示されることがあります。SDカード内のデータを本機で利用するには、次の操作で本体メモリへデータを移行する必要があります。

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く microSD内にアプリデータがあります → 画面に従って操作

・本体メモリにSDカードと同じ名前のフォルダやファイルがあったときは、上書きをするかどうかの確認画面が表示されます。上書きした本体メモリのデータは元に戻せませんので、十分に確認したうえで操作してください。

本体メモリについて

お買い上げ時、本機で撮影した静止画や動画などのメディアファイルは、本体メモリに保存されるように設定されています。お客様がダウンロードされたアプリケーション（市販品）によっては、保存先がSDカードと説明されている場合でも、データファイルが本体メモリに保存されますのでご注意ください。

SDカードの取り扱いについて

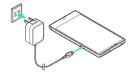
SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

充電する

電池は本機に内蔵されています。
オプション品のACアダプタ、PC接続用microUSBケーブル、充電用microUSB変換アダプタ、シガーライター充電器は、防水対応していません。本機または充電器が濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。
本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でmicroUSBプラグを挿入すると、本機やmicroUSBプラグに付着した液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。

ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定のACアダプタ［SHCEJ1］またはACアダプタ（microUSB 1.0A）［ZTDAC1］をお使いください。
ここでは、ACアダプタ［SHCEJ1］を使用して充電する方法を例に説明します。

・お使いになるACアダプタの取扱説明書を参照してください。
・本機またはACアダプタが濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。

1

本機の外部接続端子に、ACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめてから差し込んでください。

2

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

・充電／着信ランプが赤色に点灯することを確認してください（電池残量がフル充電に近い状態のときは、緑色に点灯します）。

3

充電完了後は、本機の外部接続端子から、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外し、ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを元の状態に戻す

パソコンと接続して充電する

PC接続用microUSBケーブル［SHDDL1］（オプション品）を使用して充電します。

・パソコンの電源が入っているときに充電できます。
・接続環境やパソコンの状態によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかったりすることがあります。
・本機またはPC接続用microUSBケーブルが濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。

1

本機の外部接続端子に、PC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめてから差し込んでください。

2

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

・充電／着信ランプが赤色に点灯することを確認してください（電池残量がフル充電に近い状態のときは、緑色に点灯します）。

3

充電完了後は、本機とパソコンからPC接続用microUSBケーブルを取り外す

自動車のシガーライターソケットを利用して充電する

充電用microUSB変換アダプタ［SHCDL1］（オプション品）と、シガーライター充電器［SHJR01］（オプション品）を使用して充電します。

・自動車のエンジンがかかっているときに充電できます。
・本機または充電用microUSB変換アダプタやシガーライター充電器が濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。

1

充電用microUSB変換アダプタに、シガーライター充電器の接続コネクターを差し込む

・接続コネクターは向きに注意して、水平に「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込みます。

2

本機の外部接続端子に、充電用microUSB変換アダプタのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめてから差し込んでください。

3

シガーライターソケットにシガーライター充電器のプラグを差し込む

充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

・充電／着信ランプが赤色に点灯することを確認してください（電池残量がフル充電に近い状態のときは、緑色に点灯します）。

4

充電完了後は、プラグをシガーライターソケットから抜いたあと、各アダプタを取り外す

リチウムイオン電池について

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

・リサイクルのときは、ショートさせたり、分解したりしないでください。火災・感電の原因となります。

こんなときは

Q. 充電中に充電／着信ランプが点滅する

A. 充電ができていません。指定品の充電器を使用して充電してください。
それでも充電ができない場合は、「お問い合わせ先」または「ソフトバンクショップ」へご相談ください。

Q. 海外で充電できない

A. 海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

充電時のご注意

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

保管について

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください。

- フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- 電池残量がない状態（本体の電源が入らないほど消費している状態）での保管

長期間の保管について

お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、本機が使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度、目安として電池残量が40%程度の状態まで充電してください。

内蔵電池の膨れについて

内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがありますが、安全上問題はありません。

内蔵電池の交換について

内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、「ソフトバンクショップ」などで、本機をお預かりして有料にて承ります。「お問い合わせ先」または「ソフトバンクショップ」へご相談ください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

画面に「SHARP」と表示されるまで、電源キーを長押し

電源が入り、しばらくするとウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

2

🔒 を下にドラッグ

初期設定画面が表示されます。

- 初期設定について詳しくは、「初期設定について」を参照してください。

電源を切る

1

電源キーを長押し

2

電源を切る

3

OK

電源が切れます。

はじめて電源を入れたとき

初回起動時はUSIMカードを検出すると、本機が再起動し、各種設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。設定後、再度本機が再起動し、初期設定画面が表示されます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

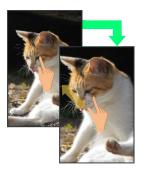
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。

フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。

ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

こんなときは

Q. タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作する／タッチパネルに触れても本機が反応しない

A. 電源キーを押して画面を消灯させたあと、再度電源キーを押して画面を点灯させてから操作してください。

初期設定について

本機の電源を入れると初期設定画面が表示され、Google™アカウントやWi-Fiの設定などの基本的な設定を行うことができます。画面に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

初期設定の目次を確認 ➔ 進む

2

Googleアカウント設定の説明を確認 設定する

・進む をタップすると次の説明が表示されます。

3

Googleアカウントを設定

・Googleアカウントについて詳しくは、「Googleアカウントを利用する」を参照してください。

・後で設定する をタップした場合は、位置情報の利用設定の説明画面が表示されることがあります。設定する をタップし、画面に従って操作してください。

4

Wi-Fi設定の説明を確認 ➔ 設定する

- 進む をタップすると次の説明が表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

Wi-Fiに関する項目を設定

6

使い方ガイドについての説明を確認 ➔ 設定する

- 進む をタップすると次の説明が表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

7

画面上部に使い方ガイドのアイコンを常時表示するかどうかを設定

8

いいえ ／ はい

初期設定が完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ

ホーム（Feel UXホーム）

本機のおもな操作は、Feel UXホームから行います。Feel UXホームは、アプリケーションを起動する「アプリシート」、ウィジェットとよく利用するアプリケーションなどのショートカットをまとめた「デスクトップシート」の2つのシートで構成されています。詳しくは、「Feel UXホームのしくみ」を参照してください。

・各シートを左右にフリックすると、シートを切り替えることができます。
・ほかの画面からFeel UXホームに戻るときは、画面下部の をタップします。

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

・1つ前の画面に戻るときは、 をタップします。

ナビゲーションバー

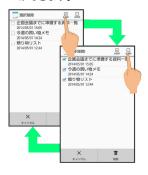
画面下部のアイコンが表示される部分を、「ナビゲーションバー」と呼びます。ナビゲーションバーのアイコンをタップすると、その操作が行えます。

アイコン（名称）	はたらき
（バックキー）	1つ前の画面に戻ります。
（閉じるキー）	ソフトウェアキーボードを閉じます。
（ホームキー）	Feel UXホームに戻ります。
（メニューキー）	メニュー画面を表示します。
（アプリ使用履歴キー）	クイックランチャーを起動／終了します（起動／終了する画面を、アプリ使用履歴に変更することもできます）。 ロングタッチすると通知パネルの表示／非表示を切り替えます。

アクションバー

アプリケーション画面や設定画面上部のタイトルが表示される部分を、「アクションバー」と呼びます。アクションバー右側には、その画面でよく利用される機能のアイコンが表示されます。

・アクションバーに ON ／ OFF が表示されているときは、アイコンをタップするとON／OFFを切り替えることができます。

・アクションバーに （全選択）／ （全解除）が表示されているときは、アイコンをタップすると選択や解除を一括で行うことができます。

メニュー操作

画面下部の ☰ をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。

・画面をロングタッチすると、利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

片手で操作する

片手で操作をしやすくするために、画面表示を縮小することができます。

1

ナビゲーションバーから上にドラッグ ➔ ▯ ／ ▯ までドラッグして指を離す

画面表示が縮小されます。

・元の画面表示に戻すときは、再度操作してください。

端末設定と設定操作

アプリシートで （設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。

・設定項目には、右端にチェックボックス（☑／☐）が付いたものがあります。これらは、タップするたびに有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

・設定項目には、バーやドラムなどをドラッグ／フリックして設定するものもあります。また、〉や🔧などをタップすると、さらに細かな設定が行えるものもあります。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても切り替わらない場合があります。

スクリーンショットを撮影する

電源キーと ー を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。

・撮影したスクリーンショットは、コンテンツマネージャーの Photo などから確認することができます。

ナビゲーションバーからアシスト機能対応のアプリケーションを起動する

ナビゲーションバーから上にドラッグ ➔ 表示されたアイコンまでドラッグして指を離す ➔ アプリケーションをタップ ➔ 常時 ／ 1回のみ

・表示されたアイコンによっては、指を離すとアプリケーションが起動します。

アプリケーションについて

アプリケーションを起動する

1

アプリシートで、起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリケーションを終了する

アプリケーション起動中に をくり返しタップし、Feel UXホームに戻ると、アプリケーションは終了します（一部、終了しないアプリケーションもあります）。

アプリケーション一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリケーションを紹介します。

アプリケーション	はたらき
（AV家電リンク）	テレビやレコーダーとWi-Fi接続することで、手軽にホームネットワーク機能を利用できる、スマートファミリンクに対応しています。 スマートファミリンクの機能や設定方法をわかりやすく案内したアプリケーションです。
（Book Reader）	コミック、書籍、写真集、雑誌が楽しめる電子書籍サービスです。 ウェブサイトで電子書籍を選んで、専用のビューアアプリでダウンロード・購読をすることができます。
（Chrome）	インターネットにアクセスして、検索やウェブページの閲覧が可能です。 PC版Chromeアプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。 また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。
（Facebook）	本機には、世界最大のSNSサービスFacebookの公式アプリを搭載しています。 プロフィールの確認や、写真やメッセージの投稿ができます。また、友達の写真や近況をチェックしたりもできます。
（Gmail™）	Googleが提供しているメールサービスであるGmailをいつでも、どこでも利用することができます。 キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
（Google）	Google 検索™を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリケーションを検索することができます。 世界のさまざまなWebページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（Google+™）	Googleが提供するソーシャルサービス。 友達や家族、同じ趣味の仲間など自由にグループ分けしてサークルに登録すれば、そのサークルのユーザーとだけ情報を共有することもできます。
（Google設定™）	Google+やGoogle+と連携させているアプリへのアクセス、Google マップ™やGoogle 検索など、Googleの各種サービスの設定をまとめて行うことができます。
（Gガイド番組表）	地上波／BSデジタルのテレビ番組表の閲覧ができます。 番組詳細からSNSサービスへの投稿や、テレビ視聴アプリとの連携により視聴予約／録画予約ができます。
（Internet SagiWall）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（Kingsoft Office）	パソコンなどで作成されたMicrosoft®Word／Excel®／PowerPoint®やPDFのファイルを表示･編集することに対応したアプリケーションです。 対象ファイルを閲覧・確認したいときに、手軽に利用することができます。
（My SoftBank +）	ソフトバンクに関する、役立つ情報をご案内するアプリケーションです。 お使いのスマートフォンのご利用料金や、便利な使いかたのご案内、オススメ関連商品・コンテンツをご紹介します。
（NFCタグリーダー）	『NFCタグ』に書き込まれている情報（URL等）をかざして読み取ったり、読み取った履歴から情報を参照することができるアプリケーションです。
（PayPalガイド）	PayPalアプリなら、購入した商品やサービスの代価の支払いアカウントの管理などがかんたんにできます。 PayPal残高の確認や引き出し、過去の取引履歴がいつでもどこでも表示可能。更新情報はPayPalが保管するのでより安心です。
（Play ゲーム）	Google Play™のゲームをまとめて楽しむことができます。 新しいゲームの発見、実績やスコアの管理、世界中の友達とのマルチプレイが簡単に行えます。
（Playストア）	Google Playから、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。 ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。
（Playブックス）	お気に入りの書籍や著者の作品をどこにいても読むことができます。 Google Playより、新作、New York Timesのベストセラー、将来有望な著者、無料書籍など、数百万もの書籍の中から選ぶことができます。
（Playムービー）	サーバーからレンタルした動画コンテンツや、自分で録画した動画コンテンツを管理することができます。
（SHカメラ）	オートフォーカスに対応したカメラで静止画や動画の撮影を行うことができます。 撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮影が可能です。連写撮影などにも対応しています。また、各設定アイコンを表示させれば、簡単に設定を変更することができます。

（UULA）	音楽も映画もアニメも！さまざまなジャンルの映像を月額料金定額で見放題の動画配信サービスです。ミュージックビデオ、ライブ、カラオケなどの音楽映像に加え、映画やドラマなど盛りだくさん。UULAオリジナル番組もぞくぞく登場します。
（VirusScan）	ウイルスの脅威からスマートフォンを守るためのアプリケーションです。インストールしたアプリケーション、メール添付ファイル、SDカードを通して侵入するウイルスを検出して、スマートフォンを守ります。
（Wi-Fi）	最寄りのWi-Fiスポットをアプリケーションを開くだけでお教えします。特に外出中、動画やゲームを楽しんだり、大容量データをダウンロードしたいときなど、高速にインターネット接続したいときにお役にたちます。
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（Y!乗換案内）	経路探索のほか、路線図や運行情報も見られる「Yahoo!路線情報」の公式アプリです。 日本全国（一部区間を除く）の鉄道ダイヤに対応しており、鉄道のほかバスや飛行機などを使った経路も探索できます。また、鉄道の時刻表や路線図、運行情報も見られます。
（Y!ボックス）	写真や動画、テキストや音声データをいつでも簡単に保存や閲覧、公開ができるストレージサービスです。 パソコンにも対応しており、スマートフォンで保存したデータを自宅のパソコンから閲覧することもできます。
（Yahoo! JAPAN）	スマートフォン版のYahoo! JAPANが起動されるアプリです。「つぶやき」がわかる「リアルタイム」をはじめ、豊富な検索メニューを用意しております。 また、ニュース、天気、災害など「いま知りたい、知っておくべき」情報を確認することができます。
（Yahoo! JAPAN ウィジェット for SoftBank）	Yahoo!検索を利用して、インターネット上の情報を検索することができます。 また、Yahoo! JAPANトップページを開くこともできます。
（YouTube™）	YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。 本機からも高画質モードで再生することができます。 本機のカメラで撮影した動画のアップロードを行うこともできます。
（アラーム・時計）	アラーム、世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用することができます。 世界時計では世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。 また、地域を追加して同時に複数の地域を確認することができます。
（アルバム）	本機のカメラで撮影した静止画や動画を自動的に人物タブ、イベントタブ、地図タブに整理して表示します。また、自動的に整理された静止画や動画を手動で再整理することやPicasa™／mixi等のオンライン画像を表示することもできます。
（あんしんバックアップ）	ご利用のスマートフォンの電話帳／ブックマーク／カレンダー／S!メールのそれぞれのデータをクラウドサーバーやSDカードなどに保存したり、サーバーのデータをスマートフォンに読み込むことができます。 スマートフォンの機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合に便利です。
（位置ナビLink）	本機の現在地をほかのユーザーから検索ができるようになるアプリケーションです。 本アプリの利用には、検索をするユーザーが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。
（おサイフケータイ）[1]	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。 モバイルSuica®などのサービスが充実しています。
（音声アシスト）	話しかけると声で答える音声エージェントです。 「明日の天気は？」「六本木から浅草まで」「今日は何の日？」など質問すると、情報を調べて答えます。また、「佐藤さんに電話」「カメラを起動」「8時に起こして」など話しかけて端末を操作することもできます。
（音声検索）	検索キーワードをキー操作入力することなく、本機に向かって話すだけで、インターネット上のさまざまな情報を検索することができます。 Webサイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（かざして翻訳）	中国語、韓国語の単語・文章をカメラで撮影し日本語へ翻訳することができます。 また、撮影画面上の文字を選択し、ネット検索や辞書検索などもできます。 また、カメラをかざすだけで、リアルタイム翻訳も可能です。

アプリ	説明
（カバコレ）	フレームやイラスト、文字などの豊富なパーツで、自分だけのオリジナルデザインカバーをつくることができます。白戸家お父さんカバーもつくれます。
（カメラ）	Google標準のカメラアプリです。全天球撮影であるPhoto Sphere™に対応しています。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 カレンダー画面の表示は、日／週／月に切り替えることができます。 インターネット上のGoogle カレンダー™と同期することもできます。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。 また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。
（検索ファインダー）	カメラで写した単語や文章をなぞることで、関連する単語／動画／静止画を検索することができます。検索結果はなぞった文字列の周辺に配置して、検索ファインダー画面上で表示されます。
（公式メニュー）	スマートフォン版公式メニューリストです。Webサービスとアプリ情報を人気ランキングや特集コーナーで分かりやすく紹介します。
（コンテンツマネージャー）	端末／SDカードに保存されている静止画、動画、音楽やその他のファイルを確認することができます。 コンテンツマネージャーからmicroSDと端末容量の設定を確認することもできます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したEメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（辞書）	内蔵辞書で言葉や英単語の意味を調べることができます。 調べた単語は、単語カードに登録することができます。 ネット辞書（インターネット上の辞書）を利用して、最新の、さまざまな情報を検索することもできます。
（写真）	撮影した静止画や動画を表示・編集したり、Google+にバックアップすることができます。

アプリ	説明
（新聞 雑誌）	40以上の新聞・雑誌・テレビニュースを発売当日に誌面そのままのレイアウトで読むことができるアプリケーションです。 ビジネス、スポーツ、ファッション、グルメ、モノ、旅行、エンタメなど豊富なラインナップでお楽しみいただけます。
（スグデコ！）	入力したメール文書をワンタッチでデコレメールに変換する「楽デコ」用のアプリケーションです。 SoftBankメールの「楽デコ」ボタンと連携しているので、簡単にデコレメールを作ることができます。
（スマセレ）	厳選アプリケーションのみをまとめた「アプリパック」や、アプリケーションとホーム画面をまとめた「セレクト」を一括ダウンロードできます。 「セレクト」は適用すると、ホーム画面をまるごとカスタマイズすることができます。
（赤外線送受信）	赤外線を利用して、ほかの機器とプロフィール情報などをやりとりすることができます。 カメラで撮影した画像などのやりとりが、スムーズに行うことができます。
（設定）	サウンド・バイブ設定、壁紙・ディスプレイ設定、省エネ設定などの基本設定や、通話／メール／ブラウザ／使い方ガイドなどの各アプリ設定など、本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。
（ダウンロード）	ブラウザを利用してダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認することができます。 時間順に並べられているファイルをサイズ順に並べ替えたり、ダウンロードしたファイルをまとめて選択して削除したりすることができます。
（使い方ガイド）	ソフトバンクスマートフォンの操作に迷ったとき、疑問があったとき、すぐに使いかたを確認できるアプリケーションです。 また、ご利用のスマートフォンの取扱説明書も閲覧できます。FAQサイトへも簡単にアクセスできます。
（テザリング）	4G対応スマートフォンをモバイルWi-Fiルーターとして利用するためのアプリケーションです。 ご利用にはテザリングオプションの加入が必要です。
（テレビ）	本機では、日本国内の地上デジタルテレビ放送を楽しむことができます。また、テレビを視聴するだけではなく、d放送や視聴中の番組情報の確認、webブラウザを立ち上げることもできます。

アプリ	説明
（電子書籍GALAPAGOS）	電子書籍サービス「GALAPAGOS STORE」を利用できるアプリケーションです。 電子書籍の購入、閲覧ができます。購入した書籍はネット書庫で一元管理されます。 定期配信／辞書連携機能なども使用することができます。
（電卓）	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）、百分率（パーセント）やルートの計算ができます。 メモリ機能も搭載されているので、メモリ機能を使用してさまざまな計算を行うことができます。
（電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。 着信履歴や発信履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
（電話帳）	電話番号やメールアドレスを登録することができます。 メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。 また、登録した電話帳ごとに着信音を設定することもできます。
（とくするパック）	スマートフォンを楽しむための「お得・安心」のサービスです。 お得で便利なYahoo!プレミアムに加え、盗難紛失サポートや会員限定スーパーセールなどをご利用いただけます。
（ドライブ）	Google ドライブ™は、Googleのオンラインストレージサービスです。ファイルをGoogle ドライブに保存したり、共有したりすることができます。
（パーソナルコレクトボード）	欲しい情報を1画面に集約して表示することができます。 YouTubeやフルセグ／ワンセグを表示しながらメールや不在着信などの新着情報を確認することができたり、ニュースやSNSなどお好みのウィジェットを貼りつければ、自分なりのカスタマイズも可能です。
（ハングアウト）	写真や絵文字、ビデオハングアウトなどを無料で使用して、1対1やグループでの会話を楽しむことができます。
（ブラウザ）	インターネットにアクセスし、ウェブページを閲覧することができます。 よく閲覧するサイトは、ブックマークに登録することもできます。 複数のウィンドウを開き、切り替えて閲覧することもできます。
（ヘルスケア）	ソフトバンクが提供する健康機器と連携することで、歩数・消費カロリー・睡眠・体重といった日々の健康に関するデータを閲覧・管理することができます。
（ボイスレコーダー）	会議や取材などの音声を、端末に録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。再生中には早送り、早戻し操作が可能です。また、再生画面から録音したファイルの一覧を確認することもできます。
（歩数計）	歩数などを記録することができます。 歩数だけでなく、歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量なども表示されます。 これまでの履歴を確認することができます。
（翻訳ファインダー）	カメラをかざすだけで、英語を日本語へリアルタイムに翻訳することができます。翻訳ファインダーの画面を撮影することも可能で、撮影画面上の文字を選択して、ネット検索や辞書検索などをすることもできます。
（マップ）	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。 交通情報を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。 ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。
（ミュージック）	端末／SDカードに保存されている音楽を再生することができます。 アルバム別、アーティスト別に表示することができます。 また、自分で好きな曲でプレイリストを作ることもできます。
（メーカーアプリ）	シャープのAndroid™搭載端末専用サイト「SHSHOW」に手軽に接続することができます。 おすすめのアプリケーションやウィジェットなどの最新情報が紹介されています。
（メール）	ソフトバンクのスマートフォンでSMS／S!メールを利用するためのアプリケーションです。 「@softbank.ne.jp」「@x.vodafone.ne.jp」のメールアドレスを使い、デコレメール、絵文字などの送信や受信が可能です。
（メール）	メールアカウントを登録することで、外出先にいても自宅や会社のインターネットメールを送信したり、受信することができます。 本機には複数のインターネットメールのアカウントを登録することができます。
（メモ帳）	よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。 登録したメモは、後から確認したり、メールの本文へ挿入したり、メールに添付したり、テキストファイルに変換したりすることができます。

（ヤフオク!）	日本最大級のネットオークションサイト「Yahoo!オークション」の公式アプリケーションです。商品の検索や入札、出品、マイ・オークションの管理ができます。
（リモートサポート）	ケータイなんでもサポートにご加入いただいた方向けのアプリケーションです。 このアプリをご利用することでお客さまの端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。

1　本製品のおサイフケータイ®サービスは、FeliCaでの対応となります。NFCではリーダー／ライター機能（P2P機能）を搭載しております。

アプリケーションの入手について

アプリケーションは、（Playストア）から入手できます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

アプリシートで （設定） → プロフィール

プロフィール画面が表示されます。

・自局電話番号欄に自分の電話番号が表示されます。

マナーモード／機内モードについて

マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

・マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音、ビデオカメラ撮影時の撮影開始／終了音、音楽・動画・ゲームの音などは鳴ります。

1

ウェルカムシート（ロック画面）またはFeel UXホームで － をロングタッチ

マナーモードが設定されます。

・マナーモードを解除するときは、マナーモード設定中にウェルカムシート（ロック画面）またはFeel UXホームで － をロングタッチします。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にすることができます。

1

電源キーを長押し

携帯電話オプションが表示されます。

2

機内モード

機内モードが設定されます。

・機内モードを解除するときは、機内モード設定中に電源キーを長押ししたあと、 機内モード をタップします。

マナーモードの種類を切り替える

電源キーを長押し ➔ アイコン（ など）をタップ

機内モード利用時のご注意

Wi-Fi機能やBluetooth®通信を有効にしているときに 機内モード に設定すると、その時点でそれぞれの通信が無効になります。データ通信中に操作すると切断されますので、ご注意ください。

また、 機内モード を設定したあとにWi-Fi機能やBluetooth®機能を有効にすると、機内モード設定中でもWi-Fi接続やBluetooth®通信を行うことができます。通信が許可されている場所であるか確認のうえ、操作してください。

文字を入力する

キーボードについて

本機の文字入力は、画面に表示されるソフトウェアキーボードで行います。ソフトウェアキーボードには、1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12キーボード」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTYキーボード」があります。

・ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示されます。非表示にするには、 をタップします。
・お買い上げ時の入力方法（iWnn IME - SH edition）で説明します。

キーボード（入力方式）を切り替える

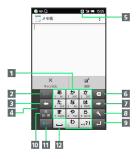
1

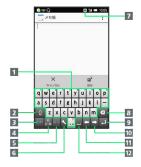
文字入力画面で ➔ 入力方式を切替

2

QWERTYキーボードに切替 ／ 12キーボードに切替

キーボードが切り替わります。

12キーボード画面の見かた

1. 文字を入力
2. 文字を確定前に戻す（文字を確定前は、文字を逆順に表示）
3. カーソルを左に移動
4. キーボードを矢印の方向に移動
5. 現在の文字種（文字入力モード）
6. 文字を削除
7. カーソルを右に移動（文末では、スペース入力）
8. 文字入力に関する設定項目を表示（文字入力中は、通常変換）
9. 改行（文字入力中は、文字確定）
10. 絵文字／記号／顔文字を入力（文字入力中は、カタカナ／英数字変換）
11. 文字種（文字入力モード）を切り替え
12. スペース入力（文字入力中は、大文字⇔小文字変換／゛゜入力）

QWERTYキーボード画面の見かた

1 文字を入力
2 大文字⇔小文字を切り替え
3 文字種（文字入力モード）を切り替え
4 絵文字／記号／顔文字を入力（文字入力中は、カタカナ／英字変換）
5 文字を確定前に戻す
6 文字入力に関する設定項目を表示
7 現在の文字種（文字入力モード）
8 文字を削除
9 改行（文字入力中は、文字確定）
10 カーソルを右に移動（文末では、スペース入力）
11 カーソルを左に移動
12 スペース入力（文字入力中は、通常変換）

文字種（文字入力モード）を切り替える

をタップするたびに、「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」の順に文字種（文字入力モード）を切り替えることができます。「全角英字入力」など、ほかの文字種（文字入力モード）を入力するときは、次の操作で文字種（文字入力モード）を切り替えます。

・ をフリックすることで、文字種（文字入力モード）を切り替えることもできます。

1

文字入力画面で → 文字種を切替

2

文字種（文字入力モード）をタップ

文字種（文字入力モード）に応じたソフトウェアキーボードが表示されます。また、あ（ひらがな漢字）や AB（半角英字）など、入力できる文字を示す文字種（文字入力モード）アイコンが、ステータスバーに表示されます。

ひらがなを入力する（12キーボード）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で た（4回：て） ➔ 大⇔小（1回：て→で） ➔ わ（3回：ん） ➔ ➡ ➔ わ（1回：わ） ➔ 確定

「でんわ」が入力されます。

・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に ➡ をタップしたあと、次の文字を入力します。入力した文字の背景が消えたあとは、そのまま次の文字が入力できます。

ひらがなを入力する（QWERTYキーボード）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で d e（で） ➔ n n（ん） ➔ w a（わ） ➔ 確定

「でんわ」が入力されます。

漢字を入力する

12キーボードで、「でんわ」を「電話」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で、「でんわ」と入力

・文字を入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補がソフトウェアキーボード上部に表示されます。

2

電話

「電話」が入力されます。

・ひらがなを入力し 通常変換 をタップすると、入力したひらがなに該当する漢字や単語だけが表示されます。
・目的の変換候補が表示されないときは、ひらがなを入力し ▽ をタップすると、ほかの変換候補が表示されます。上下にフリックすると、隠れている変換候補が表示されます（変換候補一覧を閉じるときは、 △ をタップします）。また、 外部変換 をタップするとネット上の変換辞書を利用することができます。

英字を入力する

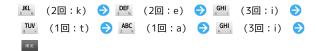
12キーボードで、「keitai」と入力する方法を例に説明します。

・半角英字入力モードでの入力例です。

1

文字入力画面で あA1 （ AB 表示）

2

JKL （2回：k） ➔ DEF （2回：e） ➔ GHI （3回：i） ➔ TUV （1回：t） ➔ ABC （1回：a） ➔ GHI （3回：i） ➔ 確定

「keitai」が入力されます。

・小文字⇔大文字を切り替えるときは、英字を入力したあと、 A⇔a をタップします。タップするたびに、小文字⇔大文字が切り替わります。
・ひらがなを英字に変換するときは、英字に該当するキー（「H」を入力するときは た を2回）をタップしてひらがなを入力したあと、 カナ英数 をタップします。英字やカタカナなどの変換候補が表示されます。
・文頭の英字は、自動的に大文字になるよう設定できます。

絵文字／記号／顔文字を入力する

1

文字入力画面で 絵記・顔

2

絵文字 ／ 記号 ／ 顔文字

絵文字などの一覧が表示されます。

3

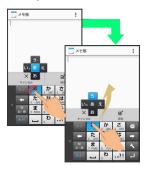
絵文字や記号、顔文字をタップ

絵文字や記号、顔文字が入力されます。

・絵文字や記号、顔文字は続けて入力することができます。
・顔文字をロングタッチすると、顔文字を編集することができます。
・文字入力状態に戻るときは、 閉じる をタップします。

フリック入力について

12キーボードで入力するとき、キーを上下左右にフリックすることで、キーをくり返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。

・キーをロングタッチすると、キー入力ガイドが表示されます。キーにタッチしたまま入力する文字の方向へフリックし、入力します。

入力する文字	操作
あ	あ を1回タップ
い	あ に触れたまま左にフリック
う	あ に触れたまま上にフリック
え	あ に触れたまま右にフリック
お	あ に触れたまま下にフリック

・フリック入力時のキー入力ガイド表示の有効／無効を 表示・レイアウト の キー入力ガイド表示 で設定することができます。詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

音声で文字を入力する

1

文字入力画面で 🔧 ➔ 入力方式を切替

2

音声入力に切替

音声入力画面が表示されます。

3

送話口に向かって話す

話した内容が文字として入力されます。

文字を修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で ← / → をタップして、修正する文字の右にカーソルを移動 ➔ ⌫

カーソル左の文字が消えます。

2

正しい文字を入力

修正が完了します。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

「明日またお願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ

2

/ を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択

・全選択するときは、（全選択）をタップします。

3

アクションバーの （切取り）／ （コピー）

4

貼り付ける位置をタップ ➔ ➔ 貼り付け / 履歴から

切り取り／コピーした文字が貼り付けられます。

・をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

・履歴から を選んだときは、貼り付ける文字列をタップします。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

項目	説明
表示・レイアウト	キーボードのサイズやイメージ、キー入力ガイドを表示するかどうかなどを設定できます。
フリック設定・入力補助	フリックの感度、自動カーソル移動などを設定できます。
変換機能	各種変換方法の有効／無効や、外部変換エンジンの利用などを設定できます。
辞書	ユーザー辞書の登録／編集やダウンロード辞書の利用などを設定できます。
スライド切替	キーボードをフリックしたときの動作を設定できます。
各種リセット	文字入力に関する設定や顔文字などをお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1

文字入力画面で （ツール） ➔ 各種設定

2

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了します。

Googleアカウントを利用する

Googleアカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Googleアカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリケーションもあります。

Googleアカウントを取得する

1

アプリシートで （設定） ➔ アカウントを追加

2

Google

Googleアカウントの追加画面が表示されます。

3

新しいアカウント

4

名を入力 ➔ 次へ ➔ 姓を入力 ➔ ▶

5

メールアドレスを入力 ➔ ▶

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

パスワードを入力 ➔ 次へ ➔ パスワードを再度入力（確認用） ➔ ▶

7

後で ➔ バックアップと復元を有効にするかどうかを設定 ➔ Google Playから最新の情報を受信するかどうかを設定 ➔ ▶

・再設定オプションを設定する場合は、 再設定オプションをセットアップ をタップします。以降は、画面に従って操作してください。

8

同意する

9

歪んで表示されている文字を入力 ➔ ▶

・歪んだ文字が読みづらいときは、何か文字を入力して ▶ をタップしてください。別の歪んだ文字が表示されます。

10

今は設定しない

・Google+を利用する場合は、 ご利用開始 ➔ ▶ の順にタップします。以降は、画面に従って操作してください。

11

後で行う

アカウントの取得が完了します。

・クレジットカードについて設定する場合は、 クレジットカードをセットアップ をタップし、画面に従って操作してください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Googleアカウントでログインする

Googleアカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Googleアカウント追加画面が表示されます。取得したGoogleアカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

Googleアカウントの追加画面で 既存のアカウント

2

メールアドレスを入力 ➔ 次へ ➔ パスワードを入力 ➔ ▶

3

画面に従って操作

Googleアカウントでのログインが完了します。

Googleアカウント利用時のご注意

Googleアカウントのメールアドレスやパスワードについて

Googleアカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Googleアカウント利用時の操作や表示について

アプリケーションの自動アップデートなどにより、操作や表示が変更されることがあります。

Google Playについて

Google Playから、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

無料アプリケーションをインストールする

1

アプリシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

無料アプリケーションをタップ ➔ インストール ➔ 同意する

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

有料アプリケーションを購入する

1

アプリシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

有料アプリケーションをタップ ➔ 金額をタップ ➔ 画面に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

アプリケーションを更新する

1

アプリシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

アクションバーの → マイアプリ → 更新するアプリケーションをタップ → 更新 → 画面に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリケーションをアンインストールする

Google Playでインストールしたアプリケーションは、アンインストールすることもできます。

1

アプリシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

アクションバーの → マイアプリ → アンインストールするアプリケーションをタップ → アンインストール → OK

アプリケーションがアンインストールされます。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogleアカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

アプリケーションについての操作

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で、アクションバーの → マイアプリ → アプリケーションをタップ → 払い戻し

・詳しくは、Google Play画面で → ヘルプ の順にタップして表示される、Google Playのヘルプを参照してください。

アプリケーションを自動的に更新する

Google Play画面で、アクションバーの → マイアプリ → アプリケーションをタップ → → 自動更新 （☑表示）

・アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

Google Play利用時のご注意

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

Google Play利用時の操作や表示について

アプリケーションの自動アップデートなどにより、操作や表示が変更されることがあります。

暗証番号／操作用暗証番号について

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

・操作用暗証番号、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・操作用暗証番号、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

操作用暗証番号を設定する

暗証番号はメモに控えておくなどして、お忘れにならないようご注意ください。

1

アプリシートで（設定） → その他の設定 → ロックとセキュリティ

2

操作用暗証番号設定 → OK → 操作用暗証番号を入力 → OK

3

操作用暗証番号を再度入力（確認用） → OK → OK

操作用暗証番号が設定されます。

・操作用暗証番号を変更するときも、操作は同様です（現在の操作用暗証番号の入力が必要です）。

PINコードについて

PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。USIMカードお買い上げ時には「9999」に設定されています。

USIMカードをロックする

1

アプリシートで （設定） → その他の設定 → ロックとセキュリティ

2

USIMカードロック設定 → USIMカードをロック → PINコードを入力 → OK （ 表示）

PINコードが有効となり、USIMカードがロックされます。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、USIMカードをロックしている場合のみ行えます。詳しくは、「USIMカードをロックする」を参照してください。

1

アプリシートで （設定） → その他の設定 → ロックとセキュリティ

2

USIMカードロック設定 → USIM PINの変更 → 現在のPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを再度入力 → OK

PINコードが変更されます。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

画面をロックする

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。

手動で画面ロックを設定する

1

画面点灯時に電源キーを押す

画面が消灯し、画面ロックが設定されます。

画面ロックを解除する

画面消灯（画面ロック設定）時に電源キーを押すと、ウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

1

ウェルカムシート（ロック画面）で、 を下にドラッグ

画面ロックが解除されます。

・画面ロック解除方法は変更できます。詳しくは、「ロックとセキュリティの設定」を参照してください。

画面ロックについて

音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面ロック中に電源キーを押すと、ウェルカムシート（ロック画面）に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリケーションによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロック解除のパターンを忘れたとき

パターン入力で画面ロックを解除するときに、Googleアカウントが設定されている場合、5回連続して間違えると パターンを忘れた場合 が表示されます。

パターンを忘れた場合 をタップしGoogleアカウントでログインすると、画面ロックを解除できます。

画面ロックについてのご注意

画面ロック解除に設定したパターン／ロックNo.／パスワードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録／設定した内容が消失しますのでご了承ください。

電話帳のデータを見られないようにする

電話帳のデータをシークレットに設定し、操作用暗証番号を入力しないと確認できないようにできます。

電話帳をシークレットに設定する

シークレットに設定した電話帳は、電話帳画面や宛先選択画面などで表示されなくなります。

・着信中は、電話番号が表示されます。

1

アプリシートで

2

シークレット設定

3

操作用暗証番号を入力 OK

シークレット設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

連絡先シークレット設定

連絡先シークレット設定画面が表示されます。

5

シークレットに設定する相手をタップ（ ✔ 表示）

・複数の相手を選択することもできます。

6

確定

電話帳のシークレット設定が完了します。

・このあと、画面ロック状態になると、シークレットモードが設定されます。

シークレットモードを一時解除する

シークレットモードを一時的に解除し、電話帳を確認したり、利用したりできるようにします。

・電話帳のシークレット設定も、シークレットモード一時解除中に行えます。

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

をロングタッチ

操作用暗証番号入力画面が表示されます。

3

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

シークレットモードが一時解除されます。

シークレット設定利用時の操作

シークレット設定を一時解除するときの操作用暗証番号を設定する

シークレット設定画面で シークレットモード一時解除の設定 ➔ 操作用暗証番号設定 ➔ OK ➔ 現在の操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ OK ➔ 新しい操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 新しい操作用暗証番号を再度入力 ➔ OK ➔ OK

・ここでの設定は、ロックとセキュリティ画面の 操作用暗証番号設定 に反映されます。

シークレット設定をICカード（NFC）で一時解除できるように設定する

ウェルカムシート（ロック画面）でのみ有効な一時解除方法です。

シークレット設定画面で シークレットモード一時解除の設定 ➔ ICカード（NFC）設定 ➔ NFCでのシークレット一時解除 （ ☑ 表示） ➔ NFCでの画面ロック解除設定 ➔ NFCでの画面ロック解除 （ ☑ 表示） ➔ 画面ロック解除用カード登録 ➔ 画面に従って操作

・ここでの設定は、ロックとセキュリティ画面の NFCでの画面ロック解除設定 に反映されます。
・画面のロック が なし 以外のとき設定できます。
・Reader／Writer, P2P が有効のとき設定できます。
・登録済カードの登録解除 をタップすると、画面ロック解除用カードの登録を解除できます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

シークレット設定の使い方ガイドを確認する

シークレット設定画面で 使い方ガイド ➔ シークレットモード一時解除の仕方 ／ 連絡先のシークレット機能

・各項目をタップすると、方法の詳細が表示されます。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェアを更新する

本機は、あらかじめ設定されている時刻にソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要な場合は自動的に更新するよう設定されています。手動で更新するときは、次の操作を行います。

1

アプリシートで （設定） ➔ 端末情報

2

ソフトウェア更新

ソフトウェア更新画面が表示されます。

3

ソフトウェア更新 ➔ 実行 ➔ 画面に従って操作

ソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時の操作

自動でソフトウェア更新をするかどうかを設定する

ソフトウェア更新画面で 自動更新設定 ➔ 自動更新しない ／ 自動更新する

自動更新の開始時刻を変更する

ソフトウェア更新画面で 更新時刻設定 ➔ 時刻を選択 ➔ 設定

・自動更新設定 が 自動更新する のときに設定できます。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中の操作について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

メーカーサイトを利用する

シャープのAndroid搭載端末専用サイト「SHSHOW」に手軽に接続することができます。

メーカーサイトにアクセスする

1

アプリシートで （メーカーアプリ）

メーカーサイトにアクセスされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面の見かた

ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ

ウェルカムシート（ロック画面）は、電源を入れたときや、画面消灯（画面ロック設定）時に電源キーを押したときに表示される、本機への入口となる画面です。
ウェルカムシート（ロック画面）では、画面ロックを解除したり、電話やメールなど、よく利用するアプリケーションを起動したりすることができます。また、ウィジェットを貼り付けることもできます。

ウェルカムシート（ロック画面）の見かた

1 壁紙、ウィジェット[1]
2 画面ロックを解除（下にドラッグ）／アプリケーションなどを起動（ をタップ）
3 所有者情報表示（ をタップすると表示）[2]
4 電話着信やメール受信などをお知らせ
5 時刻や天気などのお知らせ、ウィジェット名[1]

1　左右にフリックすると表示を切り替えられます。
2　所有者情報を設定しているときに表示されます。詳しくは、「ロックとセキュリティの設定」を参照してください。

アプリケーションを起動する

ウェルカムシート（ロック画面）からアプリケーションが起動できます。

・起動するアプリケーションを変更することもできます。

1

ウェルカムシート（ロック画面）で、 をタップ

アプリケーションのメニューが表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

・機能紹介 をタップすると、機能を動画で確認できます。
・ウェルカムシート設定 をタップすると、アプリシートで （設定） → 壁紙・ディスプレイ → ウェルカムシート（ロック画面） と操作したときと同じ画面が表示され、ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジすることができます。詳しくは、「壁紙・ディスプレイの設定」を参照してください。

不在着信や新着メールなどがあるとき

ウェルカムシート（ロック画面）に「不在着信あり」や「新着メールあり」などが表示されます。
「不在着信あり」や「新着メールあり」などを下にドラッグすると、内容を確認することができます。

ウィジェットを貼り付ける

1

ウェルカムシート（ロック画面）で、画面下部のお知らせを左右にフリックして ウィジェット追加 を表示

2

＋ ➔ ウィジェットをタップ

ウィジェットが貼り付けられます。

・ウィジェットをロングタッチ ➔ 移動する位置までドラッグするとウィジェットの順番を入れ替えることができます。
・ウィジェットをロングタッチ ➔ 削除 にドラッグするとウィジェットを削除できます。

Feel UXホームのしくみ

Feel UXホームは、「アプリシート」と「デスクトップシート」で構成される、本機の操作の中心となる画面です。
アプリケーションの起動やウィジェット操作、本機の設定などがこの画面から行えます。

シートを切り替える

Feel UXホームは、アプリケーションを起動する「アプリシート」、ウィジェットとよく利用するアプリケーションなどのショートカットをまとめた「デスクトップシート」の2つのシートで構成されています。

・各シートを左右にフリックすると、シートを切り替えることができます。

アプリシートの見かた

1 アプリケーションを起動（上フリックで隠れているページを表示）

2 現在のページの位置を示します。タップするとページを切り替えることができます。

デスクトップシートの見かた

1 ウィジェットを操作（上フリックで隠れているページを表示）

2 ショートカットからアプリケーションを起動（上フリックで隠れているページを表示）

3 現在のページの位置を示します。タップするとページを切り替えることができます。

ステータスバーについて

画面上部には、新着メールなどをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 お知らせや警告などを表示（通知アイコン）

2 本機の状態などを表示（ステータスアイコン）

おもな通知アイコン

ステータスバーの左から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	意味
	ステータスバーを下にドラッグすると表示される通知パネルから、使い方ガイドを起動できます
	緊急速報メール受信
	着信中／通話中
	保留中
	不在着信あり
	新着簡易留守録あり
	新着伝言メッセージあり
	新着SMS／S!メールあり
	新着インターネットメールあり
	新着Gmailあり
	未確認のアラームあり
	カレンダーの予定
	フルセグ視聴中
	ワンセグ視聴中
	フルセグ／ワンセグ録画中
	アプリケーションのインストール完了／更新可能
	文字入力中（入力方法の選択）
	データのダウンロード
	Bluetooth®によるデータ受信要求
	SDカードマウント解除
	SDカード読み込み中
	USB接続中
	スクリーンショットを撮影
	スクリーンショット失敗
	隠れた通知あり
	モバイルライト点灯中

おもなステータスアイコン

ステータスバーの右から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	意味
	電池レベル
	充電中
	電波レベル
	圏外（4G LTE／4G／3G）
4G	データ通信中（4G LTE／4G）[1]
3G	データ通信中（3G）
	機内モード設定中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth®利用可能
	Bluetooth®接続中
	マナーモード（通常マナー）設定中
	マナーモード（ドライブマナー）設定中
	マナーモード（サイレントマナー）設定中
	位置情報取得中
	簡易留守録設定中
	簡易留守録設定中（用件あり）
	アラーム設定中
	NFC／おサイフケータイ® ロック設定中
	NFC／おサイフケータイ® ロック設定中（USIMカードのみ）[2]
あ	ひらがな入力時
AB	半角英字入力時
12	半角数字入力時
A	全角英字入力時
1	全角数字入力時
区	区点入力時

1　本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。

2　ほかの携帯電話でNFCをロックしたあと、取り付けられているUSIMカードを本機に取り付け直すと表示されます。

通知パネルを利用する

通知パネルでは、通知やステータスの詳細を確認したり、各種設定を変更したりすることができます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にドラッグ

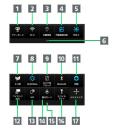
通知パネルが表示されます。

・通知パネルを閉じるときは、 をタップします。

通知パネルの見かた

1 各種項目を設定（機能ボタン）
2 機能ボタンの2行目以降を表示
3 通知をすべて削除し、通知パネルを閉じる
4 着信などの通知や実行中の機能を表示
5 通知内容を利用
6 本機の状態を表示[1]
7 設定を起動
8 通知パネルを閉じる（上フリック）

1　タップすると、各種設定画面が表示されます。

機能ボタンのはたらき

1 マナーモード設定を切り替え
2 Wi-Fi設定のON／OFFを切り替え
3 位置情報機能を設定
4 画面の自動回転の有効／無効を切り替え
5 画面の明るさを切り替え
6 機能ボタンの2行目以降を表示
7 エコ技設定のON／OFFを切り替え
8 Bright Keepの設定を切り替え
9 のぞき見ブロックの有効／無効を切り替え
10 Bluetooth®機能のON／OFFを切り替え
11 アカウント同期の有効／無効を切り替え
12 ワイヤレス出力画面を表示
13 Reader／Writer, P2Pの有効／無効を切り替え
14 機内モードの有効／無効を切り替え
15 機能ボタンを1行表示
16 モバイルライトの点灯／消灯を切り替え
17 機能ボタンのカスタマイズ画面を表示

通知パネル利用時の操作

通知パネルから通知を選んで削除する

通知パネルで、削除する通知を左または右にフリック

・通知によっては削除できないものもあります。

通知パネルから通知を拡大／縮小表示する

通知パネルで、通知をピンチアウト／ピンチイン

・通知によっては拡大／縮小表示できないものもあります。

通知パネルからアプリケーションの情報を表示する

通知パネルで、情報を表示する通知をロングタッチ → アプリ情報

機能ボタンを並べ替え／追加／削除する

通知パネルで カスタマイズ → アイコンをドラッグして並べ替え／追加／削除 → アクションバーの （完了）

・削除する場合は、画面下部の未使用ボタンエリアまでドラッグします。追加する場合は、未使用ボタンエリアから移動する位置までドラッグします。

クイックランチャーを利用する

最近使用したアプリケーションの一覧からアプリケーションを起動できます。また、あらかじめ登録したアプリケーションやミニアプリ／ミニウィジェットを起動することもできます。

クイックランチャーを開く

1

クイックランチャー画面が表示されます。

・アプリ使用履歴キー を アプリ使用履歴 に設定している場合は、アプリ使用履歴画面が表示されます。 アプリ使用履歴キー について詳しくは、「アプリ使用履歴キーの設定」を参照してください。

クイックランチャー画面の見かた

1. 最近使用したアプリケーションを起動
2. 最近使用したアプリケーションの履歴をすべて削除
3. 起動状態（バックグラウンドで起動中のアプリケーションは青く表示）
4. 最近使用したアプリケーションの履歴を表示
5. よく使うアプリケーションやショートカットなどを表示
6. ミニアプリ／ミニウィジェットを表示

アプリ使用履歴画面の見かた

1. アシスト機能対応のアプリケーションを起動
2. アプリケーションやショートカットの一覧からアプリケーションを起動
3. 最近使用したアプリケーションの履歴をすべて削除
4. 最近使用したアプリケーションを起動
5. 起動状態（バックグラウンドで起動中のアプリケーションは青く表示）

クイックランチャー／アプリ使用履歴利用時の操作

使用履歴を選んで削除する

クイックランチャー画面で 履歴 ➔ 削除する履歴を下にフリック

- アプリ使用履歴画面では、削除する履歴を左または右にフリックします。
- 起動中のときは、アプリケーションが終了します。

クイックランチャーのお気に入りによく使うアプリケーションやショートカットなどを追加する

クイックランチャー画面で お気に入り ➔ ＋ ➔ 追加するアプリケーション／ショートカットを選択

アプリ使用履歴画面のアプリケーションやショートカットを変更する

アプリ使用履歴画面でアプリケーション／ショートカットをロングタッチ ➔ 🔧 ➔ アプリ・ショートカット選択 ➔ 変更するアプリケーション／ショートカットを選択

- アプリ使用履歴画面でアプリケーション／ショートカットをロングタッチ ➔ 🔧 ➔ 購入時に戻す ➔ はい と操作すると、アプリケーションやショートカットを購入時の状態に戻すことができます。

アプリケーションやショートカットを削除する

クイックランチャー画面で お気に入り ➔ アプリケーション／ショートカットをロングタッチ ➔ はがす

- アプリ使用履歴画面では、アプリケーション／ショートカットをロングタッチ ➔ 🔧 ➔ はがす ➔ はい と操作します。
- アプリケーションによっては、アプリケーションをロングタッチ ➔ アプリ削除 ➔ OK と操作すると、アンインストールすることができます。

クイックランチャーのお気に入りのアプリケーションやショートカットを並べ替える

クイックランチャー画面で お気に入り ➔ アプリケーション／ショートカットをロングタッチ ➔ 移動する位置までドラッグ

ミニアプリ／ミニウィジェットを追加する

クイックランチャー画面で ミニアプリ ➔ ＋ ➔ ミニアプリ追加 ／ ウィジェット追加 ➔ 追加するミニアプリ／ミニウィジェットをタップ

- アプリ使用履歴画面では、アナザービュー ➔ ＋ ➔ ミニアプリ追加 ／ ウィジェット追加 ➔ 追加するミニアプリ／ミニウィジェットをタップします。

ミニアプリ／ミニウィジェットを削除する

クイックランチャー画面で ミニアプリ ➔ ミニアプリ／ミニウィジェットをロングタッチ ➔ はがす

- アプリ使用履歴画面では、アナザービュー ➔ ミニアプリ／ミニウィジェットをロングタッチ ➔ はがす と操作します。
- アプリケーションによっては、ミニアプリをロングタッチ ➔ アプリ削除 ➔ OK と操作すると、アンインストールすることができます。アンインストールしたアプリケーションは、ミニアプリ追加 の Playストアから追加 で再インストールすることができます。

ミニウィジェットの名前を変更する

クイックランチャー画面で ミニアプリ ➔ ミニウィジェットをロングタッチ ➔ 名前を変更 ➔ ミニウィジェット名を入力 ➔ OK

- アプリ使用履歴画面では、アナザービュー ➔ ミニウィジェットをロングタッチ ➔ 名前を変更 ➔ ミニウィジェット名を入力 ➔ OK と操作します。

ミニアプリ／ミニウィジェットを並べ替える

クイックランチャー画面で ミニアプリ ➔ ミニアプリ／ミニウィジェットをロングタッチ ➔ 移動する位置までドラッグ

- アプリ使用履歴画面では、アナザービュー ➔ ミニアプリ／ミニウィジェットをロングタッチ ➔ 移動する位置までドラッグします。

ミニアプリ／ミニウィジェットを利用する

ミニアプリ／ミニウィジェットを起動する

アプリケーションを利用しながら、ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面でフルセグ／ワンセグ視聴や動画視聴、地図表示などができます。

・表示中のアプリケーションによっては、利用できない場合があります。

1

クイックランチャー画面が表示されます。

2

ミニアプリ → ミニアプリ／ミニウィジェットをタップ

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面の見かた

コンテンツ再生時に操作バーなどが表示されていないときは、ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面をタップします。

・アプリケーションやウィジェットによって表示内容は異なります。

1 通常サイズのアプリケーションを表示[1]
2 アプリケーション／ウィジェット名
3 メニューを表示
4 ミニアプリ／ミニウィジェットを終了[1]
5 操作バー
6 ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面のサイズを変更（サイズ変更後の位置までドラッグ）

1 ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面のサイズを縮小しているときはアイコンが表示されません。この場合、メニューより同様の操作を行うことができます。

ミニアプリ／ミニウィジェット利用時の操作

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面を移動する

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面の外枠に触れ、移動する位置までドラッグ

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面を最小化する

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面で ⋮ → 最小化

・アプリケーションによっては、 をタップしても同様の操作ができます。

ミニアプリ／ミニウィジェットのデータや情報をほかのアプリケーションで利用する

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面をロングタッチ → 利用するデータや情報をほかのアプリケーションにドラッグ

・ミニアプリ画面（アルバム）で ⋮ → 選択貼付 → 利用するデータをタップ（ ☑ 表示） → 貼付 と操作すると、複数のデータを同時に挿入できます。

ミニアプリ画面（動画再生中）からデータ選択画面を表示する

ミニアプリ画面（動画再生中）で ☰

ミニウィジェット画面内にミニウィジェットを追加する

ミニウィジェット画面で ⋮ → ウィジェット追加 → 追加するウィジェットをタップ

ミニウィジェット画面からミニウィジェットを削除する

ミニウィジェット画面で ⋮ → ウィジェット削除 → 削除するウィジェットをタップ（ ☑ 表示） → 削除

ミニウィジェットの背景色を設定する

ミニウィジェット画面で ⋮ → 背景色設定 → 黒 ／ 白 ／ 半透明

ミニアプリ／ミニウィジェット利用時のご注意

ミニアプリ／ミニウィジェット利用中にほかのアプリケーションを使用して動画を再生した場合、動画が正しく表示されないことがあります。

Feel UXホームをアレンジする

テーマや壁紙を設定したり、アプリシートやデスクトップシートのレイアウトを設定することができます。また、配置の変更や複数のアイコンをフォルダにまとめることもできます。

テーマや壁紙を設定する

1

Feel UXホームで ☰

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

3

テーマ（ 標準 ／ ポップカラー ／ ナチュラル ）をタップ

4

壁紙の画像やカラー、パターンなどをタップ ➔

テーマや壁紙が設定されます。

- リストから をタップすると、画像を設定できます。画面に従って操作してください。
- 表示 ／ 非表示 をタップすると、アイコンの背景の表示／非表示を設定できます。
- 壁紙設定連動 をタップすると、 壁紙・ディスプレイ の 壁紙 で設定した画像を設定できます。

アイコンやウィジェットの配置を変更する

1

Feel UXホームで、アイコン／ウィジェットをロングタッチ

2

移動する位置までドラッグ

指を離すと、アイコン／ウィジェットが移動します。

- アイコンをフォルダにドラッグすると、フォルダ内に移動することができます。

アイコンのレイアウトを変更する

アプリシートのアイコンのレイアウト（1画面あたりの列数／行数）を変更することができます。

1

Feel UXホームで

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

3

「レイアウト設定」の Simple ／ 3×4 ／ 4×5 ／ 5×6

レイアウトが変更されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- Simple に設定するとデスクトップシートを表示しないで、アイコンと文字を大きく表示します。

フォルダを追加する

フォルダを追加し、アイコンをまとめることができます。

1

Feel UXホームで、まとめたいアイコンをロングタッチ

2

まとめたいアイコンにドラッグ

フォルダが追加され、2つのアイコンがフォルダ内に保存されます。

ショートカットを追加する

アプリケーションのショートカットを追加します。

1

Feel UXホームで ☰

2

ショートカットを貼付け

3

アプリ → 追加するアプリケーションをタップ

ショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	説明
（1×1）メーカーアプリ／（4×1）メーカーアプリ	メーカーアプリの「SHSHOW」へ簡単にアクセスできます。
アルバム	本機のカメラで撮影した静止画や動画を確認できます。
おすすめのコンテンツを楽しむ	Google Playのおすすめコンテンツを表示します。
カレンダー	カレンダーを表示します。
ドライブ	Google ドライブを利用できます。
ブックマーク	Chromeのブックマーク一覧を表示します。
ブックマーク一覧	ブラウザのブックマーク一覧を表示します。
ミュージック	音楽を再生できます。
メール	インターネットメールを確認できます。
メール（簡易表示）／（詳細表示）	SoftBankメールを起動します。
株価	Y!ファイナンスの株価情報をすぐに確認できます。
近況アップデート	友達の近況を確認したり、自分の近況を投稿することができます。
再生 - マイライブラリ	動画や書籍などのコンテンツを表示することができます。
時計・インフォメーション／時計・インフォメーション（カレンダー付）	時計を確認したり、不在着信や簡易留守録などの通知を確認したりできます。
世界時計	世界時計を確認できます。
電源管理	Wi-FiやBluetooth®、位置情報や画面の明るさなどをワンタッチでON／OFFできます。
電子書籍GALAPAGOS	GALAPAGOS STOREへ簡単にアクセスできます。
歩数計	歩数計を設定すると、歩数を確認できます。
Facebookボタン	近況の投稿、写真のアップ、チェックインを行うことができます。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Google Now™	時間帯や現在地、ロケーション履歴に基づいてそのときに必要と思われる情報を自動的に表示します。
Google Play ブックス	Playブックスで読むことができる書籍の表紙を表示する書棚です。 書棚は回転式になっており、読みたい書籍に直接アクセスすることができます。
Google+ユーザーの場所	Google+ユーザーの位置情報を表示します。
Google+投稿	Google+の投稿などを確認できます。
Google検索	ウェブページや本機内を検索できます。
Kingsoft Office（4×2）	作成したドキュメントの閲覧およびドキュメントの新規作成を行うことができます。
NFC／おサイフケータイ 設定	NFCのON／OFF設定を簡単に切り替えることができます。
Playストア	Playストアで配信されているアプリケーションをランダムに表示します。
SHカメラ	よく使用する撮影モードを登録し、シーンに応じて素早く起動することができます。
Social Board	Facebook／Twitter／mixiなどの投稿を一度に確認できます。
Y!乗換案内ウィジェット	鉄道のほかバスや飛行機などを使った経路探索や、路線図／運行情報も確認できます。
Y!天気ウィジェット（4×1）	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示するウィジェットです。ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、ほかのアプリケーションを使用しているときでも天気をチェックすることができます。
Yahoo! JAPAN for SoftBank（4×1）／Yahoo! JAPAN for SoftBank（4×2）	ホーム画面をもっと便利にする、Yahoo! JAPAN公式ウィジェットです。 検索窓からすぐにYahoo!検索をしたり、ニュースや天気を簡単に確認することができます。 また、Yahoo! JAPANトップページをワンタップで開くこともできます。
YouTube	話題の動画などを確認できます。

1

Feel UXホームで ☰

メニューが表示されます。

2

ウィジェットを貼付け

画面の見かた

3

ウィジェットをタップ

ウィジェットが追加されます。

Feel UXホームアレンジ時の操作

アプリケーションを強制停止／無効にする

アプリシートで、アイコンをロングタッチ → アプリ情報 → 強制停止 ／ 無効にする

・以降は、画面に従って操作してください。
・アプリケーションによっては無効にできないものもあります。

アプリシートからデスクトップシートにショートカットを追加する

アプリシートでアイコンをロングタッチ → ショートカットを貼付け

ウィジェットやショートカットを削除する

デスクトップシートで、ウィジェットやアイコンをロングタッチ → はがす

フォルダ名を変更する

Feel UXホームで、フォルダをタップ → ウィンドウ上部のフォルダ名入力欄をタップ → フォルダ名を入力 → 次へ

機能紹介を表示する

Feel UXホームで ☰ → ホーム設定 → 「機能紹介」の 表示する

アプリシートにGoogle検索ウィジェットを表示させるかどうかを設定する

Feel UXホームで ☰ → ホーム設定 → 「Google検索表示設定」の OFF ／ ON

・OFF をタップするとON（ON）に、ON をタップするとOFF（OFF）に切り替わります。

ナビゲーションバーの上にドックを表示するかどうかを設定する

Feel UXホームで ☰ → ホーム設定 → 「ドック表示設定」の OFF ／ ON

・OFF をタップするとON（ON）に、ON をタップするとOFF（OFF）に切り替わります。
・ドックにはよく利用するアプリケーションなどのショートカットを追加することができます。

アプリシート／デスクトップシートを切り替えたときに、ガイドタブを表示させるかどうかを設定する

Feel UXホームで ☰ → ホーム設定 → 「ガイドタブ表示設定」の OFF ／ ON

・OFF をタップするとON（ON）に、ON をタップするとOFF（OFF）に切り替わります。

ホームポジションを設定する

Feel UXホームで ☰ ➔ ホーム設定 ➔ 「ホームポジション設定」の アプリシート ／ デスクトップシート

アプリケーションを非表示にする

Feel UXホームで ☰ ➔ アプリの表示設定 ➔ 非表示にするアプリケーションの ON

・再度、表示するときは、 OFF をタップします。アイコンは、アプリシートの末尾に表示されます。

タッチ操作を一時的に無効にする

チャイルドロックを設定すると、タッチ操作を一時的に無効にし、意図しない操作を防止できます。

チャイルドロックを設定する

1

（チャイルドロック）

2

OK

チャイルドロックが設定されます。

チャイルドロック設定時の操作について

画面や − ／ ＋ のタッチ操作が無効となります。ただし、かかってきた電話は、通常の着信操作で受けることができます。

チャイルドロックを解除する

チャイルドロックは、電源キーを押す、または本機を一定時間何も操作しないで画面が消灯すると自動的に解除されます。

画面の文字を手軽にコピーする（どこでもコピー）

どこでもコピーを利用する

・あらかじめ、コピーしたい内容を画面に表示しておいてください。

1

 お気に入り （どこでもコピー）

どこでもコピー画面が表示されます。

2

コピーする範囲をなぞって選択 ➔ 枠をドラッグして読み取る範囲を指定

文字が読み取られます（読み取り結果画面）。

3

（コピー）

文字がコピーされます。

どこでもコピー利用時の操作

読み取った文字を編集する

読み取り結果画面で （編集） 文字を修正

読み取った文字を辞書で調べる

読み取り結果画面で （辞書）

「書」メモを利用する

画面にメモを書き込み、画像として保存することができます。保存した画像は、メールに添付したり共有したりできます。

画面にメモを書き込む

・あらかじめ、メモを書き込みたい内容を画面に表示しておいてください。

1

  （「書」メモ）

筆箱が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・筆箱が小さくなったときは、 が付いているペンやツールをタップすると元のサイズに戻ります。 ➔ 筆箱の簡易表示への遷移時間 と操作すると、筆箱が小さくなるまでの時間を設定できます。
・筆箱は、画面上部／下部にドラッグすると移動することができます。

2

ペン（ など）をタップ ➔ 画面をなぞってメモを作成

・操作中は筆箱が半透明になります。

3

メモが完成すれば

メモを書き込んだ画面が、画像として保存されます。

・保存された画像は、コンテンツマネージャーの Photo などから確認することができます。

筆箱の見かた

1	1つ前の操作を取り消し
2	ペンを利用[1]
3	画面の一部を切り取り[1]
4	テキストを入力
5	メモを保存
6	消しゴムを利用
7	スタンプを利用[1]
8	背景を切り替え
9	メモを保存し共有／PDF形式のファイルで保存

1　使用中に再度タップすると、ペンの色や太さ、スタンプの種類、切り取り範囲の方法などを変更できます。

電話／電話帳

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します（本機では、「TVコール」は利用できません）。

電話をかける

1

アプリシートで （電話） ダイヤル

電話番号発信画面が表示されます。

・不在着信画面が表示されたときは、 をタップしてください。Feel UXホームが表示されたときは、再度操作してください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

3

発信

発信されます。

・相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら、 通話終了

通話が終了します。

・電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら、 応答 を下にドラッグ

通話ができます。

・画面ロック解除時は、 応答 をタップします。

2

通話が終了したら、 通話終了

通話が終了します。

・電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。

通話画面の見かた／通話中の操作

1	相手の名前／電話番号
2	相手の写真
3	通話時間
4	こちらの声をミュート（消音）
5	音量・音質を調節
6	音声を録音
7	通話を終了
8	ダイヤルキーを表示
9	電話帳を表示
10	スピーカーホンを利用

緊急通報位置通知について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ステータスバーに（不在着信あり）の通知アイコンが表示されます。ウェルカムシート（ロック画面）では、お知らせが表示されます。

1	通知アイコン
2	お知らせ

・ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開き、不在着信通知をタップすると、着信履歴一覧画面が表示されます。不在着信通知の下部に 発信 ／ SMS と表示されているときは、タップして電話／SMSを発信することができます。
・お知らせを下にドラッグすると、着信履歴一覧画面が表示されます。

電話利用時の操作

保留にして受ける

着信中に 保留 を下にドラッグ（画面ロック解除時はタップ）

- 保留中は相手に通話料がかかります。
- 電話を受けるときは、 応答 をタップします。
- 電話を切るときは、 通話終了 をタップします。

簡易留守録で応答する

着信中に ☰ → 簡易留守録

簡易留守録を再生する

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く → 簡易留守録通知をタップ → 用件をタップ

- 再生が終わると用件のリスト画面に戻ります。
- 途中で止めるときは、 停止 をタップします。

着信を拒否する

着信中に ☰ → 着信拒否

通話音量を調節する

通話中に ＋ ／ −

相手の声を聞き取りやすくする（くっきりトーク）

通話中に 音量・音質 → くっきりトーク （ ON 表示）

相手の声をゆっくり聞こえるようにする（スロートーク）

通話中に 音量・音質 → スロートーク （ ON 表示）

音声を録音する（音声メモ）

通話中に 音声メモ

- 録音を終わるときは、 停止 をタップします。
- 音声メモの再生については「通話の設定」を参照してください。

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーホン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

緊急通報のご注意

機内モードを設定していると、緊急通報できません。電源キーを長押しして、設定を解除してください。

電話帳／通話履歴／お気に入りから電話をかける

電話帳から電話をかける

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ → 相手をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

3

電話番号右の

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら、 通話終了

通話が終了します。

通話履歴／お気に入り一覧から電話をかける

1

アプリシートで （電話） → 着信履歴 ／ 発信履歴 ／ お気に入り

履歴一覧画面／お気に入り一覧画面が表示されます。

- 不在着信画面が表示されたときは、 をタップしてください。Feel UXホームが表示されたときは、再度操作してください。
- 連続して同じ相手と通話したときは、履歴は1つにまとめられています（ 表示）。このときは、 をタップすると、履歴一覧が表示されます。

2

発信する相手の

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

3

通話が終了したら、 通話終了

通話が終了します。

通話履歴／お気に入り利用時の操作

着信履歴／発信履歴の詳細を確認する

履歴一覧画面で、確認する相手をタップ

・履歴詳細画面が表示されます。
・このあと、 SMS をタップすると、SMSを送信することができます。

着信履歴／発信履歴を選んで削除する

履歴一覧画面でアクションバーの （削除） ➔ 削除する相手をタップ（ ✔ 表示） ➔ 削除 ➔ はい

着信履歴／発信履歴をすべて削除する

履歴一覧画面で ☰ ➔ 全件削除 ➔ はい

着信履歴／発信履歴から番号を付加して発信する

履歴詳細画面で ☰ ➔ 特番付加 ➔ 付加する番号をタップ ➔ 発信

・ 184付加 や 186付加 などをタップすると、それぞれの番号を付加することができます。

お気に入りの電話帳詳細を確認する

お気に入り一覧画面で、確認する相手をタップ

・電話帳詳細画面が表示されます。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話ができます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりすることができます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

アプリシートで （設定） ➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

留守番・転送電話

留守番・転送電話画面が表示されます。

3

設定・停止

転送電話画面が表示されます。

4

呼出なし ／ 呼出あり ➔ 転送先の電話番号を入力

・呼出あり をタップしたときは、このあと 呼出時間 をタップして、呼出時間を設定できます。
・転送電話サービスを停止するときは、 留守番・転送停止 ➔ はい の順にタップします。

5

OK

転送電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスを利用する

1

アプリシートで （設定） ➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

留守番・転送電話

留守番・転送電話画面が表示されます。

3

設定・停止

転送電話画面が表示されます。

4

呼出なし ／ 呼出あり ➔ 留守電

・呼出あり をタップしたときは、このあと 呼出時間 をタップして、呼出時間を設定できます。
・留守番電話サービスを停止するときは、 留守番・転送停止 ➔ はい の順にタップします。

5

OK

留守番電話サービスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに が表示されます。伝言メッセージを聞くときは、留守番・転送電話画面で 留守番電話再生 をタップしたあと、アナウンスに従って操作してください。

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

アプリシートで   （設定） ➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

その他のサービス設定

その他のサービス設定画面が表示されます。

3

割込通話 （ ✓ 表示）

割込通話サービスが設定されます。

・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。 を右にドラッグして通話を開始できます。

・割込通話サービスを停止するときは、 割込通話 をタップします（ 表示）。

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に ➔ 通話を追加

2

別の相手の電話番号を入力 ➔ 発信

3

相手が応答したら ➔ グループ通話

グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

アプリシートで （設定） ➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

その他のサービス設定

その他のサービス設定画面が表示されます。

3

発信者番号通知 ➔ 番号を非通知 ／ 番号を通知

発信者番号通知サービスが設定されます。

発着信規制サービスを利用する

電話／SMSの発着信を制限します。

・発着信規制サービスの操作には、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要です。
・交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。
・以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。
・発信規制中に電話やSMSを発信しようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

規制項目	規制内容
全発信規制	すべての発信を規制
国際発信全規制	滞在国以外への国際電話の発信を規制
国際発信規制	滞在国と日本以外への国際電話の発信を規制
全着信規制	すべての着信を規制
国際着信規制	日本以外での着信を規制

1

アプリシートで （設定） 通話

通話設定画面が表示されます。

2

発着信制限

発着信制限画面が表示されます。

3

発信規制 ／ 着信規制 ➔ 規制方法をタップ

4

交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力 OK

発着信規制サービスが設定されます。

オプションサービス利用時の操作

着信お知らせ機能を設定する

電源を切っているときや圏外にいるときの着信をお知らせする機能です。留守番電話サービスを開始したあと、次の操作を行います。

通話設定画面で 着信お知らせ機能 → 設定 → 発信 → アナウンスに従って操作

着信お知らせ機能の動作を設定する

通話設定画面で 着信お知らせ機能 → 音・バイブ・ランプ → 項目をタップ → 画面に従って操作

・「着信お知らせ音」、「バイブのパターン」、「着信ランプ」、「鳴動時間」が設定できます。

発信規制をすべて解除する

発着信制限画面で 発信規制 → 全発信規制停止 → 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力 → OK

着信規制をすべて解除する

発着信制限画面で 着信規制 → 全着信規制停止 → 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力 → OK

発信先をあらかじめ指定した電話番号だけに制限する

発着信制限画面で 発信先限定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → 電話番号指定 → ON／OFF設定 （☑ 表示） → 発信許可リスト → ＜未登録＞ → 電話番号を入力 → OK

発信先を電話帳に登録している相手だけに制限する

発着信制限画面で 発信先限定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → 電話帳に限定 （☑ 表示）

指定した電話番号からの着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 → 電話番号指定 → ON／OFF設定 （☑ 表示） → 着信拒否リスト → ＜未登録＞ → 電話番号を入力 → OK

電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 → 電話帳未登録番号 （☑ 表示）

非通知／公衆電話／通知不可の着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 → 非通知着信 ／ 公衆電話 ／ 通知不可 （☑ 表示）

こんなときは

Q. 発着信が規制されない

A. 転送電話サービスや留守番電話サービスを利用していませんか。このときは、「全発信規制」や「全着信規制」を設定しても、規制されないことがあります。

電話帳を利用する

電話番号やメールアドレスを登録することができます。
メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。
また、登録した電話帳ごとに着信音を設定することもできます。

新しい連絡先を登録する

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

☰ ➔ 新規登録

連絡先新規登録画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

登録する項目をタップ ➔ 内容を入力

4

保存 ➔ はい

連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ ➔ 相手をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

電話帳詳細画面の見かた

1	名前
2	全身写真
3	電話番号
4	メールアドレス
5	お気に入り登録（☆）／解除（☆）
6	連絡先編集
7	メニューを表示
8	顔写真
9	電話発信
10	メール作成

・上下にフリックすると、隠れている項目が表示されます。

連絡先を編集する

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ → 相手をロングタッチ → 編集

連絡先編集画面が表示されます。

3

各項目を編集 → 保存 → はい

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ ➔ 相手をロングタッチ ➔ 削除

3

はい

連絡先が削除されます。

電話帳登録時／利用時の操作

写真を登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、上部の画像枠（顔写真／全身写真）をタップ ➔ 登録方法をタップ ➔ 登録操作

音声着信／メール受信時の動作を設定する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で 着信音設定 ➔ 項目をタップ ➔ 画面に従って操作

・着信／受信音の種類や、バイブレータなどの動作を設定できます。

グループを設定する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で グループ設定 ➔ グループをタップ（ 表示） ➔ 確定

・グループを登録していないときは、グループ追加の確認画面が表示されます。このあと、 はい をタップすると、グループの新規登録画面が表示されます。グループ名などを入力して、 保存 をタップしてください。

その他の登録項目を表示する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で その他

・チャットやニックネーム、GPS情報、所属などの情報を登録できます。

電話番号などの種別を登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で種別（ など）をタップ ➔ 登録する種別をタップ

・「カスタム」を選んだときは、このあと種別名を入力してください。

電話番号などを複数件登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、追加する項目の ＋ ➔ 電話番号などを入力

入力した電話番号などを削除する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、削除する項目の ×

サーバー上の連絡先と同期する

次の操作を行うと、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本機の電話帳を同期できます。Googleアカウント以外と同期するときでも、あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

アプリシートで （設定） ➔ アカウントの種類をタップ ➔ アカウントをタップ ➔ 同期するアプリケーションやデータをタップ（ 表示）

音声電話をかける

電話帳詳細画面で、電話番号右の

メールを送信する

電話帳詳細画面で、電話番号またはメールアドレス右の メール作成／送信

・メールアプリケーションなどの選択画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電話帳画面の表示方法を変更する

電話帳画面で 表示方法切替 表示方法をタップ

お気に入り登録した相手を一覧表示する

電話帳画面でアクションバーの （お気に入り）

・電話帳画面に戻すときは、アクションバーの （すべて）をタップします。

電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによっても、同様の可能性があります。大切な電話帳などは、定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳をインポートする

あんしんバックアップアプリを利用して電話帳をインポートする

あんしんバックアップでは、SoftBankが管理するサーバー（クラウド）を利用してデータをバックアップしたり、インポートしたりできます。

詳しくは「あんしんバックアップアプリを利用する」を参照ください。

SDカードから電話帳をインポートする

本機やほかの携帯電話でSDカードにバックアップした電話帳データを、インポート（読み込み）することができます。

・保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく読み込めないことがあります。

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

➔ 設定・管理

3

ストレージからインポート

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 読み込むファイルをタップ ➔ 一括登録 ➔ 追加登録

読み込みが完了します。

・インポートする連絡先を選択するときは、 選択登録 をタップします。以降は、画面に従って操作してください。
・本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、 上書き登録 をタップします。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

赤外線で電話帳をインポートする

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

1

アプリシートで （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コードを入力 ➔ OK

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

5

相手機器で認証コードの入力、データ送信の操作を実行

6

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

登録方法の選択画面が表示されます。

7

追加登録

データが登録されます。

・本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、 削除して登録 をタップします。以降は、画面に従って操作してください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®で電話帳をインポートする

Bluetooth®機能を利用して、ほかの携帯電話に保存した電話帳データをインポート（読み込み）することができます。

1

アプリシートで （設定）

2

データ引継

データ引継画面が表示されます。

・機能紹介 をタップすると、機能を確認できます。

3

データ取り込み ➔ スマートフォンから電話帳データを取り込む

・SDカードが挿入されていなかったり、SDカードにバックアップデータがない場合は、インポート元の携帯電話の選択画面が表示されます。画面に従って操作してください。

4

画面に従って操作

電話帳データのインポートが完了します。

インポート時のご注意

本体メモリの空き容量が少なくなっているときは、インポートできません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

電話帳をバックアップする

あんしんバックアップアプリを利用して電話帳をバックアップする

あんしんバックアップでは、SoftBankが管理するサーバー（クラウド）を利用してデータをバックアップしたり、インポートしたりできます。
詳しくは「あんしんバックアップアプリを利用する」を参照ください。

SDカードに電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップ（保存）することができます。

・相手機器によっては、本機でバックアップした電話帳データを正しく読み込めないことがあります。

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

3

ストレージへエクスポート

4

操作用暗証番号を入力 → OK

5

バックアップする（画像なし） ／ バックアップする（画像付き）

バックアップが完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

バックアップ時のご注意

本体メモリの空き容量が11MB未満のときは、バックアップを利用できません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

メール／ブラウザ

メールの種類について

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのEメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）の送受信ができます。

Gmail

GmailはGoogleのウェブメールサービスです。ウェブ上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。

インターネットメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているインターネットメール（POP3／IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

- インターネットメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。
- 本機のインターネットメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

S!メール初回起動時の設定について

S!メール初回起動時の設定を行う

メールを初めて起動したときは、Wi-Fi利用時にS!メールを送受信するための設定を行います。

- ハングアウトアプリで送受信したメールがある場合は、メールデータのインポート画面が表示されます。画面に従って操作してください。

1

アプリシートで （メール）

Wi-Fi接続設定画面が表示されます。

2

今すぐ設定

Wi-Fi利用時の送受信が設定され、フォルダー一覧画面が表示されます。

- あとから設定するときは、 後で設定 をタップします。

あとからWi-Fi利用時のS!メール送受信を設定する

初回起動時に 後で設定 をタップしたときは、次の操作でWi-Fi利用時のS!メール送受信を設定できます。

フォルダー一覧画面で

Wi-Fi利用時のS!メール送受信についてのご注意

国際S!メールの送信料について

国際S!メールを送信するときは、Wi-Fi利用時にも送信料が発生しますのでご注意ください。

画面消灯（画面ロック設定）時のS!メール受信について

画面消灯（画面ロック設定）時もWi-Fiを利用してS!メールを受信する場合は、Wi-Fi設定で、Wi-Fiのスリープ設定を無効にしてください。

フォルダ一覧モード／スレッド一覧モードについて

メールの表示方法には、フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードの2種類があります。
本書ではフォルダ一覧モードでの操作を記載しております。スレッド一覧モードでは操作が異なる場合があります。

フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードを切り替える

1

アプリシートで （メール）

2

現在の一覧モード名をタップ

3

変更後の一覧モード名をタップ

一覧モードが切り替わります。

フォルダ一覧モードについて

フォルダ一覧モードでは、「受信フォルダ」、「送信フォルダ」などに分けてメールを保存します。

スレッド一覧モードについて

スレッド一覧モードでは、送受信したS!メール／SMSを宛先ごとにまとめて表示します。たとえば、植田さんとやりとりしたメールを確認するときは、1つのスレッドの中で植田さんと会話をしているように表示されます。

1 送受信した相手のスレッド
2 本文入力欄
3 送受信したメール内容
4 S!メール／SMSを送信

S!メール／SMSを送信する

S!メールを送信する

1

アプリシートで （メール） → メール

2

・宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

3

送信する宛先を選択 → OK

・電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 をタップすると、電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。
・メールグループ をタップすると、メールグループを選択して、メールグループに登録されたすべての宛先を送信する宛先に設定できます。
・送信する宛先を設定したあと、 植田 ミキオ をタップすると、宛先の電話番号やアドレスを確認したり、宛先をCcやBccに設定できます。
・送信する宛先を設定したあと、 植田 ミキオ をタップし、 ✕ をタップすると宛先を削除できます。

4

件名入力欄をタップ ➔ 件名を入力

5

本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力

6

送信

7

送信

S!メールが送信されます。

・送信できなかった場合は、S!メールが下書きとして保存されます。

SMSを送信する

1

アプリシートで （メール） ➔ SMS

2

・宛先入力欄に電話番号を直接入力することもできます。

3

送信する宛先をタップ

・電話帳 / 送信履歴 / 受信履歴 をタップすると、電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。

・送信する宛先を設定したあと、 をタップすると、宛先の電話番号を確認できます。

・送信する宛先を設定したあと、 をタップし、 をタップすると宛先を削除できます。

4

本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力

5

送信

6

送信

SMSが送信されます。

・送信できなかった場合は、SMSが下書きとして保存されます。

下書きについて

S!メール／SMS作成中に をタップして画面を切り替えると、作成中のS!メール／SMSを下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。
下書きは、フォルダ一覧モードでは 下書き／未送信フォルダ に保存され、スレッド一覧モードでは下書きと表示されます。下書きのS!メール／SMSを表示すると、内容を再編集して送信できます。

S!メールでデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

様々なデザインを利用して、メールを装飾することができます。

1

アプリシートで （メール） → テンプレート → 左右にフリックしてテンプレートを選択

2

決定

3

宛先を入力 → 件名を入力 → 本文を入力 → 送信

4

送信

デコレメールが送信されます。

S!メールを装飾する

1

本文入力中に 装飾 ➔ 装飾方法をタップ

メールが装飾できます。

・左右にフリックすると、ほかの装飾方法を確認できます。

2

画面に従ってメールを装飾

メールを装飾しながら、本文が入力できます。

S!メール／SMSを受信／返信する

S!メールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着のS!メール／SMSを確認する

新着メールを受信すると、新着メッセージのお知らせ画面と、通知アイコンが表示されます。

1

今すぐ読む

S!メール／SMS詳細画面が表示されます。

・通知アイコンから確認するには、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開きます。通知をタップすると新着メールが表示されます。
・新着メールが2通以上あるときは、サブフォルダー覧画面が表示されます。

手動でS!メール／SMSを受信する

1

アプリシートで （メール） ➔

メールを受信します。

サーバーメールを受信する

1

アプリシートで （メール） → ☰ → サーバーメール

2

全て受信 ／ 差出人／件名で受信

サーバーメールを受信します。

S!メール／SMSを返信する

1

S!メール／SMS詳細画面で 返信 ／ 全返信

2

本文を入力 → 送信

3

送信

メールが送信されます。

S!メール／SMSを転送する

1

S!メール／SMS詳細画面で 転送

2

宛先を入力 ➔ 本文を入力 ➔ 送信

3

送信

メールが転送されます。

迷惑メールについて

迷惑メール設定を行うと、電話帳に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールフォルダに保存されます。迷惑メールフォルダに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

アプリシートで （メール） ➔ 迷惑メールフォルダ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

S!メール／SMSを管理する

S!メール／SMSを確認する

1

アプリシートで （メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

受信フォルダ

サブフォルダー一覧画面が表示されます。

・送信したメールを確認したい場合は、 送信フォルダ をタップすると、送信のS!メール／SMS一覧画面が表示されます。

・下書きしたメールや、未送信のメールを確認したい場合は、 下書き／未送信フォルダ をタップすると、下書き／未送信のS!メール／SMS一覧画面が表示されます。

3

フォルダをタップ

S!メール／SMS一覧画面が表示されます。

4

メールをタップ

S!メール／SMS詳細画面が表示されます。

フォルダー覧画面について

1 未読メール件数

2 下書き／未送信メール件数

3 迷惑メール件数

アイコン	説明
	送信が失敗したメールあり

サブフォルダー覧画面について

1 未読メール件数

S!メール／SMS一覧画面について

1 差出人／件名／送受信・保存日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
	デコレメール
	返信済み
	転送済み
	送信済み
	配信確認済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護
	送信中
	送信を保留中
	送信予約中
	送信失敗
	再送信待ち
	下書き

S!メール／SMS詳細画面について

1 差出人／宛先／件名／送受信・保存日時など

2 本文

アイコン	説明
	差出人／宛先一覧表示。タップすると差出人／宛先に含まれるアドレスを一覧表示します。
	配信確認済み。タップするとレポートが表示されます。送信済みメールの場合に表示されます。
	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルが保存できます。

S!メール／SMSデータをバックアップする

本体のメールデータをSDカードなどにバックアップします。

- 本体に保存されているメールデータや、サブフォルダ、振り分け条件をバックアップします。メールデータを1件ずつ選択してバックアップすることはできません。
- SDカードを取り付けていないときは、本体メモリにバックアップされます。

1

アプリシートで （メール）   設定

2

共通設定

3

メール保存・読み込み

4

バックアップ・復元する

5

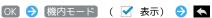
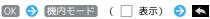
バックアップ（専用フォーマット）   OK

6

OK 機内モード（ 表示）

バックアップが開始されます。

7

OK   機内モード（ 表示）

バックアップが完了します。

S!メール／SMSデータを復元する

SDカードなどにバックアップしたメールデータを本体に復元します。

1

アプリシートで （メール） → 設定

2

共通設定

3

メール保存・読み込み

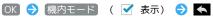
4

バックアップ・復元する

5

復元（専用フォーマット） → OK

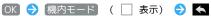
6

 OK → 機内モード （ 表示） →

7

対象のファイルをタップ → OK

復元が開始されます。

8

 OK → 機内モード （ 表示） →

復元が完了します。

S!メール／SMSデータを移行する（エクスポート）

本体のメールデータをvMessage形式でSDカードなどにエクスポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。

・本体に保存されている受信メールデータ／送信メールデータ／下書き／未送信メールデータごとにエクスポートします。メールデータを1件ずつ選択して保存することはできません。
・SDカードを取り付けていないときは、本体メモリにエクスポートされます。

1

アプリシートで （メール）   設定

2

共通設定

3

メール保存・読み込み

4

メールデータを移行する

5

エクスポート（vMessage）   OK

・アプリケーションのダウンロードや、ご利用規約などの確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

メールの種類をタップ → 実行

エクスポートが開始されます。

7

OK

エクスポートが完了します。

S!メール／SMSデータを移行する（インポート）

SDカードなどにエクスポートしたvMessage形式のメールデータを、本体にインポートします。

・これまでお使いの携帯電話などのデータをインポートする場合は、あらかじめ、インポートしたいデータをSDカードなどに保存しておいてください。

1

アプリシートで（メール） → 設定

2

共通設定

3

メール保存・読み込み

4

メールデータを移行する

5

インポート（vMessage） → OK

6

メールの種類をタップ → OK

7

OK → 機内モード （ 表示） →

8

対象のファイルをタップ → OK

インポートが開始されます。

（ □ 表示）

OK → 機内モード （ □ 表示） →

インポートが完了します。

S!メール／SMSの管理について

ウィジェットについて

ウィジェットを利用すると、デスクトップシートからメールの情報を確認できます。ウィジェットには簡易版（画面上部）と詳細版（画面下部）があります。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。

標準メッセージアプリで受信したメールをインポートする

フォルダー一覧画面で   設定 → 共通設定 → メール保存・読み込み → メールの移行 → 画面に従って操作

メールデータのインポート／エクスポート時に使用される場所について

メールデータをインポート／エクスポートするときは、SDカード（/storage/sdcard1/...）または本体メモリ（/storage/emulated/0/...）の次の場所に対して読み込み／保存が行われます。

・受信メールデータの場合：PRIVATE/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK

・送信メールデータの場合：PRIVATE/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK

・下書き／未送信メールデータの場合：PRIVATE/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK

エクスポートしたデータのファイル名について

エクスポートしたデータのファイル名は、SDカード／本体メモリへの保存年月日になります。たとえば、2012年3月1日に保存されたメールデータは、「12030100.vmg」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「12030101.vmg」となり、下2桁の数字が増えていきます。また、本機の時計が未設定の場合は、「XXXXXX.vmg」となります。

セキュリティ設定を行ったメールデータのインポートについて

これまでお使いの携帯電話の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合でも、本アプリケーションではインポートを行います。また、インポートしたデータは閲覧することもできます。

インポートできないメールデータについて

これまでお使いの携帯電話で暗号化してメールデータをバックアップした場合、本アプリケーションではインポートできません。

メール利用時の操作

ウェブページでデコレメ素材を探す

フォルダ一覧画面で デコレメ素材を探す

サーバーメールをすべて削除する

フォルダ一覧画面で ☰ ➔ サーバーメール ➔ 全て削除 ➔ 削除

メールサーバーの容量を確認する

フォルダ一覧画面で ☰ ➔ サーバーメール ➔ 容量確認

フォルダを作成する

サブフォルダ一覧画面で 作成 ➔ フォルダ名を入力 ➔ 作成

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。

フォルダの振り分け条件を設定する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➔ 設定 ➔ 条件追加 ➔ 差出人 ／ ドメイン ／ 件名 ／ メールグループ ➔ 振り分ける差出人／ドメイン／キーワード／メールグループを入力／選択 ➔ 画面に従って操作

・差出人／ドメインを電話帳から選択するには、 をタップします。
・振り分け条件を削除するには、 ✕ をタップします。
・メインフォルダには、振り分け条件を設定できません。

フォルダ名を変更する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➔ 編集 ➔ フォルダ名を入力 ➔ 作成

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。
・メインフォルダの名前は変更できません。

フォルダの並び順を変更する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➔ 移動 ➔ 上へ ／ 下へ をタップして並び順を変更 ➔ 完了

・メインフォルダの並び順は変更できません。

フォルダを削除する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➔ 削除 ➔ OK

・フォルダ内にメールがあるときは、フォルダ内のメールをメインフォルダに移動させるかどうか選択してください。
・メインフォルダは削除できません。

メールを検索する

S!メール／SMS一覧画面で 検索 ➔ 差出人／宛先名検索 ／ 本文／件名検索 ➔ 検索する文字を入力 ➔ OK ➔ 対象のメールをタップ

メールを並び替える

S!メール／SMS一覧画面で ☰ ➔ 並び替え ➔ 並び替えのルールをタップ

メールをすべて既読にする

S!メール／SMS一覧画面で ☰ ➔ 全て既読

メールを既読にする

S!メール／SMS一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 既読

メールを未読にする

S!メール／SMS一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 未読

前後のメールを表示する

S!メール／SMS詳細画面で左右にフリック

メールを保護する

S!メール／SMS詳細画面で ☰ ➔ メッセージ保護

・保護を解除するには、 メッセージ保護解除 をタップします。

添付ファイルを保存する

S!メール／SMS詳細画面で 📎 ➔ 保存する添付ファイルをタップ ➔ 保存

S!メール／SMS一覧画面でメールを削除する

S!メール／SMS一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 削除 ➔ 削除

S!メール／SMS詳細画面でメールを削除する

S!メール／SMS詳細画面で 削除 ➔ 削除

S!メール／SMS一覧画面でメールを移動する

S!メール／SMS一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 振分け ➔ 移動先のフォルダをタップ

S!メール／SMS詳細画面でメールを移動する

S!メール／SMS詳細画面で ☰ ➔ メール移動 ➔ 移動先のフォルダをタップ

S!メール／SMS一覧画面で迷惑メールを申告する

S!メール／SMS一覧画面で対象のメールの □ をタップ（☑ 表示） ➔ 申告 ➔ はい

・選択できるメールは1件のみです。

S!メール／SMS詳細画面で迷惑メールを申告する

S!メール／SMS詳細画面で ☰ ➔ 迷惑メール申告 ➔ はい

S!メール／SMS一覧画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

S!メール／SMS一覧画面で対象のメールの □ をタップ（☑ 表示） ➔ 一覧

・選択できるメールは1件のみです。

S!メール／SMS詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

S!メール／SMS詳細画面で 👥

S!メール／SMS作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

S!メールに切り替える

1

SMS作成中に ☰ ➔ S!メール

2

OK

S!メールに切り替わります。

SMSに切り替える

1

S!メール作成中に ☰ ➔ SMS切替

2

OK

SMSに切り替わります。

ファイルを添付する

1

S!メール作成中に 添付

2

ファイルの種類をタップ ➔ 画面に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

日時を指定して送信する

指定した日時に自動的に送信されるメールを作成できます。

1

宛先／件名／本文を入力したら ➔

2

送信する日付を設定 ➔ 設定

3

送信する時刻を設定 ➔ 設定

4

OK

下書きフォルダに保存され、設定した日時になると自動で送信されます。

絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に 絵文字

2

絵文字をタップ

絵文字が入力されます。

・本文入力中の場合、 マイ絵文字 をタップするとマイ絵文字が選択できます。
・マイ絵文字タブの をタップすると、SDカード／本体メモリに保存されているマイ絵文字を選択できます。

プレビューを表示する

作成したS!メール／SMSがどのように表示されるか確認できます。

1

S!メール／SMS作成中に ➔ プレビュー

プレビューが表示されます。

重要度を設定する

1

S!メール作成中に ➔ 重要度設定

2

重要度をタップ ➔ OK

重要度が設定されます。

配信確認を要求する

1

S!メール／SMS作成中に ➔ 配信確認

2

送信したメッセージの配信確認を要求 （ 表示） ➔ OK

配信確認を要求するように設定されます。

メールを破棄する

作成中のメールを、下書きとして保存せずに破棄します。

1

S!メール／SMS作成中に   破棄

2

OK

メールが破棄されます。

S!メール／SMS設定

S!メール／SMSに関する設定を行います。

共通設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
新着通知設定	新着メール受信時、ポップアップ表示で通知するかどうかを設定します。
着信音／バイブレーション	新着メール受信時の着信音やバイブレーション、着信ランプなどを設定します。
スレッドモード	メールを会話スレッド形式で表示するかどうかを設定します。
文字サイズ変更	フォントサイズを設定します。
画像の倍角表示	小さい画像を自動で倍角表示します。
サブフォルダ表示	受信したメールをサブフォルダで管理します。
メールの再振り分け	メインフォルダのメールを、設定した振り分け条件に従って再振り分けします。
メール保存・読み込み	メールデータをバックアップ／復元したり、メールデータをvMessage形式でエクスポート／インポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。
迷惑メール設定	電話帳に登録していない差出人から受信したメールを、迷惑メールフォルダに振り分けるかどうかを設定します。
初期化	メール設定をお買い上げ時の状態に戻します。
詳細設定	古いメールを自動的に削除するかどうかを設定したり、保存するメールの件数を設定します。また、SDカードと本体メモリの保存領域の確認もできます。

1

アプリシートで （メール）   設定

2

共通設定 → 各項目を設定

設定が反映されます。

送受信設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
受信設定	S!メール受信時の設定を行います。S!メールの一部を受信するとき、受信する内容を設定したり、ローミング中にS!メールを自動受信するかどうかや、S!メール起動時に自動で新着メールの確認をするかどうかを設定します。
送信設定	S!メール送信時の設定を行います。S!メール返信時にメールの内容を引用するかどうかを設定したり、S!メール送信時に配信確認を要求するかどうか、確認画面を表示するかどうかなどを設定できます。
Wi-Fi接続設定	Wi-Fi接続でS!メールを送受信するための設定を行います。
SMS送受信設定	SMSの送受信時に使うアプリを設定します。

1

アプリシートで （メール） → 設定

2

送受信設定 → 各項目を設定

設定が反映されます。

メールグループ設定

1

アプリシートで （メール） → 設定

2

メールグループ設定

メールグループ設定画面が表示されます。

電話番号・メールアドレス設定

設定・確認できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
電話番号	電話番号が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
My SoftBank へ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更などができます。

アプリシートで （メール） ➔ 設定

2

電話番号・メールアドレス ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

メールグループ設定時の操作

メールグループを追加する

メールグループ設定画面で グループ追加 ➔ グループ名を入力 ➔ OK

グループにメンバーを追加する

メールグループ設定画面で対象のグループをタップ ➔ メンバー追加 ➔ 電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ／ 直接入力 ➔ 追加したい連絡先を選択／入力

グループ名を編集する

メールグループ設定画面で対象のグループをロングタッチ ➔ グループ名を編集 ➔ OK

グループを削除する

メールグループ設定画面で対象のグループの ✕ ➔ 削除

メンバーを削除する

メールグループ設定画面でグループをタップ ➔ 対象のメンバーの ✕ ➔ 削除

Gmail（メール）を作成／送信する

Googleのメールサービスを利用することができます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

作成／送信する

アプリシートで （Google） （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ➔ アクションバーの

メールが送信されます。

Gmail（メール）作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で ➔ Cc／Bccを追加 ➔ 宛先を追加

ファイルを添付する

メール作成画面で ➔ ファイルを添付 ➔ アプリケーションをタップ ➔ 添付するファイルを選択

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

下書きとして保存する

メール作成中に ➔ 下書きを保存

・下書きとして保存されます。

作成中のメールを破棄する

メール作成中に ➔ 破棄 ➔ 破棄

Gmail（メール）利用時のご注意

Gmail（メール）は、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側でパソコンからのメール受信を拒否する設定にしているときは、Gmail（メール）が受信されません。

受信したGmail（メール）を確認する

Gmail（メール）では、送受信したメールが件名ごとにまとめて表示されます（スレッド表示）。

新着Gmail（メール）を確認する

新着Gmail（メール）を受信すると、ステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

2

新着Gmail（メール）通知をタップ

受信した新着Gmail（メール）が表示されます。

・件名が異なる新着Gmail（メール）が2通以上あるときは、受信トレイ画面が表示されます。確認する新着Gmail（メール）を選んでください。

Gmail（メール）を確認する

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

確認するスレッドをタップ

受信メール確認画面が表示されます。

Gmail（メール）確認時の操作

メールを返信する

受信メール確認画面で、返信するメールの → メールを作成 → アクションバーの

メールを転送する

受信メール確認画面で、転送するメールの → 転送 → メールを作成 → アクションバーの

保存されているGmail（メール）を管理する

ラベルを利用する

Gmailでは、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを追加すると、ラベルの種類によってスレッドが区別されます。例えば、「旅行」というラベル名を追加しておくと、「旅行」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

ラベルを付けるスレッドをロングタッチ

スレッド選択画面が表示されます。

・複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。

3

アクションバーの ⋮ → ラベルを変更

4

ラベルをタップ（ ✔ 表示） → OK

ラベルが追加されます。

・複数のラベルを選択することもできます。

スレッドをアーカイブする

送受信したGmail（スレッド）を、表示されないようにできます。アーカイブしたスレッドに返信メールが届くと、再び表示されます。

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

アーカイブ（非表示）にするスレッドをロングタッチ

スレッド選択画面が表示されます。

・複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。

3

アクションバーの ／

スレッドがアーカイブされます。

スレッドをミュートする

メーリングリストに登録していると、メールのやりとりが延々と続いて終わらないスレッドが出てきます。その長いスレッドの内容が自分には関係ない場合、スレッドをミュートすると、そのスレッドの続きが入らなくなります。宛先やCcに自分のアドレスが含まれるメールが届いた場合は、再び表示されます。

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

ミュートするスレッドをロングタッチ

スレッド選択画面が表示されます。

・複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。

3

アクションバーの → ミュート

スレッドが非表示になります。

スレッドを削除する

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

削除するスレッドをロングタッチ

スレッド選択画面が表示されます。

・複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。

3

アクションバーの

スレッドが削除されます。

メールを検索する

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

3

検索文字列を入力 →

検索結果が表示されます。

迷惑メールを報告する

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

報告するスレッドをロングタッチ

スレッド選択画面が表示されます。

・複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。

3

アクションバーの ⋮ → 迷惑メールを報告 ／ フィッシングを報告

迷惑メール／フィッシングが報告されます。

Googleアカウント／受信トレイ／ラベルを切り替える

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

アクションバーの → 切り替えるアカウント／受信トレイ／ラベルをタップ

アカウント／受信トレイ／ラベルが切り替わります。

インターネットメールを利用する

アカウントを設定する

ご利用のインターネットメールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

アプリシートで （メール）

はじめて起動したときは、アカウント設定画面が表示されます。

2

画面に従ってアカウントを設定

インターネットメールの設定が完了します。

アカウントを追加する

1

アプリシートで （メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

→ 設定 → アクションバーの アカウントを追加

アカウント設定画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

インターネットメールを作成／送信する

1

アプリシートで （メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 →

メールが送信されます。

新着メールを確認する

新着インターネットメールを受信すると、着信音が鳴り、ステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

新着インターネットメール通知をタップ

受信した新着インターネットメールの詳細画面が表示されます。

・新着インターネットメールが2通以上あるときは、インターネットメール一覧画面が表示されます。確認する新着インターネットメールを選んでください。

メールを確認する

1

アプリシートで （メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

確認するメールをタップ

インターネットメール詳細画面が表示されます。

インターネットメール確認時の操作

メールを未読に戻す

インターネットメール一覧画面で、未読にするメールをロングタッチ（ 表示）

メールを削除する

インターネットメール一覧画面で、削除するメールをロングタッチ（ 表示）

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

インターネットを利用する（ブラウザ）

ブラウザを利用して、インターネットから情報を入手できます。

ブラウザを利用する

お買い上げ時は、ブラウザを起動するたびに、クイックツールボックスについての画面が表示されるよう設定されています。

・今後表示しない をタップ（ 表示）したあと 閉じる をタップすると、以降はこの画面が表示されなくなります。

1

アプリシートで （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

・画面のスクロールは、フリックで行います。

ブックマークを登録する

1

アプリシートで （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

登録するウェブページを表示

ブックマークへ登録画面が表示されます。

3

名前、URLなどを確認／変更 OK

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

ブックマークを利用してアクセスする

1

アプリシートで （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

ブックマーク画面が表示されます。

3

ブックマークをタップ

選んだブックマークのウェブページが表示されます。

閲覧履歴を表示する

1

アプリシートで （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

ブックマーク画面が表示されます。

3

履歴

履歴一覧画面が表示されます。

4

項目（ 今日 など）をタップ → 履歴をタップ

選んだ履歴のウェブページが表示されます。

・よく閲覧するウェブページは、 よく使用 にまとめられています。

ウェブページをワイヤレス印刷する

Canon／EPSON製Wi-Fi対応プリンターでウェブページを印刷することができます。

・あらかじめWi-Fi設定を有効にしておいてください。

1

アプリシートで （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

印刷するウェブページを表示 ➔ ☰ ➔ プリントアプリで印刷

3

印刷するプリンターをタップ

以降は、画面に従って操作してください。

・印刷設定の内容は、プリンターによって異なります。本機またはプリンターの画面に従って操作してください。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。最大16個のタブを開くことができます。

1

アプリシートで （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

☰ ➔ 新しいタブ

新しいタブが表示されます。

・複数のタブを開いている場合は、☰ ➔ タブ一覧 ➔ ⊕ と操作すると、タブが追加されます。

・タブを切り替えるときは、ブラウザ画面で ☰ ➔ タブ一覧 の順にタップしたあと、表示するタブをタップします。

ブラウザを設定する

ブラウザの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
全体設定	ホームページの設定やブックマークのリセットが行えます。
プライバシーとセキュリティ	キャッシュや履歴、Cookieの削除などが行えます。
ユーザー補助	文字サイズを設定します。
高度な設定	ブラウザの詳しい動作を設定します。
帯域幅の管理	検索結果や画像の読み込み方法を設定します。
クイック操作・Labs	クイックツールボックスや画面表示を設定します。

アプリシートで （ブラウザ）

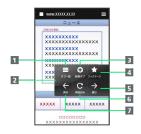
ブラウザ画面が表示されます。

2

☰ → 設定 → 各項目を設定

設定が完了します。

クイックツールボックスを利用する

ブラウザ画面を、画面の右端から左方向に（または左端から右方向に）フリックすると、クイックツールボックスが表示されます。クイックツールボックスの各項目をタップすると、ブラウザに関する操作が簡単に行えます。

1 タブ一覧を表示
2 クイックツールボックスを閉じる
3 新規タブを表示
4 ブックマーク一覧を表示
5 1つ次のウェブページへ進む
6 表示中のウェブページを再読み込みする（再読み込み中は、読み込み中止）
7 1つ前のウェブページへ戻る

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

ブラウザ利用時の操作

My SoftBankにログインする

My SoftBankでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → My SoftBank → 画面に従って操作

情報を検索してアクセスする

ブラウザ画面で、URL入力欄をタップ → 検索文字列を入力 → 実行 → 検索結果をタップ

ブックマークを編集する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → 編集するブックマークをロングタッチ → 編集／フォルダ移動 → 各項目を編集 → OK

ブックマークを削除する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → 削除するブックマークをロングタッチ → ブックマークを削除 → はい

ウェブページ内を検索する

ブラウザ画面で ☰ → ページ内を検索 → 検索文字列を入力

検索結果がハイライト表示されます。

画像を保存（ダウンロード）する

ブラウザ画面で、画像をロングタッチ → 画像を保存

・保存（ダウンロード）された画像は、コンテンツマネージャーの Photo などから確認することができます。

ダウンロードしたファイルの保存先を設定する

ブラウザ画面で ☰ → 設定 → 高度な設定 → ダウンロードデータの保存先 → 本体 ／ microSD

・お買い上げ時は、 本体 に設定されています。

キャッシュやCookieを削除する

ブラウザ画面で ☰ → 設定 → プライバシーとセキュリティ → キャッシュを削除 ／ Cookieをすべて削除 → はい

保存（ダウンロード）した画像などを確認する

アプリシートで （ダウンロード） → 画像などをタップ

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンク、シャープ株式会社および認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。

インターネットを利用する（Chrome）

検索語やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

Chromeを利用する

アプリシートで （Google） （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面上部の入力欄をタップ → 検索文字列またはURLを入力 → 検索候補をタップ

ウェブページが表示されます。

・ をタップすると、ページ内検索が行えます。

・Chrome画面で 使い方ガイド をタップすると、利用方法が確認できます。

カメラ

静止画を撮影する

静止画を撮影する

本機では、JPEG形式の静止画が撮影できます。

・お買い上げ時は、撮影した静止画は本体メモリに保存されるよう設定されています。
・接写AF で被写体に近づいて撮影すると、背景をよりぼかした雰囲気のある静止画が手軽に撮影できます。

1

アプリシートで （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける

・人物撮影時には、自動的に顔が検出され、ピントが合います（顔検出）。

3

シャッター音が鳴ったあと、静止画が撮影され、本体メモリに保存されます。

静止画撮影画面の見かたとはたらき

静止画撮影画面のおもなマークの見かたとはたらきは、次のとおりです。

などのアイコンが表示されていないときは、静止画撮影画面の をタップします。

1 表示切替：シンプルモード／詳細モードを切り替えできます。

2 設定：カメラに関するさまざまな設定画面が表示されます。

3 カメラ切替：インカメラ／アウトカメラを切り替えできます。

4 モバイルライト：モバイルライトの設定を切り替えできます。

5 モードボタン：被写体や条件にあった設定に変更できます。

6 GPS：位置情報を付加するかどうかを設定できます。

7 サイズ：撮影サイズを変更できます。

8 NightCatch：暗い部分を明るく撮影できます。

9 HDR：逆光などコントラストが強いシーンで、白飛びや黒つぶれを軽減して撮影することができます。

10 フレーミングアドバイザー：撮影時のシーンに応じて、構図の分割線やガイドを表示します。

11 フレーミングアドバイザーのモード設定：フレーミングアドバイザーのモードを切り替えできます。

12 カメラ／ビデオカメラ切替：ドラッグすると、動画撮影に切り替えできます。

13 シャッター：ロングタッチしている間、連写撮影することができます。

14 ミニプレビュー[1]：「アルバム」のショートカット、または直前に撮影した静止画のプレビューが表示されます。

1　シンプルモードでは一定時間操作しないと非表示になります。

静止画撮影時の操作

明るさを調整する

静止画撮影画面を上下にドラッグ

ズームを利用する

静止画撮影画面を左右にドラッグ／ピンチ

ピントを固定する（フォーカスロック）

静止画撮影画面で、ピントを固定する被写体をタップ

・フォーカスロック中に、再度被写体をタップすると撮影できます。
・フォーカスロックは、おもに被写体の色をもとに移動を検出します。そのため被写体の色が薄かったり、背景の色と似ていたりするときは、正しく検出できないことがあります。

撮影した静止画を確認する

静止画撮影画面で、ミニプレビューをタップ

（アルバム）が起動し、ファイル表示画面が表示されます。

・アルバムの機能を利用して、撮影した静止画を壁紙に登録したり、編集、送信したりすることができます。詳しくは、「静止画／動画を確認・管理する（アルバム）」を参照してください。

インカメラを利用する

ご自分を撮影する場合など、本機のディスプレイ側の被写体を撮影するときに利用します。

静止画撮影画面で

・をタップするたびに、インカメラ／アウトカメラが切り替わります。
・インカメラ利用時は、一部の機能の利用や設定の変更ができません。

こんなときは

Q. カメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、カメラを起動できません。本機を充電してください。

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データを保存し、自動終了します。

A. カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. ピントが合わない

A. レンズカバーに指紋などが付くと、ピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などで、きれいに拭いてお使いください。

Q. モバイルライトを使用して撮影した画像が白っぽくなる

A. カメラレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮影した画像が白っぽくなる場合があります。

カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

動画を撮影する

動画を撮影する

本機では、H.264／AAC形式の動画が撮影できます。

・お買い上げ時は、撮影した動画は本体メモリに保存されるよう設定されています。

1

アプリシートで （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

動画撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

本機のカメラを被写体に向ける （撮影開始）

撮影開始音が鳴ったあと、動画撮影が始まります。

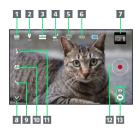
4

（撮影終了）

撮影終了音が鳴り、動画が本体メモリに保存されます。

動画撮影画面の見かたとはたらき

動画撮影画面のおもなマークの見かたとはたらきは、次のとおりです。

などのアイコンが表示されていないときは、動画撮影画面の をタップします。

1 モードボタン：被写体や条件にあった設定に変更できます。

2 GPS：位置情報を付加するかどうかを設定できます。

3 サイズ：撮影サイズを変更できます。

4 NightCatch：暗い部分を明るく撮影できます。

5 HDR：逆光などコントラストが強いシーンで、白飛びや黒つぶれを軽減して撮影することができます。

6 撮影可能残り時間：現在の設定で撮影可能な時間を表示します。

7 ミニプレビュー[1]：「アルバム」のショートカット、または直前に撮影した動画のプレビューが表示されます。

8 表示切替：シンプルモード／詳細モードを切り替えできます。

9 設定：カメラに関するさまざまな設定画面が表示されます。

10 カメラ切替：インカメラ／アウトカメラを切り替えできます。

11 モバイルライト：モバイルライトの設定を切り替えできます。

12 録画開始

13 ビデオカメラ／カメラ切替：ドラッグすると、静止画撮影に切り替えできます。

1　シンプルモードでは一定時間操作しないと非表示になります。

動画撮影時の操作

明るさを調整する

動画撮影画面を上下にドラッグ

ズームを利用する

動画撮影画面を左右にドラッグ／ピンチ

撮影した動画を確認する

動画撮影画面で、ミニプレビューをタップ

（アルバム）が起動し、ファイル表示画面が表示されます。

・アルバムの機能を利用して、撮影した動画を再生したり、送信、削除したりすることができます。詳しくは、「静止画／動画を確認・管理する（アルバム）」を参照してください。

インカメラを利用する

ご自分を撮影する場合など、本機のディスプレイ側の被写体を撮影するときに利用します。

動画撮影画面で

・ をタップするたびに、インカメラ／アウトカメラが切り替わります。

・インカメラ利用時は、一部の機能の利用や設定の変更ができません。

こんなときは

Q. ビデオカメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、ビデオカメラを起動できません。本機を充電してください。

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データを保存し、自動終了します。

A. ビデオカメラ起動後、動画録画前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. ピントが合わない

A. レンズカバーに指紋などが付くと、ピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などで、きれいに拭いてお使いください。

Q. モバイルライトを使用して撮影した画像が白っぽくなる

A. カメラレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮影した画像が白っぽくなる場合があります。

カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

連続撮影可能時間について

連続撮影できる容量は1ファイルあたり最大2GBとなります。このサイズを超えますと撮影は停止します。引き続き撮影される場合は、撮影を再度開始してください。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

さまざまな方法で撮影する

目的に合わせて撮影モードを切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

撮影モードを切り替える

撮影モードの種類は、次のとおりです。

種類	説明
+	SHSHOWのサイトからカメラアプリをダウンロードし、撮影モードの1つとして追加することができます。
おまかせオート	被写体に合わせて自動的に調整するモードです。
標準	標準的なモードです。
人物	人物撮影に適したモードです。
夜景＋人物	夜景での人物撮影に適したモードです。
風景（自然）	風景撮影に適したモードです。
夜景	夜景撮影に適したモードです。
料理	料理を撮影するのに適したモードです。
テキスト	テキストを撮影するのに適したモードです。
セピア	セピア効果で撮影するモードです。
モノクロ	モノクロ撮影するモードです。
銀残し	銀残し効果で撮影するモードです。
多焦点撮影	多焦点で撮影するモードです。
魚眼レンズ	魚眼レンズを利用したような歪んだ写真を撮影するモードです。
ミニチュア効果	ミニチュアで再現したような風景写真を撮影するモードです。
全天球撮影	全天球撮影（Photo Sphere）に対応した、Googleのカメラアプリを起動します。
パノラマ	パノラマサイズで撮影するモードです。
翻訳ファインダー	翻訳ファインダーを起動します。
検索ファインダー	検索ファインダーを起動します。
読取カメラ	読取カメラを起動します。
手鏡	インカメラを利用して、手鏡のように自分を映すモードです（撮影はできません）。

1

アプリシートで （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

→ （モードボタン） → 撮影モードをタップ

撮影モードが切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

カメラのはたらきを設定する

1

アプリシートで （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

利用する撮影モードや動画撮影画面に切り替える

・撮影モードの切り替えについて詳しくは、「撮影モードを切り替える」を参照してください。
・動画撮影画面の切り替えについて詳しくは、「動画を撮影する」を参照してください。

3

／ → （設定）

設定画面が表示されます。

4

設定項目をタップ → 各項目を設定

設定が完了します。

おもなカメラの設定

設定画面で設定できるおもな項目は、次のとおりです。

・撮影モードによっては、設定できない項目があります。

設定項目	説明
ISO感度[1]	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定できます。
ホワイトバランス	撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定できます。
セルフタイマー	セルフタイマーで撮影できます。
ワンタッチシャッター[1]	撮影画面をタップして撮影するように設定できます。
フォーカス設定	フォーカス方法を設定できます。
手ぶれ軽減[1]	手ぶれを軽減するかどうかを設定できます。
ちらつき防止	蛍光灯のある場所で撮影するとき、画面に縞模様が出にくくなるように設定できます。
保存先設定	撮影した静止画／動画の保存先を変更できます。
カメラ操作ヘルプ[1]	カメラの使いかたを表示します。
フレーミングアドバイザーヘルプ[1]	フレーミングアドバイザーの使いかたを表示します。
機能紹介[1]	機能を確認できます。
マイク[2]	マイクのON／OFFを設定できます。
微速度撮影間隔[2]	動画をコマ落としで撮影するように設定できます。
ヘルプ[2]	ビデオカメラの使いかたを表示します。

1　静止画撮影で利用できます。
2　動画撮影で利用できます。

バーコードを読み取る

バーコードリーダーを利用する

バーコード（QRコードやJANコード）を読み取り、メモ帳へ登録するなどして利用できます。

1

アプリシートで （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

バーコードリーダー画面が表示されます。

・バーコード が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

読み取るバーコードを画面中央に表示

自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果画面が表示されます。

・画面をタップすると、ピントを合わせることができます。

バーコードリーダー利用時の操作

読み取り結果を利用する

読み取り結果画面で、URLなどをタップ ➔ 各画面での操作

・読み取り結果画面で ☰ をタップすると、読み取りデータとして登録したり、メモ帳に登録したりすることができます。

明るさを調整する

バーコードリーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

バーコードリーダー画面で ☰ ➔ モバイルライト ➔ ON ／ OFF

以前に登録した読み取りデータを確認する

バーコードリーダー画面で ☰ ➔ 読取データ確認 ➔ データをタップ

ちらつきを防止する

バーコードリーダー画面で ☰ ➔ ちらつき防止 ➔ Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

バーコードリーダー画面で ☰ ➔ ヘルプ

こんなときは

Q. バーコードリーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

バーコードリーダー利用時のご注意

バーコードの種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

名刺を電話帳に登録する

名刺リーダーを利用する

名刺内の文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

1

アプリシートで （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

 ➔ （モードボタン） ➔ 読取カメラ ➔ 名刺

名刺リーダー画面が表示されます。

・ 名刺 が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

名刺を画面中央に表示 ➔ 読取

・画面に名刺全体が表示されるようにしてください（縦向き／横向きのどちらでもかまいません）。

4

認識 ➔ 電話帳登録

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

はい

読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

・このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存

電話帳に登録されます。

名刺リーダー利用時の操作

明るさを調整する

名刺リーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

名刺リーダー画面で ☰ ➔ モバイルライト ➔ ON ／ OFF

ちらつきを防止する

名刺リーダー画面で ☰ ➔ ちらつき防止 ➔ Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

名刺リーダー画面で ☰ ➔ ヘルプ

こんなときは

Q. 名刺リーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

名刺リーダー利用時のご注意

名刺のデザインやカラー、文字サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

文字を読み取る

テキストリーダーを利用する

文字情報（日本語／英数字）を読み取って、メモ帳に登録したり、メールを作成したりすることができます。
ここでは、単語を読み取り、メモ帳に登録する操作を例に説明します。

1

アプリシートで （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

➔ （モードボタン） ➔ 読取カメラ ➔ テキスト

テキストリーダー画面が表示されます。

・ テキスト が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

読み取るテキストを画面中央に表示 ➔ 撮影

4

▼ ／ ▲ （ ◀ ／ ▶ ）で読み取る行を選択 ➔ 読取

読み取り結果（モード種別）画面が表示されます。

5

決定

読み取り結果（登録）画面が表示されます。

6

メモ帳登録 ➔ 登録

メモ帳に登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

テキストリーダー利用時の操作

読み取り文字の種類を変更する

読み取り結果（モード種別）画面で ☰ ➔ モード種別をタップ

単語以外の読み取り結果を利用する

読み取り結果（登録）画面で、URLなどをタップ ➔ 各画面での操作

読み取り結果を修正する

読み取り結果（登録）画面で ☰ ➔ 編集 ➔ 編集操作 ➔ 完了

・読み取り結果（登録）画面で ☰ をタップすると、続きや追加を読み取ったり、辞書で調べたりすることができます。

明るさを調整する

テキストリーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

テキストリーダー画面で ☰ ➔ モバイルライト ➔ ON ／ OFF

フォーカス設定を変更する

テキストリーダー画面で ☰ ➔ フォーカス設定 ➔ 設定項目をタップ

ちらつきを防止する

テキストリーダー画面で ☰ ➔ ちらつき防止 ➔ Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

テキストリーダー画面で ☰ ➔ ヘルプ

こんなときは

Q. テキストリーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

テキストリーダー利用時のご注意

文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

お店などの情報を電話帳に登録する

お店情報リーダーを利用する

店名や電話番号などの文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

1

アプリシートで （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

 → （モードボタン） → 読取カメラ → お店情報

お店情報リーダー画面が表示されます。

・お店情報 が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

読み取る情報を画面中央に表示 → 読取

4

認識 → 電話帳登録

5

はい

読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

・このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存

電話帳に登録されます。

お店情報リーダー利用時の操作

明るさを調整する

お店情報リーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

お店情報リーダー画面で → モバイルライト → ON ／ OFF

フォーカス設定を変更する

お店情報リーダー画面で → フォーカス設定 → 設定項目をタップ

ちらつきを防止する

お店情報リーダー画面で → ちらつき防止 → Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

お店情報リーダー画面で → ヘルプ

こんなときは

Q. お店情報リーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

お店情報リーダー利用時のご注意

文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

音楽／静止画／動画

音楽／静止画／動画について

使用できるアプリケーション

本機では次のアプリケーションなどが使用できます。

アプリケーション	説明
ミュージック	端末／SDカードに保存されている音楽を再生することができます。
アルバム	本機のカメラで撮影したり、ダウンロードしたりした静止画や動画を、自動的に人物タブ、イベントタブ、地図タブに整理して表示します。

音楽を聴く（ミュージック）

曲を再生する

次のファイル形式に対応しています。

・3GPP、3GPP2、MP4、MP3、AMR、WMA（WMDRM非対応）、ASF（WMDRM非対応）、OGG Vorbis、WAVE、MIDI、XMF、RTTTL／RTX、OTA、iMelody、ADTS raw AAC、FLAC

1

アプリシートで （ミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

・以前に音楽を再生していたときは、曲リストに が表示されます。

2

カテゴリ（ アルバム など）をタップ

3

項目をタップ → 再生する曲をタップ

曲が再生されます。

・ 全曲 を選んだときは、項目をタップする必要はありません。
・カテゴリによっては、項目をタップしたあとアルバム名などをタップする必要があります。
・画面を左右にフリックすると、カテゴリを切り替えることができます。

曲再生画面の見かた

1 曲のイメージ
2 曲名／アーティスト名／アルバム名／次曲情報
3 バーをドラッグして、再生位置を調節
4 前の曲または現在の曲を最初から再生
5 一時停止／再生
6 曲を検索
7 ほかのアプリケーションと連携
8 お気に入りに設定
9 全曲繰り返し／現在の曲を繰り返し／繰り返しOFFを切り替え
10 シャッフル再生のON／OFFを切り替え
11 曲リストを表示
12 次の曲を再生

画面ロック時の曲操作パネル表示について

曲を再生中に一定時間操作をしない状態が続くと、再生を継続したまま画面表示が消えて、画面ロックが設定されます。このとき電源キーを押すと画面が点灯し、ウェルカムシート（ロック画面）に曲操作パネルが表示されます。

・曲操作パネルをタップすると、ウェルカムシート（ロック画面）で曲の操作ができます。

1 曲のイメージ
2 前の曲または現在の曲を最初から再生
3 一時停止／再生
4 下にドラッグして画面ロックを解除
5 次の曲を再生
6 曲名／お気に入り情報／アーティスト名／アルバム名／次曲情報

プレイリストを作成する

1

アプリシートで （ミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

・以前に音楽を再生していたときは、曲リストに が表示されます。

2

カテゴリ（ アルバム など）をタップ

3

項目をタップ → 曲をロングタッチ

4

プレイリストに追加する → 新規プレイリスト → プレイリスト名入力欄をタップ → プレイリスト名を入力 → 保存

曲がプレイリストに登録されます。

プレイリスト利用時の操作

プレイリストを再生する

ライブラリ画面で プレイリスト ➔ プレイリストをロングタッチ ➔ 再生

プレイリスト内の曲を再生する

ライブラリ画面で プレイリスト ➔ プレイリストをタップ ➔ 曲をタップ

プレイリストを削除する

ライブラリ画面で プレイリスト ➔ プレイリストをロングタッチ ➔ 削除 ➔ OK

長時間音楽再生対応コンテンツについてのご注意

長時間音楽再生に対応しているコンテンツを再生すると、Google Playなどでダウンロードした、音で動くライブ壁紙などが正しく動作しないことがありますのでご注意ください。

静止画／動画を確認・管理する（アルバム）

本機のカメラで撮影したり、ダウンロードしたりした静止画や動画を、自動的に人物タブ、イベントタブ、地図タブに整理して表示します。

静止画／動画を表示する

本体メモリおよびSDカードに保存された静止画／動画を表示できます。次のファイル形式に対応しています。

画像	ファイル形式
静止画	JPEG、PNG、GIF、BMP、WBMP、WebP
動画	3GPP、3GPP2、MP4、WMV（WMDRM非対応）、ASF（WMDRM非対応）、WebM、Matroska、MPEG2-TS

1

アプリシートで （アルバム）

画像一覧画面が表示されます。

- 画面上部の すべて 、 人物 、 イベント 、 地図 をタップすると、カテゴリ別に静止画／動画を表示できます。
- 画像一覧画面またはフォルダ画面で画面を左右にフリックすると、カテゴリを切り替えることができます。
- はじめてアルバムを起動したときは、カテゴリ すべて の画像一覧画面が表示されます。2回目以降は、前回終了時の画面（画像一覧画面またはフォルダ画面）が表示されます。
- 隠れている静止画／動画は、画面を上下にフリックすると表示できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます（ファイル表示画面）。

- 動画を再生するときは をタップし、画面に従って操作してください。
- 連写撮影した静止画には が表示されます。静止画をタップすると撮影した静止画を一覧で表示します。

人物別に整理する

人物が写った静止画／動画は、自動的に人物別のフォルダに整理されます（おまかせ振り分け機能）。

・次の操作で、新たな人物の振り分けを設定できます。

1

アプリシートで （アルバム）

人物のフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

フォルダ（ 人物1（自動） など）をタップ → アクションバーの （整理）

3

人物を新規作成

4

新規作成する人物の静止画／動画を順にタップ（ 表示） 作成

5

枠をドラッグして、フォルダに表示する範囲を調節 → 決定

・枠が複数あるときは、表示する人物をタップしてください。

6

人物名を入力する

7

人物名入力欄をタップ → 人物名を入力

8

人物のフォルダ画面が表示されます。

イベント別に整理する

イベントを新規作成して、静止画／動画を分類します。

・カレンダーに予定を登録すると、予定の期間に撮影した静止画／動画は、同じイベントとして自動的に分類されます。
・次の操作で、新たなイベントの振り分けを設定できます。

1

アプリシートで （アルバム）

イベントのフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

フォルダ（ 未設定 など）をタップ → アクションバーの （整理）

3

イベントを新規作成

4

新規作成するイベントの静止画／動画を順にタップ（ 表示）
→

5

イベント名を入力する

6

イベント名入力欄をタップ →

7

イベントのフォルダ画面が表示されます。

撮影場所別に整理する

位置情報を設定して、静止画／動画を分類します。

・GPS機能を利用して、撮影した静止画／動画に位置情報を付加し、自動的に撮影場所別に分類することもできます。

1

アプリシートで （アルバム）   地図

地図が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

  場所設定

・このあと、フリック／ピンチで設定する場所の地図を表示します。

3

登録する静止画／動画をロングタッチ 地図にドラッグ → OK

撮影場所に登録されます。

4

地図が表示されます。

アルバムで静止画を編集する

静止画のサイズを変更したり、効果を追加したりすることができます。

・静止画によっては、編集できないことがあります。

1

アプリシートで （アルバム） → カテゴリ（ すべて など）をタップ

画像一覧画面またはフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

静止画をタップ

静止画が表示されます（ファイル表示画面）。

3

  画像編集 画像編集 常時 ／ 1回のみ

画像編集画面が表示されます。

・アクションバーやナビゲーションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・アプリケーションをロングタッチすると、アプリ情報が表示されます。

4

編集の種類を選択

5

編集操作 ➔ 保存

編集が完了し、別ファイルとして本体メモリ／SDカードに保存されます。

アルバム利用時の操作

スライドショーを利用する

画像一覧画面で ☰ ➔ スライドショー

・スライドショーを止めるときは、画像をタップします。

画像を登録する

画像一覧画面／ファイル表示画面で ☰ ➔ 画像を登録

・以降は、画面に従って操作してください。

静止画／動画を送信する

ファイル表示画面で、アクションバーの （共有） ➔ 送信方法をタップ ➔ 画面に従って操作

・アクションバーやナビゲーションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・Picasaウェブアルバムに送信する場合、ブラウザなどを利用して、お持ちのGoogleアカウントでPicasaウェブアルバムにログインしてから操作してください。

画像を削除する

ファイル表示画面でアクションバーの （削除） ➔ はい

・アクションバーやナビゲーションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

画像一覧画面の表示方法を切り替える

画像一覧画面／フォルダ画面／ファイル表示画面で ☰ ➔ 設定 ➔ サムネイル表示切替 ➔ マルチタイル表示 ／ グリッド表示 ／ グリッド（大）表示

その他内の画像を自動で人物別に振り分ける

人物のフォルダ画面でアクションバーの （振分け） ➔ OK ➔ OK

おまかせ振り分け機能を利用するかどうかを設定する

画像一覧画面／フォルダ画面／ファイル表示画面で ☰ ➔ 設定 ➔ おまかせ振り分け設定 ➔ おまかせ振り分け

・おまかせ振り分け をタップするたびに有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

おまかせ振り分け機能の詳細を設定する

画像一覧画面／フォルダ画面／ファイル表示画面で ☰ ➔ 設定 ➔ おまかせ振り分け設定 ➔ 作成される人物アルバム数 ／ 振り分け基準 ➔ 項目をタップ

画面が明るいときに画像をくっきり表示するかどうかを設定する

画像一覧画面／フォルダ画面／ファイル表示画面で

・シャープネス をタップするたびに有効（☑）／無効（□）が切り替わります。

こんなときは

Q. 静止画や動画が表示されない

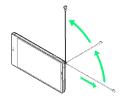
A. データベースが無効となっている可能性があります。PC接続用microUSBケーブルでパソコンと本機を接続して、本体メモリ内の「¥PRIVATE¥SHARP¥PM」の「DATABASE」フォルダを削除してから使用してください。

フルセグ／ワンセグ

フルセグ／ワンセグを視聴する

日本国内の地上デジタルテレビ放送「フルセグ」、移動体端末向けサービス「ワンセグ」を視聴できます（海外では利用できません）。

アンテナについて

フルセグ／ワンセグを視聴するときは、テレビアンテナを十分引き出し、感度のよい方向に向けてください。

チャンネルを設定する（はじめて使うとき）

1

アプリシートで （テレビ）

チャンネルリスト作成画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

地域を選んで作成

地域選択画面が表示されます。

3

地方をタップ → 都道府県をタップ → 地域をタップ

チャンネルのスキャンが始まり、終了するとチャンネルリスト画面が表示されます。

4

完了

チャンネル設定が終了します。

テレビを利用する

1

アプリシートで （テレビ）

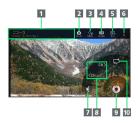
フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

左右にフリックしてチャンネルを選択

選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

フルセグ／ワンセグ視聴画面（横画面）の見かた

画面左上の番組名などが表示されていないときは、フルセグ／ワンセグ視聴画面の映像部分をタップします。

1 番組詳細を表示
2 フルセグのデータ放送を表示[1]
3 フルセグのデータ放送のリモコンを表示[1]
4 チャンネルリストを表示
5 ミニアプリ画面に切り替え
6 メニューを表示
7 音量調節
8 チャンネルを切り替え
9 番組を録画
10 フルセグ／ワンセグを切り替え[2]

1 フルセグ視聴中のみ利用できます。
2 ワンセグ／フルセグ受信設定 が ワンセグ／フルセグを受信 のときに操作できます。

フルセグ／ワンセグ視聴画面（縦画面）の見かた

縦画面で視聴するときは、画面中央に表示される情報切替バーのアイコンをタップして、画面下部の表示を切り替えることができます。その他の見かたは横画面と同様です。

1 フルセグのデータ放送のリモコンを表示（ をタップ）[1]、ワンセグのデータ放送を表示（ をタップ）[2]
2 チャンネルリストを表示
3 視聴中のチャンネルの番組表を表示
4 ウェブページを表示
5 録画番組の一覧を表示

1 フルセグ視聴中のみ利用できます。
2 ワンセグ視聴中のみ利用できます。

コンテンツ権利保護について

本機は地上デジタルテレビジョン放送のコンテンツ権利保護のための仕組みとして、「コンテンツ権利保護専用方式」（ソフトウェア方式）を採用しています。そのため、B-CASカードなどは不要です。
「コンテンツ権利保護専用方式」（ソフトウェア方式）に関するお問い合わせは、一般社団法人地上放送RMP管理センターにご確認ください。
ホームページ：http://www.trmp.or.jp/
メールアドレス：info-trmp@trmp.or.jp

フルセグ／ワンセグ利用時の操作

受信できるチャンネルをスキャンして設定する

チャンネルリスト作成画面で チャンネルを探して作成 → 完了

フルセグのデータ放送を操作する

フルセグ／ワンセグ視聴画面でアクションバーの ⓓ （データ） → （リモコン） → 画面に従って操作

- 横画面で視聴中は、アクションバーの ⓓ （データ） → アクションバーの （リモコン）と操作します。以降は画面に従って操作してください。
- 横画面で視聴中は、ジェスチャーでも同様に操作できます。詳しくは、 ガイド をタップして表示される、ジェスチャー操作ガイドをご参照ください。

フルセグ／ワンセグ視聴を終了する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （戻る） → （戻る）

- フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → テレビ終了 の順にタップしても終了できます。

フルセグ／ワンセグを切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → ワンセグフルセグ切替 → 項目をタップ

- ワンセグ／フルセグ受信設定 が ワンセグ／フルセグを受信 のときに設定できます。

視聴中のチャンネルの番組表を確認する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → 番組表 → 視聴中のチャンネル

- 番組をタップすると、番組詳細を確認できます。また、アクションバーの 予約 をタップすると番組の視聴／録画予約ができます。視聴／録画予約について詳しくは、「視聴／録画を予約する」を参照してください。

Gガイド番組表を利用する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → 番組表 → Gガイド → 画面に従って操作

映像を切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → 映像／音声／字幕設定 → 映像切替 → 映像をタップ

多重音声を切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → 映像／音声／字幕設定 → 音声多重切替 → 音声をタップ

音声を切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → 映像／音声／字幕設定 → 音声切替 → 音声をタップ

字幕の有無を設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → 映像／音声／字幕設定 → 字幕切替 → 項目をタップ

視聴可能なチャンネルをスキャンする

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → チャンネル設定 → チャンネルサーチ

視聴するサービスを切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → チャンネル設定 → サービス選局 → サービスをタップ

3桁入力で選局する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → チャンネル設定 → 3桁番号選局 → 番号を入力 → 選局

チャンネルリストを切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → チャンネル設定 → チャンネルリスト切替 → チャンネルリストをタップ

チャンネルリストを編集する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → チャンネル設定 → チャンネルリスト編集 → チャンネルリストをタップ → チャンネルをタップ → 放送局名をタップ → アクションバーの 完了

- チャンネルリストをタップ → チャンネルをロングタッチ → アクションバーの （削除） → OK → アクションバーの 完了 と操作すると、チャンネルを削除できます。
- チャンネルリストをロングタッチ → アクションバーの ⋮ → 再スキャン → アクションバーの 完了 と操作すると、チャンネルをスキャンし直すことができます。
- チャンネルリストをロングタッチ → アクションバーの ⋮ → チャンネルリスト名変更 → チャンネルリスト名を入力 → OK と操作すると、チャンネルリスト名を変更できます。

チャンネルリストを追加する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で （メニュー） → チャンネル設定 → チャンネルリスト編集 → アクションバーの 作成

- チャンネルリストの設定について詳しくは、「チャンネルを設定する（はじめて使うとき）」を参照してください。

チャンネルリストを削除する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ チャンネル設定 ➔ チャンネルリスト編集 ➔ チャンネルリストをロングタッチ ➔ アクションバーの 🗑 ➔ OK

視聴中のチャンネルをチャンネルリストに保存する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ チャンネル設定 ➔ チャンネル個別登録 ➔ 登録先をタップ

・上書きするときは、このあと OK をタップします。

操作コントローラーの表示位置を設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ コントローラー表示位置 ➔ 表示位置をタップ

フルセグを受信するかどうかを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ ワンセグ／フルセグ受信設定 ➔ 項目をタップ

フルセグ受信中の文字スーパーを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ 文字スーパー設定 ➔ 項目をタップ

サウンドを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ サウンド設定 ➔ 画面に従って操作

データ放送について設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ データ放送設定 ➔ 画面に従って操作

オフタイマーを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ オフタイマー設定 ➔ 項目をタップ

ウェブページのキャッシュを削除する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ Webブラウザー設定 ➔ キャッシュを削除 ➔ OK

アンテナ入力について設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ アンテナ設定 ➔ 項目をタップ

CAS情報を初期化する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ CAS情報の初期化 ➔ ☰ ➔ すべて初期化 ➔ OK

製品情報を確認する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ 製品情報

TVリンクを利用する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ TVリンク ➔ 画面に従って操作

ミニアプリ画面に切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面でアクションバーの （ミニ）

・ミニアプリについて詳しくは、「ミニアプリ／ミニウィジェットを利用する」を参照してください。

こんなときは

Q. テレビが起動できない

A. 電池残量が少ないときは、テレビを起動できません。本機を充電してください。

Q. フルセグ／ワンセグが視聴できない

A. 受信状態は良好ですか。電波の強い場所へ移動してください。

Q. チャンネルの地域選択がうまくいかない

A. チャンネルリストの 再スキャン を行ってみてください。チャンネルの地域選択は、地域や放送開始時期などによって、正しく設定できないことがあります。

フルセグ／ワンセグ利用時のご注意

海外でのご利用について

海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

チャンネル設定について

放送局の周波数が変更されたときや地域によっては、地域選択ではチャンネルを正しく登録できないことがあります。そのときは、再度チャンネルリストを設定してください。

視聴環境について

お客様のご利用環境によって電波の受信状態が異なるため、一部地域では視聴できない場合があります。受信状態の良い環境でご利用ください。

運転中や歩行中はフルセグ／ワンセグを利用しない

自転車やバイク、自動車などの運転中や歩行中は、フルセグ／ワンセグを利用しないでください。

番組を録画／再生する

放送中の番組を録画して本体メモリまたはSDカードに保存し、あとで再生することができます。

番組を録画する

1

アプリシートで （テレビ）

フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

左右にフリックしてチャンネルを選択 → （録画開始） → 録画時間をタップ

録画が始まります。

- 番組によっては、録画できないことがあります。
- 録画を停止するときは、 （録画停止） → OK の順にタップします。

録画した番組を再生する

1

アプリシートで （テレビ）

フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

☰ ➔ 録画一覧

録画一覧画面が表示されます。

・保存されている録画ファイルの一覧が表示されます。
・フルセグの録画ファイルには HD が表示されます。
・SDカードに保存されている録画ファイルには が表示されます。

3

ファイルをタップ

再生が始まります。

再生画面の見かた

1 音量調節
2 スキップ（戻る）
3 早戻し
4 早送り
5 スキップ（進む）
6 バーをドラッグして、再生位置を調節
7 一時停止／再生

・各種設定操作などは、フルセグ／ワンセグ視聴中と同様です。

番組録画／再生についての操作

フルセグの録画ファイルの保存先を設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ フルセグ録画保存先設定 ➔ 保存先をタップ

本体メモリとSDカードの残量を確認する

録画一覧画面で ☰ ➔ メモリ残量 ➔ OK

録画ファイルを削除する

録画一覧画面で録画ファイルをロングタッチ ➔ アクションバーの ➔ OK

録画ファイルの詳細を確認する

録画一覧画面で録画ファイルをロングタッチ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ 録画番組詳細

録画ファイルのタイトルを変更する

録画一覧画面で録画ファイルをロングタッチ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ タイトル変更 ➔ タイトルを入力 ➔ OK

フルセグの録画ファイルをSDカードへ移動する

録画一覧画面でフルセグの録画ファイルをロングタッチ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ SDカードへ移動 ➔ OK

録画についてのご注意

フルセグ／ワンセグの切り替えについて

録画中はフルセグ／ワンセグが切り替わりません。

録画ファイルについて

録画ファイル利用時は、次の点にご注意ください。
・録画した番組をメールに添付したり、赤外線通信などで送信したりすることはできません。また、パソコン上でコピーしても再生できません。
・本機で録画したフルセグの番組をほかの携帯電話で再生することはできません。

指定した時刻に視聴／録画する

視聴／録画を予約する

時刻を指定して番組の視聴や録画をすることができます。

・予約開始前に、受信電波状況や電池残量、録画容量を確認しておいてください。

1

アプリシートで （テレビ）

フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

☰ ➔ 予約一覧

視聴／録画予約画面が表示されます。

3

アクションバーの 予約

4

手動で予約

予約設定画面が表示されます。

5

予約の種類欄をタップ ➔ 録画予約（ワンセグ） ／ 録画予約（フルセグ） ／ 視聴予約

6

各項目を設定 ➔ 完了

予約が完了します。

・予約時刻が近づくと、画面表示とアラームでお知らせします。

予約内容を確認する

1

アプリシートで （テレビ）

フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

視聴／録画予約画面が表示されます。

3

予約をタップ

予約詳細画面が表示されます。

視聴／録画予約についての操作

番組表から登録する

視聴／録画予約画面でアクションバーの 予約 → Gガイドから予約 → 画面に従って操作

アラームを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ≡ → 設定 → アラーム設定 → 画面に従って操作

視聴／録画予約を編集する

予約詳細画面でアクションバーの

・視聴／録画予約について詳しくは、「視聴／録画を予約する」を参照してください。

視聴／録画予約を削除する

予約詳細画面でアクションバーの → OK

予約結果を確認する

視聴／録画予約画面で 視聴／録画予約 → 録画予約結果 → 予約結果をタップ

予約結果を削除する

視聴／録画予約画面で 視聴／録画予約 → 録画予約結果 → 予約結果をタップ → アクションバーの → OK

便利な機能

検索機能を利用する

検索ファインダーを利用すると、カメラをかざして雑誌や新聞などの気になる単語を検索することができます。また、検索キャプチャーを利用すると、ウェブページや撮影した静止画など画面に表示している単語を検索することができます。

検索ファインダーを利用する

1

アプリシートで （検索ファインダー）

検索ファインダー画面が表示されます。

・SHカメラアプリを起動して、撮影モードを 検索ファインダー に切り替えても利用できます。撮影モードの切り替えについて詳しくは「撮影モードを切り替える」をご参照ください。

2

本機のカメラ（アウトカメラ）を検索する単語に向ける ➔ 単語をなぞる

なぞった単語に関連する情報がタイル表示されます。

・ ／ をタップするたびに検索ファインダー画面の一時停止／停止解除が切り替わります。
・水色部分をタップすると、検索する単語を修正できます。

3

タイルをタップ

検索結果が表示されます。画像や動画の場合は、検索結果をタップすると、対応するアプリケーションを起動します。

・ などのアイコンをタップすると、検索結果を検索種類によってしぼり込みできます。 をタップすると、検索結果の続きを表示できます。

検索キャプチャーを利用する

・あらかじめ検索したい内容を画面に表示しておいてください。

1

 ➔ ➔ （検索キャプチャー）

検索キャプチャー画面が表示されます。

2

検索する単語をなぞる

なぞった単語に関連する情報がタイル表示されます。

・水色部分をタップすると、検索する単語を修正できます。

3

タイルをタップ

検索結果が表示されます。画像や動画の場合は、検索結果をタップすると、対応するアプリケーションを起動します。

・ などのアイコンをタップすると、検索結果を検索種類によってしぼり込みできます。 をタップすると、検索結果の続きを表示できます。

検索ファインダーの設定をする

検索ファインダー画面で ➔ ➔ 各項目を設定

検索ファインダー／検索キャプチャーについて

検索する単語のフォント・背景・文字色・文字サイズ・レイアウトなどによって、読み取れない場合などがあります。

翻訳機能を利用する（英語）

翻訳ファインダーを利用すると、カメラをかざすだけで英語を日本語へリアルタイムに翻訳することができます。また、翻訳キャプチャーを利用すると、英語が表示されたウェブページやデータを表示中に日本語へ翻訳することができます。

翻訳ファインダーを利用する

・撮影すると、そのままの静止画と翻訳された静止画の2枚が保存されます。
・撮影した静止画はSDカードに保存されます。

アプリシートで （翻訳） ➔ （翻訳ファインダー）

静止画撮影画面（翻訳ファインダー）が表示されます。

・SHカメラアプリを起動して、撮影モードを 翻訳ファインダー に切り替えても利用できます。撮影モードの切り替えについて詳しくは「撮影モードを切り替える」をご参照ください。

2

本機のカメラ（アウトカメラ）を翻訳する英語に向ける

英語が翻訳されて日本語で表示されます。

・ の向きに合わせて文字を認識します。
・画面に翻訳する英語の全体が表示されるようにしてください。

3

シャッター音が鳴ったあと、翻訳された静止画とそのままの静止画が撮影されます。撮影した静止画はSDカードに保存され、静止画の確認画面が表示されます。

・ をタップするたびに翻訳された静止画とそのままの静止画を切り替えできます。
・2点をタッチして画面をなぞると撮影した静止画の角度を変えたり拡大／縮小をすることができます。角度を変えて文字列が水平になるようにすると、正しく翻訳できる場合があります。
・翻訳された日本語や翻訳前の英語をタップすると、百科事典や英和辞典、インターネットで検索することができます。また、ロングタッチすると、テキストのコピーや共有ができます。

翻訳キャプチャーを利用する

・あらかじめ英語で書かれたウェブページなど、翻訳したい内容を画面に表示しておいてください。

1

 ➔ ➔   （翻訳キャプチャー）

英語が翻訳されて日本語で表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップするたびに翻訳された静止画とそのままの静止画を切り替えできます。
・2点をタッチして画面をなぞると撮影した静止画の角度を変えたり拡大／縮小をすることができます。角度を変えて文字列が水平になるようにすると、正しく翻訳できる場合があります。
・翻訳された日本語や翻訳前の英語をタップすると、百科事典や英和辞典、インターネットで検索することができます。また、ロングタッチすると、テキストのコピーや共有ができます。

翻訳ファインダーの設定をする

静止画撮影画面（翻訳ファインダー）で ➔ 各項目を設定

翻訳ファインダー／翻訳キャプチャーについて

翻訳は英語から日本語のみです。
英語のフォント・背景・文字色・文字サイズ・レイアウトなどによって、読み取れない場合や正しく翻訳されない場合などがあります。

翻訳機能を利用する（中国語・韓国語）

中国語／韓国語を日本語に翻訳する

中国語／韓国語をカメラで撮影して日本語に翻訳することができます。

1

アプリシートで （翻訳） → （かざして翻訳）

かざして翻訳画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、利用規約の確認画面、翻訳言語選択画面、チュートリアルが表示されます。画面に従って操作してください。

2

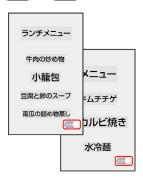
本機のカメラ（アウトカメラ）を翻訳する中国語／韓国語に向ける

・翻訳する文字の向きに合わせて 横書 ／ 縦書 をタップして切り替えてください。
・翻訳する文字に合わせて 単語 ／ 文章 をタップして切り替えてください。
・画面を左右にドラッグすると拡大／縮小、上下にドラッグすると明るさを調整できます。
・画面に翻訳する中国語／韓国語の単語／文章の全体が表示されるようにしてください。
・翻訳言語を切り替える場合は、 → 中 ／ 韓 と操作してください。

3

シャッター音が鳴ったあと、翻訳された静止画とそのままの静止画が撮影されます。撮影した静止画は本機に保存され、翻訳結果画面が表示されます。

4

翻訳 ／ 原文

原文と翻訳文が切り替わります。

・翻訳された日本語をロングタッチすると、内蔵辞書やインターネットで検索、テキストのコピーができます。

かざして翻訳利用時の操作

リアルタイムで翻訳する

カメラをかざすだけで中国語／韓国語を日本語へリアルタイムに翻訳できます。

かざして翻訳画面で ☰ → リアルタイム翻訳切替 → ON

画像を読み込んで翻訳する

SDカード／本体メモリに保存されている画像を読み込んで翻訳できます。

かざして翻訳画面で ☰ → 画像読込 → 画像を選択

使いかたを確認する

かざして翻訳画面で ☰ → 使い方

翻訳の精度を上げるコツを確認する

かざして翻訳画面で ☰ → 翻訳精度を上げるコツ

かざして翻訳の設定をする

かざして翻訳画面で ⚙ → 各項目を設定

かざして翻訳について

翻訳は中国語／韓国語から日本語のみです。
中国語／韓国語のフォント・背景・文字色・文字サイズ・レイアウトなどによって、読み取れない場合や正しく翻訳されない場合などがあります。

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波警報」、および国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに とメッセージが表示され、緊急地震速報用警告音／災害・避難情報、津波警報用警告音およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メール通知をタップ

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

3

確認する緊急速報メールをタップ

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

アプリシートで （あんしん安全） → （緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で → 受信設定 → 受信設定 （□ 表示）

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしているときは、待受時間が短くなることがあります。

あんしんバックアップアプリを利用する

あんしんバックアップの特徴

本アプリケーションは、スマートフォン本体の電話帳／ブックマーク／カレンダー／S!メールのそれぞれのデータをクラウドサーバーやSDカードなどに保存したり、サーバーのデータをスマートフォンに読み込むことができます。
スマートフォンの機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合にも便利です。

- 譲渡などの契約変更を行う場合には必ず事前にデータを削除してください。契約変更の種類によってはデータが削除されないことがあります。
- 万が一、保存／読み込みしたデータが消失または変化しても、責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、アプリケーションを利用して発生した結果については責任を負いかねますのでご了承ください。
- アプリケーションの仕様は予告なく変更される場合があります。

電話帳／ブックマーク／カレンダーを保存する

本体の電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータを、サーバー／SDカードなどに保存します。

- ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ）

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

データを保存する

3

データの保存先をタップ

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

保存する項目をタップ（ ✔ 表示）

・タップするたびに、選択（ ✔ ）／解除（ ）が切り替わります。
・複数選択することもできます。

5

実行

保存が開始されます。

・保存を中断する場合は、 キャンセル をタップします。
・中断した場合、データは保存されません。

6

OK

保存が完了します。

メールを保存する

本体のメールデータを、サーバー／SDカードに保存します。

・ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

アプリシートで （あんしん安全） ➔ （あんしんバックアップ）

2

データを保存する

3

データの保存先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

メール

・画面を左にフリックしても同様の操作ができます。

5

保存するメールデータをタップ（ ✔ 表示）

・タップするたびに、選択（ ✔ ）／解除（ ☐ ）が切り替わります。
・複数選択することもできます。

6

実行

保存が開始されます。

・保存を中断する場合は、 キャンセル をタップします。
・中断した場合、データは保存されません。

7

OK

保存が完了します。

電話帳／ブックマーク／カレンダーを読み込む

サーバー／SDカードなどに保存した電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータから、データを選択して本体に読み込むことができます。

・読み込むデータによっては、正常に読み込めない場合があります。また、読み込んだデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

アプリシートで （あんしん安全） ➔ （あんしんバックアップ）

2

データを戻す

3

戻すデータが保存されている先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

読み込みたいファイルをタップ（ ◉ 表示）

・ 電話帳 ／ ブックマーク ／ カレンダー をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

実行 ➔ OK

読み込みが開始されます。

・Googleアカウントの選択画面が表示されたときは、対象のアカウントをタップして、 OK をタップしてください。
・読み込みを中断する場合は、 キャンセル をタップします。
・中断した場合、データは読み込まれません。

6

OK

読み込みが完了します。

サーバーからメールを読み込む

サーバーに保存したメールデータを本体に読み込みます。

・読み込むデータによっては、正常に読み込めない場合があります。また、読み込んだデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

アプリシートで （あんしん安全） ➔ （あんしんバックアップ）

2

データを戻す

3

サーバーからデータを戻す

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

メール

・画面を左にフリックしても同様の操作ができます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

読み込みたいメールデータの日付をタップ（ 表示）

・受信メール ／ 送信メール ／ 下書き・未送信メール をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

6

実行 ➔ OK

サーバーからダウンロードが開始されます。

・読み込みを中断する場合は、 キャンセル をタップします。

7

OK

メールデータ読み込み機能が起動します。

8

画面に従って操作

読み込みが完了します。

SDカードからメールを読み込む

SDカードなどに保存したメールデータを本体に読み込みます。

・読み込むデータによっては、正常に読み込めない場合があります。また、読み込んだデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

アプリシートで （あんしん安全） ➔ （あんしんバックアップ）

2

データを戻す

3

SDカードからデータを戻す

4

メール

・画面を左にフリックしても同様の操作ができます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

書き換え実行 → OK

メールデータ読み込み機能が起動します。

6

画面に従って操作

読み込みが完了します。

定期的に自動で保存する

本体の電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータを、サーバー／SDカードなどに定期的に自動で保存します。

・本体に登録されている電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータの全件をサーバー／SDカードなどに保存します。1件ずつ、または一部のデータを選択して保存することはできません。
・メールデータは本機能では保存できません。
・ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ）

2

定期バックアップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

更新頻度／保存先／対象を設定

4

保存

定期バックアップが設定されます。

機種変更前にサーバーに保存した電話帳データを読み込む

以前お使いの機種が3G携帯電話でS!電話帳バックアップサービスをご利用していたお客さまは、S!電話帳バックアップサービスのサーバーに保存されていたデータを本体の電話帳に読み込むことができます。

1

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ）

2

携帯電話からスマートフォンへ電話帳移行

3

OK → OK

読み込みが完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

保存したデータを削除する

サーバー／SDカードなどに保存した電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／メールデータを削除します。
削除したデータは復旧できませんのでご注意ください。

1

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ）

2

その他の機能

3

保存データの削除

4

削除するデータが保存されている先をタップ

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

5

削除するファイルをタップ（ ✔ 表示） ➔ 削除

・タップするたびに、選択（ ✔ ）／解除（ ）が切り替わります。
・複数選択することもできます。
・全選択 をタップすると、すべてのデータを選択します。すべてのファイルを選択すると、表示が 全解除 に切り替わります。 全解除 をタップすると、選択がすべて解除されます。

6

OK ➔ OK

データが削除されます。

・削除を中断する場合は、 キャンセル をタップします。

あんしんバックアップアプリについて

商標・ライセンスについて

本製品は、株式会社ACCESSの技術提供を受けております。

保存したデータのファイル名について

保存したデータのファイル名は保存年月日になります。たとえば、2013年8月1日に保存された電話帳ファイルは、「13080100.vcf」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「13080101.vcf」となり、下2桁の数字が増えていきます。

保存できる数について

電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／メールデータは、サーバー／SDカードなどにそれぞれ1日に各100個まで保存できます。

保存できない場合について

お使いのスマートフォンの機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合、サーバーへの保存時にデータが保存されないことがあります。

読み込んだデータについて

本アプリケーションで読み込んだデータは、それぞれのデータに対応した各種アプリケーションで利用できます。データ利用時の表示、動作、操作方法などは、各種アプリケーションの提供者にお問い合わせください。

あんしんバックアップ利用時の操作

ほかのMy SoftBankアカウントでログインする

データをサーバーに保存／サーバーから読み込みする際に利用するMy SoftBankのアカウントを変更できます。

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ） → その他の機能 → 他のアカウントでログイン → 電話番号とパスワードを入力 → ログイン → 同意する

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

保存／読み込みの履歴を確認する

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ） → その他の機能 → バックアップ履歴

あんしんバックアップのヘルプ／利用規約／バージョンなどを表示する

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ） → その他の機能 → ヘルプ → ヘルプ ／ 利用規約 ／ アプリケーションについて

Google マップを利用する

指定した場所の地図を表示する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景観を確認したりすることもできます。

・Google マップのすべての機能を利用するには、あらかじめ、位置情報を有効に設定しておいてください。

1

アプリシートで （Google） → （マップ）

マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ロングタッチやフリック、ピンチの操作を行って、目的の場所を表示できます。

Google マップ利用時の操作

現在地の地図を表示する

マップ画面で

Googleアプリの位置情報の利用を許可するかどうかを設定する

マップ画面で → 設定 → Google現在地設定 → 画面に従って操作

交通状況や航空写真、ヘルプなどを表示する

マップ画面で → 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

マップ画面で → 画面に従って操作

便利な情報を確認する

マップ画面で、「検索」欄をタップ → 画面に従って操作

ハングアウトを利用する

ハングアウトは、Googleのインスタントメッセージサービスです。ハングアウト利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオハングアウトも利用できます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

ハングアウトを利用する

1

アプリシートで （Google） → （ハングアウト）

ハングアウト画面が表示されます。

2

アクションバーの ＋

3

相手の名前／メールアドレス／電話番号／サークルを入力 → 相手をタップ → 画面に従って操作

チャット画面が表示されます。

- 文字を入力するたびに、該当する相手が表示されます。
- 相手がハングアウトに参加していない場合は、その旨のメッセージが表示されます。 招待状を送信 をタップすると、相手をハングアウトに招待することができます。

ハングアウト利用時の操作

チャットを終了する

ハングアウト画面で終了するチャットを左／右にフリック

ビデオチャットを利用する

チャット画面で、アクションバーの

- ビデオチャットを終了するときは、 をタップします。

チャットの履歴を無効にする

チャットの履歴を残さないようにできます。

チャット画面で ☰ → 履歴を無効にする

チャットの履歴を消去する

これまでのチャットの履歴を消去することができます。

チャット画面で ☰ → 削除 → 削除

便利な機能

Google 検索を利用する

Google 検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

・あらかじめ、Googleアカウントでログインしておくと、Google Nowを利用することができます。

1

アプリシートで （Google）

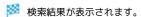
検索画面が表示されます。

・Google Nowについての説明が表示されたときは、 次へ をタップして内容を確認してください。最後のページで 使ってみる をタップすると、Google Nowの機能が利用できます。

2

検索文字列を入力 ➔

検索結果が表示されます。

3

確認する情報をタップ

情報が表示されます。

Google 検索利用時の操作

検索対象を変更する

検索画面で ➔ 設定 ➔ 端末内検索 ➔ 検索対象をタップ（ 表示）

検索画面で音声検索を行う

検索画面で、検索文字列入力欄の ➔ 送話口に向かってキーワードを話す ➔ 確認する情報をタップ

Google Nowを利用する

Google Nowを利用すると、これまでの検索キーワードや現在地の位置情報などをもとに情報を自動で検索し、検索結果が表示されます。また、予定などの通知も行えます。

検索画面で ➔ 設定 ➔ Google Nowの OFF ➔ 使ってみる

・Google Nowのすべての機能を利用するには、あらかじめ、位置情報を有効に設定しておいてください。

Google Nowの利用を解除する

検索画面で ➔ 設定 ➔ Google Nowの ON ➔ ロケーション履歴もOFFにするかどうかを設定 ➔ OFFにする

音声で情報を検索する（音声検索）

音声でインターネット上の情報を検索できます。

Google 音声検索™を利用する

1

アプリシートで （音声検索）

音声検索画面が表示されます。

2

検索したい言葉を本機に向かって話す

検索結果が表示されます。

3

確認する情報をタップ

情報が表示されます。

電卓で計算をする

電卓を利用する

1

アプリシートで （電卓）

電卓画面が表示されます。

2

画面のキーをタップして計算を行う

計算結果が表示されます。

計算結果をコピーする

計算結果表示中に → コピー

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogle カレンダーと同期することもできます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

1

アプリシートで （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 → 完了

予定が登録されます。

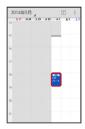
予定を確認する

1

アプリシートで （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

日時を表示 → 予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

・予定詳細画面でアクションバーの をタップすると予定の編集、アクションバーの をタップすると予定の削除を行うことができます。

カレンダーを同期する

1

アプリシートで (カレンダー)

カレンダー画面が表示されます。

2

☰ ➔ 表示するカレンダー

3

同期する項目をタップ（✔ 表示）

同期設定が変更されます。

・同期するカレンダー をタップすると、アカウントに登録しているカレンダー別に同期が設定できます。

カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で、アクションバーの 1

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で、画面左上の年月／年月日部分をタップ ➔ 日 ／ 週 ／ 月 ／ 予定リスト

次／前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

アラームを利用する

あらかじめ指定した時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

アラームを設定する

1

アプリシートで （アラーム・時計） ➔

アラーム画面が表示されます。

2

登録先（ アラーム1 など）をタップ

アラーム設定画面が表示されます。

・＋をタップすると、アラームの登録先を追加できます。

3

時刻をタップ ➔ 時刻を選択 ➔ OK

アラームが設定されます。

・アラームを解除するときは、アラーム画面で ON をタップします（ OFF 表示）。

アラームに登録できること

アラーム設定画面で各項目をタップすると、次の内容を登録することができます。

・項目をタップしたあと、操作が必要な項目もあります。画面に従って操作してください。

項目名	説明
時刻	アラームの動作時刻を設定できます。
名称	アラームの名称を変更できます。
繰り返し	曜日ごとなどに、くり返しアラームが鳴動するように設定できます。
アラーム音	アラーム音の種類を変更できます。
バイブレータ設定	アラーム設定時刻に、バイブレータを動作させるかどうかを設定できます。
スヌーズ設定	アラーム動作時にアラームを止めても、しばらくすると再度動作するように設定できます。
スヌーズ／詳細設定	スヌーズの動作する間隔／回数などを変更できます。

アラーム設定時刻の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

・アラームを止めるときは、 停止 を下にドラッグします。
・スヌーズ設定を有効にしているアラームのときは、 スヌーズ を下にドラッグするとスヌーズ待機状態になり、 停止 を下にドラッグするとアラームが止まります。
・スヌーズ待機中にスヌーズを解除するときは、 解除 を下にドラッグします。

アラーム利用時の操作

マナーモード設定時にアラーム音を鳴らすかどうかを設定する

アラーム画面で、アクションバーの （設定） ➔ マナーモード時設定 ➔ 鳴らす ／ 鳴らさない

アラームの音量を設定する

アラーム画面で、アクションバーの （設定） ➔ アラーム音量 ➔ バーをドラッグして音量を調節 ➔ OK

・バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

アラームの登録先を削除する

アラーム画面で、アクションバーの （削除） ➔ 削除する登録先をタップ（ 表示） ➔ 削除 ➔ はい

・登録先をまとめて選択（ ）／解除（ ）するときは、登録先を選ぶ画面でアクションバーの （全選択）／ （全解除）をタップします。

アラームの登録内容を初期化する

アラーム設定画面で、アクションバーの （リセット） ➔ OK

世界時計を利用する

世界の都市の時計を表示することができます。

都市を追加する

1

アプリシートで （アラーム・時計） ➔ 世界時計

世界時計画面が表示されます。

2

都市の選択画面が表示されます。

3

都市をタップ

都市が追加されます。

世界時計利用時の操作

サマータイムを設定する

サマータイムが設定されている都市には が表示されます。変更するときは、次の操作を行います。

世界時計画面で、都市をロングタッチ → サマータイム切り替え

都市を選んで削除する

世界時計画面で、アクションバーの （削除） → 都市をタップ（ 表示） → 削除 → はい

都市の表示順を並べ替える

世界時計画面で、アクションバーの （ソート） → 並べ替える都市をロングタッチ → 変更する位置までドラッグ → 決定

ストップウォッチを利用する

ストップウォッチを利用して、所要時間や経過時間（ラップタイム）を計測できます。

ストップウォッチを利用する

1

アプリシートで （アラーム・時計） → ストップウォッチ

ストップウォッチ画面が表示されます。

2

スタート

計測が始まります。

3

ストップ

計測時間が表示されます。

ストップウォッチ利用時の操作

計測結果をリセットする

計測終了後に リセット

ラップタイムを計測する

計測中に ラップ

・ラップタイムをリセットするときは、計測終了後に リセット をタップします。

経過時間をお知らせする

あらかじめ指定した時間が経過したことを、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

タイマーを設定する

1

アプリシートで （アラーム・時計） ➔ タイマー

タイマー画面が表示されます。

2

時間を入力

- ＋10分 ／ ＋5分 ／ ＋1分 ／ ＋10秒 をタップして入力します。
- 「00：00」に戻すときは、 リセット をタップします。

3

スタート

カウントダウンが始まります。

- 設定時間を経過すると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。カウントダウンを停止するときは、 ストップ または リセット をタップします。

タイマー利用時の操作

時間を手動で入力する

タイマー画面で、時間表示部をタップ ➔ 時間を入力 ➔ OK

アラーム音を変更する

タイマー画面で、アクションバーの （設定） ➔ アラーム音 ➔ アプリケーション（ メディアストレージ 、 メロディ選択 など）をタップ ➔ 常時 ／ 1回のみ ➔ アラーム音をタップ ➔ OK ／ 決定

バイブレータを設定する

タイマー画面で、アクションバーの （設定） ➔ バイブレータ設定

- バイブレータ設定 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

タイマーの名称を変更する

タイマー画面で、アクションバーの （設定） ➔ 名称 ➔ 名称入力欄をタップ ➔ 名称を入力 ➔ OK

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を視聴する

アプリシートで   （Google）→（YouTube）

YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

・動画再生中に動画をタップすると、再生／一時停止の操作が行えます。

YouTube利用時の操作

YouTubeにログインする

YouTube画面で ☰ → ログイン → アカウントをタップ → OK

・あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

動画をアップロードする

YouTube画面で、アクションバーの ▶ → アップロード済み → アクションバーの ⇧ → 動画を選択 → タイトルなどを入力 → アクションバーの ⇧

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・あらかじめ、YouTubeにログインしておいてください。

メモ帳を利用する

よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。

メモ帳に登録する

1

アプリシートで （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

新規作成 → 内容を入力

3

保存

メモが登録されます。

メモを確認する

1

アプリシートで （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

メモをタップ

メモが表示されます（メモ帳表示画面）。

メモ帳利用時の操作

メモを編集する

メモ帳表示画面で 編集 → 編集操作 → 保存

メモを削除する

メモ帳表示画面で 削除 → はい

メモを選んで削除する

メモ帳一覧画面で 選択削除 → メモをタップ（ 表示） → 削除 → はい

メモを送信する

メモ帳一覧画面またはメモ帳表示画面で、アクションバーの （送信） → 送信方法をタップ → メモをタップ（ 表示） → 送信 → はい → アプリケーションが起動

・メモ帳表示画面から操作するときは、メモを選んで 送信 をタップする必要はありません。

メモを検索する

メモ帳一覧画面で → メモ検索 → 入力欄をタップ → 検索文字列を入力 → 検索 → メモをタップ

文字サイズを変更する

メモ帳一覧画面またはメモ帳表示画面で → 文字サイズ設定 → 文字サイズをタップ

・メモ内容入力中も同様に操作できます。

メモを利用する

メモ帳表示画面で → メール本文へ挿入 ／ .txtに変換 → 画面に従って操作

・変換したテキストファイルは、コンテンツマネージャーの Doc. から確認することができます。

パソコン用ファイルを利用する

Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルや、PDF形式のファイルを閲覧・編集できます。

Kingsoft Officeを利用する

・ファイルによっては、利用できなかったり、正しく表示されなかったりすることがあります。

1

アプリシートで （Kingsoft Office）

Kingsoft Office画面が表示されます。

2

☰ → すべて → ファイルをタップ

ファイルが表示されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

おサイフケータイ®を利用すると、内蔵のICカードを使用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

NFCを利用すると、ICカードやNFCタグのデータを読み取ったり、ほかの機器と手軽にデータをやりとりしたりすることができます。

本製品のおサイフケータイ®サービスは、FeliCaでの対応となります。NFCではリーダー／ライター機能（P2P機能）を搭載しております。

おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

アプリシートで （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

利用するサービスをタップ → はい

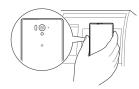
サービスの画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす

読み取りが完了します。

・リーダー／ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

NFCについて

NFC（Near Field Communication）は、ISO（国際標準化機構）で規定された近接型無線通信方式で、タッチするだけでNFC対応機器とのデータ通信が行えます。

・対応サービスによっては、お申し込みや初期設定などの準備が必要です。詳しくは、NFC対応サービス提供者にお問い合わせください。

NFC利用の準備を行う

1

アプリシートで （設定） その他の設定

2

ネットワーク設定 NFC／おサイフケータイ 設定

NFC／おサイフケータイ® 設定画面が表示されます。

3

Reader／Writer, P2P （ 表示）

NFC利用の準備が完了します。

・Android Beamも利用できるようになります。

便利な機能

Android Beamでデータを転送する

NFC対応機器同士を重ねるだけで、電話帳や静止画などを転送することができます。
ここでは、本機から送信する場合を例に説明します。

1

送信するデータ（電話帳／画像など）を表示させた状態で、本機の背面にNFC対応機器を重ねる

接続音が鳴り、データ送信画面が表示されます。

2

送信するデータをタップ

データが送信されます。

・データを受信するときは、特別な操作は不要です。

NFCタグのデータを読み取る

「NFCタグ」に書き込まれている情報（URL等）をかざして読み取ったり、読み取った履歴から情報を参照することができます。

1

アプリシートで （NFCタグリーダー）

NFCタグリーダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

本機の マーク付近をNFCタグにかざす ➔ 画面に従って操作

読み取りが完了します。

NFCタグにデータを書き込む

NFCタグに書き込むデータを設定し、NFCタグにかざして書き込みます。

1

アプリシートで （NFCタグリーダー）

NFCタグリーダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

アクションバーの

3

タイプ欄をタップ ➔ タイプをタップ ➔ 各項目を入力 ➔ OK

データの編集が完了します。

・上書き禁止にする にチェックを入れておくと、以降は同じタグに書き込めなくなります。

4

本機の マーク付近をNFCタグにかざす

書き込みが完了します。

・以降は、画面に従って操作してください。

NFC／おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

アプリシートで （設定） → その他の設定

2

ネットワーク設定 → NFC／おサイフケータイ 設定

NFC／おサイフケータイ® 設定画面が表示されます。

3

NFC／おサイフケータイ ロック

4

次へ → OK

NFC／おサイフケータイ® ロックが設定されます。

NFC／おサイフケータイ®利用時の操作

NFC／おサイフケータイ® ロックを解除する

NFC／おサイフケータイ® 設定画面で NFC／おサイフケータイ ロック → 次へ → 操作用暗証番号を入力 → OK → OK

Android Beamを無効にする

NFC／おサイフケータイ® 設定画面で Android Beam → アクションバーの ON

Android Beamが無効になります（ OFF 表示）。

- Android Beamを有効にするときは、 OFF をタップします（ ON 表示）。

電話リモートロックを設定する

本機以外の電話機から本機に電話をかけて、NFC／おサイフケータイ® ロックを設定できるようにします。

NFC／おサイフケータイ® 設定画面で リモートロック設定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → ON／OFF設定 （ ✔ 表示） → ロック電話番号1 ／ ロック電話番号2 → 電話番号入力 → 電話番号を入力 → 決定 → 保存 → OK

- 電話帳に登録されている電話番号を指定することもできます。
- ON／OFF設定 をタップするたびに、有効（ ✔ ）／無効（ □ ）が切り替わります。

電話リモートロックを利用する

登録した電話機から本機に発信 → 本機が着信したら、電話を切る → 3分以内にあと2回、発信して電話を切る操作をくり返す

- 本機が3回目の着信を受けるとおサイフケータイ®がロックされ、完了のアナウンスが流れたあと、電話が切れます。

公衆電話からの電話リモートロックを設定する

NFC／おサイフケータイ® 設定画面で リモートロック設定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → ON／OFF設定 （ ✔ 表示） → 公衆電話設定 （ ✔ 表示） → 保存 → OK

- 公衆電話設定 をタップするたびに、有効（ ✔ ）／無効（ □ ）が切り替わります。

電話リモートロック設定完了までの着信回数を変更する

NFC／おサイフケータイ® 設定画面で リモートロック設定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → ON／OFF設定 （ ✔ 表示） → 着信回数 → 回数を選択 → 設定 → 保存 → OK

NFC／おサイフケータイ®ロック設定時に操作用暗証番号を入力するかどうかを設定する

NFC／おサイフケータイ® 設定画面で 暗証番号入力設定 ➔
常に要求する ／ 要求しない ➔ 操作用暗証番号を入力
➔ OK

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

A. 本機の電源を切り、USIMカードを取り外し正しく取り付けたあと、再度電源を入れてください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

Q. 電話リモートロックがかからない

A. ロック操作中にほかの電話から着信があると、それまでの着信回数が0回に戻ります。1回目からやり直してください。

A. 転送電話サービスを開始しているときは、着信回数としてカウントされないことがあります。

NFC／おサイフケータイ®利用時の警告

当社では、故障または修理の際、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

各種データを管理する

本体メモリ／SDカード／USBメモリに保存されている静止画、動画、音楽やその他のファイルを管理／表示できます。

データを表示する

1

アプリシートで （コンテンツマネージャー）

コンテンツマネージャー画面が表示されます。

2

データの種類をタップ

・データ表示エリアを左右にフリックすると、データの種類を切り替えることができます。
・画面下部のタブを左右にフリックすると、隠れているデータの種類が表示されます。

3

データをタップ

データが表示（再生）されます（ファイル表示画面）。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

データの種類について

コンテンツマネージャーでは、次の種類別にデータが表示されます。

データの種類（画面下部のタブの名称）	表示されるデータ
Photo	本機のカメラで撮影した静止画や絵文字、その他の静止画ファイルが表示されます。
Movie	本機のビデオカメラで撮影した動画や、その他の動画ファイルが表示されます。
Music	本機のボイスレコーダーで録音した音声や、その他の音楽、効果音のファイルが表示されます。
Doc.	テキストファイルなどのドキュメントファイルが表示されます。
Others	その他のデータが表示されます。Bluetooth®通信やIC通信などで受信した電話帳、メモ帳などのデータが表示されます。

コンテンツマネージャー利用時の操作

データを選んで削除する

コンテンツマネージャー画面で、データの種類をタップ ➔ ☰ ➔ 選択削除 ➔ 削除するデータをタップ（☑ 表示） ➔ 削除 ➔ はい

データを検索する

コンテンツマネージャー画面で、アクションバーの 🔍（検索） ➔ 検索方法をタップ ➔ 画面に従って操作

表示するデータの保存先を切り替える

コンテンツマネージャー画面で、アクションバーの （保存先） ➔ 保存先をタップ

・選択した保存先に保存されているデータのみが、画面に表示されるようになります。

・ファイル管理 をタップすると、本体メモリやSDカード、USBメモリのデータをフォルダで管理したり、移動やコピー、削除をしたりすることができます。

電話帳やメモ帳などのデータを読み込む

Bluetooth®通信やIC通信などで受信したデータで利用するアプリケーション（ 電話帳 、 メモ帳 など）に読み込んでいない場合は、コンテンツマネージャーの Others から確認することができます。このデータは、次の操作で本機に読み込むことができます。

コンテンツマネージャー画面で Others ➔ 読み込むデータをタップ ➔ 画面に従って操作

・データの詳細を確認するときは、データをロングタッチしたあと、 詳細情報 をタップします。

本体メモリとSDカード、USBメモリの間でデータをやりとりする

コンテンツマネージャー画面で ☰ ➔ 移動・コピー ➔ 移動／コピー方法をタップ ➔ 移動／コピーするデータをタップ（☑ 表示） ➔ microSDへ移動 ／ microSDへコピー ／ 本体へ移動 ／ 本体へコピー ／ USBメモリへ移動 ／ USBメモリへコピー

ファイル管理をする

次の操作で、本体メモリやSDカード、USBメモリのデータをフォルダで管理したり、移動やコピー、削除をしたりすることができます。

コンテンツマネージャー画面で ☰ ➔ ファイル管理 ➔ 項目をタップ（ 削除 ／ 移動 ／ コピー ／ フォルダ作成 など） ➔ 画面に従って操作

歩数計を利用する

歩数などを記録することができます。
歩数だけでなく、歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量なども表示されます。
これまでの履歴を確認することができます。

歩数計の記録を開始する

1

アプリシートで （歩数計）→ はい

歩数計設定画面が表示されます。

2

ユーザー情報

3

操作用暗証番号を入力 → OK

4

各項目をタップ → 各項目を入力 → 設定

・身長入力後、歩幅を自動で入力することもできます。

5

 → 歩数計ON（ 表示）

6

歩数計が有効となり、歩数計画面が表示されます。

歩数や消費カロリーなどを確認する

1

アプリシートで（歩数計）

2

歩数

歩数や消費カロリーなどが表示されます（歩数計画面）。

歩数計画面の見かた

1	目標達成率（目標設定時のみ有効）
2	今週のエクササイズ（身体活動）量
3	今日のエクササイズ（身体活動）量
4	今日の歩数
5	今日の歩行距離
6	今日の消費カロリー
7	エクササイズモードを表示
8	メニューを表示
9	歩数履歴を表示
10	ヘルプを表示
11	カロリーモードを表示
12	歩数モードを表示

歩数計利用時の操作

表示モードを切り替える

歩数計画面で、画面下部の エクササイズ ／ 歩数 ／ カロリー をタップ

・エクササイズモードでは3METs以上の歩数が、カロリーモードでは脂肪燃焼量が確認できます。

歩数履歴を確認する

歩数計画面で 履歴

・このあと画面下部の 時間別 、 日別 、 週別 、 月表示 をタップすると、表示が切り替わります。

ヘルプを確認する

歩数計画面で ヘルプ → 画面に従って操作

歩数計を停止する

歩数計画面で ☰ → 歩数計設定 → 歩数計ON （☐表示）

ユーザー情報を変更する

歩数計画面で ☰ → 歩数計設定 → ユーザー情報 → 操作用暗証番号を入力 → OK → 各項目をタップ → 各項目を変更 → 設定

歩数計の累積データをリセットする時刻を設定する

歩数計画面で ☰ → 歩数計設定 → 歩数計リセット時刻設定 → 時刻を入力 → 設定

目標を設定する

歩数計画面で ☰ → 目標設定 → 設定項目をタップ → 数値を入力 → 設定 ／ OK

歩数計の累積データをリセットする

歩数計画面で ☰ → データリセット → はい

累積データを確認する

歩数計画面で ☰ → 累積データ

こんなときは

Q. カウントされない

A. 操作中は、正しく計測できないことがあります。

A. 歩行場所や歩行動作などによっては、正しく計測できないことがあります。

A. 電源を切っているときや歩行開始直後の数歩はカウントされません。また、バイブレータ動作中は正しくカウントされないことがあります。

歩数計利用時のご注意

平地での一定した歩行動作（1分間に100歩程度の速度）が基本となります。また、歩数計で算出される各数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

音声を録音／再生する

会議や取材などの音声を、本体メモリに録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。再生中には早送り、早戻し操作が可能です。また、再生画面から録音したファイルの一覧を確認することもできます。

音声を録音する

1

アプリシートで （ボイスレコーダー）

ボイスレコーダー画面が表示されます。

2

（録音開始）

録音開始音が鳴り、録音が始まります（充電／着信ランプ点滅）。

3

録音を終了するときは （録音終了）

録音が終了し、音声ファイルが本体メモリに保存されます。

- 録音中に電話がかかってくると、録音は停止され、電話を受けることができます（そこまでの録音データは自動的に保存されます）。
- 録音終了後に 再生 をタップすると、音声が再生されます。

以前に録音した音声を再生する

1

アプリシートで （ボイスレコーダー）

ボイスレコーダー画面が表示されます。

2

再生 ➔ ファイルをタップ

再生が始まります（再生画面）。

・電話がかかってくると、再生は一時停止され、電話を受けることができます。

再生画面の見かた

1 バーをドラッグして、再生位置を調節
2 再生／一時停止
3 早戻し
4 ボイスレコーダー画面に戻る
5 メニューを表示
6 ファイルを削除
7 ファイルを送信
8 早送り
9 ファイル一覧画面を表示

ボイスレコーダー利用時の操作

再生音量を変更する

再生画面で ＋ ／ －

再生しているファイルを削除する

再生画面で、アクションバーの （削除） ➔ はい

再生しているファイルを送信する

再生画面で、アクションバーの （送信） ➔ 送信方法をタップ ➔ アプリケーションが起動

再生しているファイルの詳細情報を確認する

再生画面で ➔ 詳細情報

・確認を終わるときは、 OK をタップします。

便利な機能

単語を辞書で調べる

内蔵辞書を利用する

内蔵辞書で言葉や英単語の意味を調べることができます。
調べた単語は、単語カードに登録できます。

1

アプリシートで （辞書）

内蔵辞書画面が表示されます。

2

語句を入力

文字を入力するたびに、該当する単語の候補が表示されます。

3

単語をタップ

単語の意味が表示されます。

ネット辞書を利用する

ネット辞書（インターネット上の辞書）を利用して、最新のさまざまな情報を検索することもできます。

・ネット辞書の利用には、インターネットへのアクセスが必要です。

1

アプリシートで （辞書）

2

辞書切替

3

ネット辞書（ 百科事典 など）をタップ

ネット辞書画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

語句を入力 → 検索

検索結果が表示されます。

5

目的の検索結果をタップ

検索結果の詳細が表示されます。

辞書利用時の操作

別の辞書を利用する

内蔵辞書／ネット辞書画面で 辞書切替 ➔ 辞書をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

履歴を確認する

内蔵辞書／ネット辞書画面で 履歴 ➔ 履歴をタップ

別の単語を調べる

内蔵辞書／ネット辞書画面で ひきなおす

・このあと、語句を入力して調べ直してください。

単語カードに追加する

内蔵辞書画面（検索結果表示中）で 単語カード追加

単語テストを行う

内蔵辞書画面で 単語テスト ➔ 件数をタップ ➔ テスト開始 ➔ 解答へ ／ 次へ ➔ テスト終了 ➔ 終了する ／ もう一度

・途中で終了するときは、 終了 をタップします。

単語カードを確認する

内蔵辞書画面で、アクションバーの （単語カード） ➔ 単語カードをタップ

さらに詳しく調べる

ネット辞書画面（検索結果表示中）で さらに詳しく

ネット辞書の使いかたを確認する

ネット辞書画面で ➔ ヘルプ

辞書を更新する

ネット辞書画面で 辞書管理 ➔ 辞書をタップ（ ✔ 表示） ➔ 更新

利用する辞書を選ぶ

ネット辞書画面で 辞書管理 ➔ 辞書をタップ（ ✔ 表示） ➔ 保存

Facebookを利用する

Facebookを利用して、友人と情報を交換したり、企業や団体などの情報を閲覧したりすることができます。Facebookについて詳しくは、Facebookのホームページ (http://www.facebook.com/)を参照してください。

Facebookで情報を交換する

1

アプリシートで （Facebook）

Facebook画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

電子書籍を閲覧する

電子書籍 GALAPAGOSを利用する

1

アプリシートで （電子書籍 GALAPAGOS）

電子書籍 GALAPAGOS画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電子書籍 GALAPAGOS画面の見かた

1. 書棚（画面の左右フリックで切り替え）
2. ストアへアクセス
3. 設定を表示
4. 最新の情報を確認

詳しい操作方法を確認する

電子書籍 GALAPAGOS画面で

パーソナルコレクトボードを利用する

欲しい情報を1画面に集約して表示することができます。YouTubeやフルセグ／ワンセグを表示しながらメールや不在着信などの新着情報を確認することができたり、ニュースやSNSなどお好みのウィジェットを貼りつければ、自分なりのカスタマイズも可能です。

パーソナルコレクトボードを利用する

1

アプリシートで （パーソナルコレクトボード）

パーソナルコレクトボード画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

パーソナルコレクトボード画面の見かた

1. 表示を切り替え
2. フルセグ／ワンセグ／動画／予定／時計を表示
3. ウィジェットを操作（上フリックで隠れているウィジェットを表示）
4. S!メールを起動
5. Gmailを起動
6. インターネットメールを起動
7. 電話を起動
8. 簡易留守録の一覧を表示

パーソナルコレクトボード利用時の操作

通常サイズのアプリケーションを表示する

パーソナルコレクトボード画面で表示をタップ

・フルセグ／ワンセグ／動画表示中は、パーソナルコレクトボード画面で表示をタップ → と操作します。

パーソナルコレクトボード画面のテーマを設定する

パーソナルコレクトボード画面で → テーマ切替 → テーマをタップ

ウィジェットを貼り付ける

パーソナルコレクトボード画面で → ウィジェット貼付け → ウィジェットをタップ

ウィジェットが追加されます。

表示するカレンダーを設定する

パーソナルコレクトボード画面で → カレンダー表示設定 → 表示するカレンダーをタップ（ 表示）

アラーム連動を設定する

パーソナルコレクトボード画面で → アラーム連動設定 → 「アラーム連動」の OFF （ ON 表示） → 優先表示する機能をタップ

・アラーム連動を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

免責事項を確認する

パーソナルコレクトボード画面で → 免責事項

・確認が終わったら OK をタップします。

パーソナルコレクトボードの設定内容を初期化する

パーソナルコレクトボード画面で → 初期化 → OK

Wi-Fi／接続

パソコンとUSBで接続する

本機をパソコンなどと接続し、データを転送したり本機のデータをパソコンで利用したりすることができます。

USB接続について

本機では、次のような方式（モード）で、パソコンとデータのやりとりができます。

モード	説明
MTPモード	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます。
PTPモード	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます。パソコンがMTPモードに対応していない場合、このモードを利用してください。
カードリーダーモード	本機のSDカードをパソコンのリムーバブルディスクとして利用することができます。

本機の本体メモリ／SDカード内のデータをパソコンとやりとりする（MTPモード）

PC接続用microUSBケーブル［SHDDL1］（オプション品）を使用してパソコンと接続します。

1

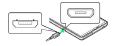
本機の外部接続端子に、PC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめてから差し込んでください。

2

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

4

MTPモードで接続 と表示されていることを確認

本機がポータブルデバイス（MTP）としてパソコンに認識され、ファイルをやりとりできるようになります。本体メモリを操作する場合は、「内部ストレージ」を開いてください。

・ほかのモードで接続されているときは、通知パネルの PTPモードで接続 ／ カードリーダーモードで接続 をタップしたあと、 MTPモード をタップします。

本機のSDカード内のデータをパソコンとやりとりする（カードリーダーモード）

PC接続用microUSBケーブル［SHDDL1］（オプション品）を使用してパソコンと接続します。

1

本機の外部接続端子に、PC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめてから差し込んでください。

2

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

4

USB接続 と カードリーダーモードで接続 が表示されていることを確認

・ほかのモードで接続されているときは、通知パネルの MTPモードで接続 ／ PTPモードで接続 をタップしたあと、 カードリーダーモード をタップします。
・ USB接続 が表示されていない場合は、SDカードが取り付けられていないか、認識されていません。SDカードを取り付けてください。詳しくは「SDカードを取り付ける」をご参照ください。

5

USBストレージをONにする

パソコンに本機のSDカードがマウントされ、ファイルをやりとりできるようになります。

・ USBストレージをONにする が表示されないときは、ステータスバーを下にドラッグしたあと、 USB接続 をタップしてください。
・マウントを解除するときは、パソコン側でマウントを解除したあと、 USBストレージをOFFにする をタップします。
・マウント中に、SDカードが必要なアプリケーションを操作すると、SDカードを利用できない旨のメッセージが表示されることがあります。このときは、マウントを解除してから再度操作してください。
・使用後は、本機とパソコンからPC接続用microUSBケーブルを取り外してください。

コードの取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「FON Wi-Fiルーター設定ガイドBook (http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf)」を参照してください。

Wi-Fi設定を有効にする

アプリシートで （設定）

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

アクションバーの OFF

Wi-Fi設定が有効になります（ ON 表示）。

・このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

アクセスポイントを選択して接続する

あらかじめ、本機のWi-Fi設定を有効にしておいてください。

1

アプリシートで （設定）

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

アクセスポイントをタップ

3

パスワードを入力 接続

アクセスポイントに接続されます。

・パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi接続を解除する

1

アプリシートで （設定） Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

接続中のアクセスポイントをタップ 切断

Wi-Fi接続が切断されます。

・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

・あらかじめ、本機のWi-Fi設定を有効にしておいてください。

1

アプリシートで （設定）

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

「ピアデバイス」欄に近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。

・目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索をしてください。

3

接続する機器をタップ 画面に従って機器を認証

相手機器と接続されます。

・一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
・接続済みの機器をタップして OK をタップすると、接続を停止できます。

Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信／更新することがあります。

Wi-Fi利用時の操作

アクセスポイントの情報を入力して接続する

Wi-Fi設定画面で ネットワークを追加 ➔ ネットワークSSIDを入力 ➔ 完了 ➔ セキュリティ欄をタップ ➔ セキュリティ種別をタップ ➔ 保存

・Wi-Fi設定 がONのときに設定できます。
・セキュリティ種別によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

AOSSで接続する

Wi-Fi設定画面で 簡単設定 ➔ AOSS ➔ 画面に従って操作

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ ネットワークの通知

・Wi-Fi設定 がONのときに設定できます。
・ネットワークの通知 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Wi-Fiをいつスリープに切り替えるかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fiのスリープ設定 ➔ 設定項目をタップ

スキャンを常に実行するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ スキャンを常に実行する

・スキャンを常に実行する をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

接続不良のときに「Wi-Fi設定」を無効にするかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ 接続不良のとき無効にする

・接続不良のとき無効にする をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Wi-Fiを使用する周波数帯を設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fi周波数帯域 ➔ 自動 ／ 5 GHzのみ ／ 2.4 GHzのみ

証明書をインストールする

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ 証明書のインストール ➔ 画面に従って操作

MACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定

・MACアドレスは、「MACアドレス」の下部に表示されます。

IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定

・IPアドレスは、「IPアドレス」の下部に表示されます。

WPSで接続する

Wi-Fi設定画面で 簡単設定 ➔ WPSプッシュボタン ➔ 画面に従って操作

・Wi-Fi設定 がONのときに設定できます。
・PIN入力で接続する場合は、Wi-Fi設定画面で 簡単設定 をタップし、 WPS PIN入力 をタップしたあと、画面に従って操作してください。

こんなときは

Q. アクセスポイントが検出されない

A. 近くに複数のアクセスポイントが存在していませんか。近隣のチャンネルを使用していると、正しく検出できないことがあります。

テザリングオプションを利用する

テザリングオプションについて

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。

・ご利用には別途お申し込みが必要です。
・最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリングオプションを起動する

1

アプリシートで （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

・利用規約が表示されたときは、画面に従って操作してください。

テザリングオプションの使いかたを確認する

1

アプリシートで （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

2

ヘルプ

ヘルプ画面が表示されます。

3

画面に従って操作

各項目の説明が表示されます。

Wi-Fi接続について

Wi-Fi接続 を有効（☑）にした状態で、一定時間本機への接続がない場合、自動的に無効（☐）に切り替わります。

Bluetooth®機能を利用する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続して利用することができます。また、Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して、データをやりとりすることもできます。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

アプリシートで （設定） → その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

3

アクションバーの OFF

Bluetooth®機能が有効になります（ ON 表示）。

・Bluetooth®機能を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録（ペア設定）します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、本機のBluetooth®機能を有効にしたうえで、ペア設定するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

1

アプリシートで （設定） ➔ その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示され、「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

・目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索をしてください。

3

ペア設定する機器をタップ ➔ 画面に従って機器を認証

Bluetooth®機器が登録（ペア設定）されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

・認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要なこともあります。
・認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。
・登録（ペア設定）済みの機器は、「ペアリングされたデバイス」欄に表示されます。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

アプリシートで （設定） ➔ その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

・「ペアリングされたデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

3

接続する機器をタップ

タップした機器と接続されます。

Bluetooth®でデータを送信する（例：電話帳）

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ ➔ 送信する電話帳をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

3

☰ ➔ 送信 ➔ Bluetooth送信

4

送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） （顔写真未登録時は はい ）

5

相手機器をタップ

データが送信されます。

Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）

相手からデータの受信要求があると、ステータスバーに が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

2

Bluetooth®共有通知をタップ ➔ 承諾

3

受信完了後、ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

4

Bluetooth®共有通知をタップ ➔ 読み込むデータをタップ ➔ データ登録 ➔ 常時 ／ 1回のみ

データが登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機をほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®接続時の操作

ペア設定している機器の名称を設定する

Bluetooth®画面で、ペア設定している機器の 🔧 ➔ 名前を変更 ➔ 名前を入力 ➔ OK

・名前に絵文字を入力すると、名前を変更できない場合があります。

ペア設定を解除する

Bluetooth®画面で、解除する機器の 🔧 ➔ ペアを解除

本機の操作でBluetooth®4.0対応機器を鳴動させる

Bluetooth®画面で、鳴動させる機器の 🔧 ➔ このデバイスを呼び出す ➔ アラートレベルを選択

・Bluetooth®4.0対応機器が鳴動に対応している必要があります。詳細は、各機器の取扱説明書を参照してください。
・鳴動の内容は、選択したアラートレベルとBluetooth®4.0対応機器により異なります。
・本機がほかのBluetooth®4.0対応機器から呼び出された場合は、固定のアラートレベルで鳴動します。

Bluetooth®4.0対応機器の設定を変更する

Bluetooth®画面で、設定を変更する機器の 🔧 ➔ 詳細設定

・以降は、画面に従って操作してください。

サービスを選択してBluetooth®機器と接続する

Bluetooth®画面で、接続する機器の 🔧 ➔ 項目をタップ

・各サービスに対応している機器とペア設定したときに利用できます。

接続しているハンズフリー機器などを切断する

Bluetooth®画面で、接続中の機器をタップ ➔ OK

ほかの機器から本機を検出できるようにするかどうかを設定する

Bluetooth®画面で、本機の端末名（ 304SH など）をタップ

・端末名の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、 表示のタイムアウト で設定した時間内は、ほかのBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
・ 表示のタイムアウト で設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。

ほかの機器に表示される本機の名称を設定する

Bluetooth®画面で ☰ ➔ 端末の名前を変更 ➔ 名前を入力 ➔ 名前を変更

・名前に絵文字を入力すると、名前を変更できない場合があります。

タイムアウトするまでの時間を変更する

Bluetooth®画面で ☰ ➔ 表示のタイムアウト ➔ 設定項目をタップ

・ タイムアウトしない を選んだときは、自動的には検出不可にはなりません。

aptX®を優先的に使用するかどうかを設定する

Bluetooth®画面で ☰ ➔ aptX ➔ aptX ➔ OK

・ aptX をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・設定後に接続した機器に反映されます。接続済みの機器はいったん切断してから、接続し直してください。

通話時に、常にハンズフリー機器を利用するか、操作した機器を利用するかを設定する

Bluetooth®画面で ☰ ➔ 常にハンズフリー通話

・ 常にハンズフリー通話 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Bluetooth®4.0対応機器と接続するかどうかを設定する

Bluetooth®画面で ☰ ➔ BT Smart設定 ➔ 有効にする ／ 無効にする

・無効に設定中にBluetooth®4.0対応機器をタップしても同様に操作できます。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

Bluetooth®画面で ☰ ➔ 受信済みファイルを表示 ➔ ファイルをタップ

・以降は、画面に従って操作してください。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能を有効にした状態で機内モードを設定すると、いったん、Bluetooth®機能は無効となります。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

赤外線でデータをやりとりする

赤外線を利用して、携帯電話などほかの機器とデータ（電話帳、メモ帳、ブックマーク、プロフィール、静止画、動画、音楽など）をやりとりできます。

データを1件ずつ受信する

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリシートで （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

1件受信 ➔ 本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

3

相手機器でデータ送信の操作を実行 ➔ はい

データが受信されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

機能ごとのデータを一括して受信する

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリシートで （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コードを入力 ➔ OK ➔ OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

4

相手機器で認証コードの入力、データ送信の操作を実行

5

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

登録方法の選択画面が表示されます。

6

追加登録

データが登録されます。

- 本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、 削除して登録 をタップします。このときは、画面に従って操作してください。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

データを1件ずつ送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- 送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリシートで （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

送信するメモをタップ

3

アクションバーの （送信） ➔ 赤外線送信

4

はい ➔ 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

データを選んで送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリシートで （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

アクションバーの （送信） → 赤外線送信

3

送信するメモ帳をタップ（ 表示） → 送信

4

はい → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

送信方法の選択画面が表示されます。

3

全件送信 → 送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） （顔写真未登録時は はい ）

4

操作用暗証番号を入力 → OK → アカウントをタップ

5

はい → 認証コードを入力 → OK

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

6

本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

赤外線送信中画面が表示されます。

7

相手機器で認証コードの入力、データ受信の操作を実行

データが送信されます。

プロフィール（電話番号など）を送信する

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・画像ファイルや音楽ファイルを送信することもできます（送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります）。

1

アプリシートで （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

1件送信

送信データ選択画面が表示されます。

3

プロフィール

・その他のファイルを送信するときは、対応する項目をタップしたあと、画面に従って操作してください。

4

赤外線送信 → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

赤外線通信のバージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

こんなときは

Q. 送受信がうまくいかない

A. 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、送受信終了まで動かさないでください。

赤外線通信利用時のご注意

相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されなかったりすることがあります。また、赤外線通信中に、ほかのアプリケーションが起動すると通信が終了します。

赤外線ポートには目を向けない

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

IC通信でデータをやりとりする

IC通信を利用してIC通信対応の携帯電話など、ほかの機器とデータ（電話帳、メモ帳、ブックマーク、プロフィール、静止画、動画、音楽など）をやりとりできます。

データを1件ずつ送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の マークが向き合うようにして操作してください。

1

アプリシートで （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行をタップ → 送信する電話帳をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

3

   → 送信 → IC送信

4

送信する（画像なし） ／ 送信する（画像付き） （顔写真未登録時は はい ）

5

OK → 本機と受信側の機器の マークを合わせる

6

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

データを1件ずつ受信する（例：電話帳）

本機と送信側の機器を近づけ、双方の マークが向き合うようにして操作してください。

1

相手機器でデータ送信の操作を実行

2

OK

データが受信されます。

3

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く → IC通信通知をタップ

4

受信したデータをタップ → データ登録 → 常時 ／ 1回のみ

データが登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ICカード通信利用時の操作

機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）

電話帳画面で ☰ ➔ 送信 ➔ IC送信 ➔ 全件送信 ➔ 送信する（画像なし） / 送信する（画像付き） （顔写真未登録時は はい ） ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ アカウントをタップ ➔ 認証コードを入力 ➔ OK ➔ OK ➔ 本機と受信側の機器の マークを合わせる ➔ 相手機器でデータ受信の操作を実行

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

機能ごとのデータを一括して受信する（例：電話帳）

相手機器でデータ一括送信の操作を実行 ➔ 認証コードを入力 ➔ OK ➔ OK ➔ 受信完了後、ステータスバーを下にドラッグ ➔ IC通信通知をタップ ➔ 読み込むデータをタップ ➔ データ登録 ➔ 常時 / 1回のみ ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 登録方法をタップ

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

データを選択して送信する（例：電話帳）

電話帳画面で ☰ ➔ 送信 ➔ IC送信 ➔ 選択送信 ➔ 電話帳をタップ（ ✔ 表示） ➔ 送信 ➔ 送信する（画像なし） / 送信する（画像付き） （顔写真未登録時は はい ） ➔ OK ➔ 本機と受信側の機器の マークを合わせる ➔ 相手機器でデータ受信の操作を実行

本機の画面をほかの機器に表示する

ほかの機器の画面に、本機の画面と同じ内容を出力して表示することができます（ミラーリング機能）。本機の静止画や動画を、テレビなどの大画面で楽しむことができます。

ワイヤレス出力を利用する

本機と近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器を、アクセスポイントを経由せずにWi-Fi接続します。

・本機のアプリケーションによっては、接続している機器に画面を表示できないことがあります。

1

アプリシートで （設定） ➔ その他の設定

2

ネットワーク設定 ➔ ワイヤレス出力（Miracast）

ワイヤレス出力画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

アクションバーの OFF

ワイヤレス出力が有効になります（ ON 表示）。

・Wi-Fi設定がOFFのときは、ONになります。
・このあと、近くにある機器の検索が開始されます。検索が終わると、画面に出力先として利用できるWi-Fi Direct対応機器の名称が表示されます。
・ワイヤレス出力を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

4

相手機器をタップ

認証に成功すると、本機の画面と同じ内容が相手機器の画面に表示されます。

- 認証した機器は本機に登録され、次回からは簡単な操作でワイヤレス出力ができます。
- ワイヤレス出力中に電話の着信があったり、電池残量が不足したりすると、自動的に切断されます。

5

本機を操作して、相手機器に映したい画面を表示する

本機の画面に合わせて、相手機器の画面が切り替わります。

ワイヤレス出力時の操作

以前に接続したことのある機器にワイヤレス出力する

ワイヤレス出力がONのときに利用できます。

ワイヤレス出力画面で、接続する機器をタップ

認証方式を設定する

ワイヤレス出力画面で   認証方式   プッシュボタン方式 ／ PIN方式 ／ DISPLAY方式

ワイヤレス出力中に本機の画面が消灯するかどうかを設定する

ワイヤレス出力画面で ≡ ➔ 画面OFFしない

- 画面OFFしない をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- ワイヤレス出力中に本機の画面が消灯すると、相手機器の画面には何も表示されなくなります。

ヘルプを確認する

ワイヤレス出力画面で   ヘルプ

ほかの機器と静止画／動画や音楽を共有する

Wi-Fiを利用して、AQUOSなどDLNA（家庭内電子機器の相互接続規格）対応のレコーダーやテレビと静止画／動画や音楽を共有することができます。あらかじめ、Wi-Fiを利用できるように設定しておいてください。

レコーダーの動画などを本機で視聴する

本機とレコーダーを接続して利用することができます。

1

アプリシートで （AV家電リンク）

- 機能紹介はこちら をタップすると、利用方法を確認できます。

2

このアプリを使う

AV家電リンク画面が表示されます。

3

レコーダーに録画した番組を見る

- Wi-Fi設定が無効になっている場合は、 1.Wi-FiをONにしてください をタップしてWi-Fi設定を有効にしてください。

4

2.接続するレコーダーを選択してください

接続可能な機器が表示されます。

・次回からはAV家電リンク画面で レコーダーに録画した番組を見る をタップすると、自動的に接続されます。

5

接続する機器をタップ → OK

レコーダーのデータ一覧画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

本機の静止画／動画や音楽をテレビで視聴する

本機をホームネットワークサーバーに設定すると、テレビの操作で、本機の静止画／動画や音楽を視聴することができます。
次の操作を行うと、本機の操作で、本機の静止画／動画や音楽をテレビで視聴することができます。

1

アプリシートで （AV家電リンク）

・機能紹介はこちら をタップすると、利用方法を確認できます。

2

このアプリを使う

AV家電リンク画面が表示されます。

3

その他の機能を使う

「撮影した写真をテレビで見る」のガイダンス画面が表示されます。

4

使う

- 機能紹介はこちら をタップすると、機能を動画で確認できます。
- Wi-Fi設定が無効になっている場合は、 1.Wi-FiをONにしてください をタップしてWi-Fi設定を有効にしてください。

5

2.この端末をホームネットワーク内にサーバーとして公開する

本機がホームネットワークサーバーとして設定（公開）されます。

- ホームネットワークの設定について詳しくは、「ネットワーク設定」を参照してください。

6

3.接続するテレビを選択してください

接続可能な機器が表示されます。

- 以降は、画面に従って操作してください。
- 次回からは「撮影した写真をテレビで見る」のガイダンス画面で 使う をタップすると、自動的に接続されます。

AV家電リンク利用時の操作

レコーダーから本機にデータをダビングする

レコーダーのデータ一覧画面でアクションバーの （ダビング） → ダビングするデータの

- データによっては、本機にダビングすることができない場合があります。

レコーダーからダビングしたデータを本機で視聴する

AV家電リンク画面で 端末にダビングした番組を見る → 番組をタップ

レコーダーのチューナーを利用して、本機でテレビを視聴する

AV家電リンク画面で その他の機能を使う → > → 「レコーダー経由でテレビ放送を見る」のガイダンス画面で 使う → 画面に従って操作

Wi-Fiやホームネットワークなどの設定をする

AV家電リンク画面で → 設定 → 各項目を設定

AV家電リンク利用時のご注意

静止画のサイズによっては、テレビで表示できないものもあります。

USBホスト機能を利用する

USBホスト機能について

本機にはUSBホスト機能が搭載されています。市販の周辺機器接続用USBケーブルを外部接続端子に接続することで、市販のUSB機器を利用することができます。

1

本機の外部接続端子に、周辺機器接続用USBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめてから差し込んでください。

2

周辺機器接続用USBケーブルのUSB端子に、USB機器のUSBプラグを差し込む

こんなときは

Q. USBホスト機能を利用できない

A. 電池残量が少ないときは、USBホスト機能を利用できません。USBホスト機能を使用する前に本機を充電してください。

USBホスト機能利用時のご注意

接続時のご注意

接続時は、次の点にご注意ください。

・すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。
・電池残量が少なくなったり、本機の温度が低下するとUSB機器の接続を解除します。USBメモリなどへのファイルのコピー・移動中に接続が解除された場合、コピー・移動途中のファイルがUSBメモリ上に残ってしまう可能性があります。移動元のファイルが消えることはありません。
・USBホスト機能の利用中はプロセッサの動作を一時的に制限するため、動作が遅くなる場合があります。

USBメモリを取り外す場合のご注意

USBメモリを本機から取り外す場合は、次の操作を行ってください。

・アプリシートで（設定）→ ストレージ → USBメモリのマウント解除 → OK
・上記の操作を行わずにUSBメモリを取り外した場合、データが消失したりUSBメモリが故障する可能性があります。

消費電力の大きいデバイスとの接続について

ポータブルハードディスクドライブのような消費電力の大きなデバイスを接続する際には、本体の動作状態、電池残量、周囲温度によっては自動的に本体の電源が切れる場合がありますので、セルフパワー対応（ACアダプタから電源供給）のUSBハブを使用してください。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、次の操作で設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定 → ネットワーク設定

3

モバイルネットワーク

4

通信事業者

5

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

- 自動的に適切な通信事業者に接続するように設定するときは、 自動的に選択 をタップします。
- 利用可能なすべてのネットワークを検索するときは、 ネットワークを検索 をタップします。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

海外から日本へ国際電話をかける

1

アプリシートで （電話） ダイヤル

電話番号発信画面が表示されます。

・不在着信画面が表示されたときは、 をタップしてください。Feel UXホームが表示されたときは、再度操作してください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

日本の番号へ発信

発信されます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

1

アプリシートで （電話） ダイヤル

電話番号発信画面が表示されます。

・不在着信画面が表示されたときは、 をタップしてください。Feel UXホームが表示されたときは、再度操作してください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

滞在国の番号へ発信

発信されます。

海外から日本以外の国へ国際電話をかける

1

アプリシートで （電話） ➔ ダイヤル

電話番号発信画面が表示されます。

・不在着信画面が表示されたときは、 をタップしてください。Feel UXホームが表示されたときは、再度操作してください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 ➔ 発信

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

その他の国の番号へ発信

国番号リスト画面が表示されます。

4

国番号をタップ

発信されます。

・ソフトバンク携帯電話にかけるときは、相手がいる国にかかわらず、 日本（JPN） をタップします。

海外での電話利用時の操作

国番号リストを変更する

アプリシートで （設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ ユーザーリスト ➔ 国／地域をタップ ➔ 全リストから変更 ➔ 国／地域をタップ ➔ 登録

・直接入力して変更 をタップすると、国名と国番号を手動で入力して変更できます。

国番号リストを削除する

アプリシートで （設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ ユーザーリスト ➔ 国／地域をタップ ➔ リストから削除

海外発信アシスト機能を利用するかどうかを設定する

アプリシートで （設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ 海外発信アシスト機能

・海外発信アシスト機能 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

端末設定

端末設定について

端末設定について

アプリシートで （設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

・シンプル設定 ➔ はい と操作すると、基本的な項目に絞り込みできます。

項目	説明
プロフィール	自分の電話番号やメールアドレスなどを確認できます。
サウンド・バイブ	マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。
壁紙・ディスプレイ	壁紙や画面の明るさなどが設定できます。
省エネ	電池の消費を軽減する項目をまとめて設定したり、電池の利用状況を確認できます。
アプリ使用履歴キー	アプリ使用履歴キーをタップしたときの動作を設定できます。
端末情報	本機の状態を確認できます。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加できます。また、新規作成／追加したアカウントの同期について設定できます。
Wi-Fi設定	Wi-Fi接続の利用を設定できます。
SoftBank Wi-Fiスポット設定	ソフトバンクWi-Fiスポットの利用を設定できます。
通話	通話に関する機能を設定できます。
メール	メールに関する機能を設定できます。
ブラウザ	ブラウザに関する機能を設定できます。
使い方ガイド	使い方ガイドを常時表示するかどうかを設定できます。
ホーム切替	ホームアプリを切り替えることができます。
データ使用量	データ使用量に関する機能を設定できます。
ストレージ	本体メモリやSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント、SDカード内のデータを消去できます。
アプリケーション	インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。
データ引継	SDカードやBluetooth®機能を利用してほかの携帯電話からデータをインポートしたり、本機のデータをSDカードにバックアップしたりできます。
その他の設定	その他の機能のはたらきを設定できます。

アプリシートで （設定）

端末設定画面が表示されます。

2

各項目を設定

設定が完了します。

プロフィールの設定

プロフィールの設定

1

アプリシートで （設定）

2

プロフィール

電話番号を確認できます（プロフィール画面）。

プロフィール利用時の操作

プロフィールを編集する

プロフィール画面でアクションバーの （編集） → 内容編集 → 保存 → はい

・入力欄を表示／追加するときは ＋ を、消去するときは × をタップします。

プロフィールを送信する

プロフィール画面で → 送信 → 送信方法をタップ → はい → 画面に従って操作

データを送信するときの項目を設定する

プロフィール画面で → 送信 → プロフィール送信情報設定 → 送信する項目をタップ（ 表示） → 保存 → はい

サウンド・バイブの設定

サウンド・バイブの設定

マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
マナーモード設定	マナーモードを設定します。
音量	電話の着信音やアラーム音などの音量を設定します。
電話着信	電話の着信音などを設定します。
メール	メールの着信音などを設定します。
お知らせ	通知音の種類などを設定します。
アラーム	アラームの動作や音量などを設定します。
タイマー	タイマーの動作音などを設定します。
タッチ操作バイブ	ダイヤルキーなどをタップしたときに、バイブレータを動作させるかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューなどをタップしたときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
ダイヤルパッド操作音	ダイヤルキーをタップしたときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックが動作したときに、音を鳴らすかどうかを設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

サウンド・バイブ

サウンド・バイブ画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

サウンド・バイブ利用時の操作

マナーモードを設定する

サウンド・バイブ画面で マナーモード設定 ➔ 項目をタップ

・マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音、ビデオカメラ撮影時の撮影開始／終了音、音楽・動画・ゲームの音などは鳴ります。

音楽・動画・ゲームや、着信／通知音、アラーム音などの音量を設定する

サウンド・バイブ画面で 音量 ➔ 各バーをドラッグして音量を調整 ➔ OK

・バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

電話の着信音の種類を設定する

サウンド・バイブ画面で 電話着信 ➔ 着信音 ➔ アプリケーション（ メディアストレージ 、 メロディ選択 など）をタップ ➔ 常時 ／ 1回のみ ➔ 着信音をタップ ➔ OK （または 決定 ）

・着信音をタップすると、音が鳴ります。

電話着信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面で 電話着信 ➔ バイブ（マナーモードOFF時） ➔ ON ／ OFF

電話着信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

サウンド・バイブ画面で 電話着信 ➔ バイブパターン ➔ パターンをタップ ➔ OK

・パターンをタップすると、バイブレータが動作します。

電話着信時に点灯させる充電／着信ランプの光りかたや色を設定する

サウンド・バイブ画面で 電話着信 ➔ 点滅パターン ／ 点滅カラー ➔ 項目をタップ ➔ OK

・項目をタップすると、充電／着信ランプが点滅します。

メールの着信音などを設定する

サウンド・バイブ画面で メール ➔ 各項目を設定

・鳴動時間は お知らせ で設定できます。

通知が届いたときの着信音の種類を設定する

サウンド・バイブ画面で お知らせ ➔ お知らせ音 ➔ アプリケーション（ メディアストレージ 、 メロディ選択 など）をタップ ➔ 常時 ／ 1回のみ ➔ 着信音をタップ ➔ OK （または 決定 ）

・着信音をタップすると、音が鳴ります。

通知が届いたときに充電／着信ランプを点灯させるかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面で お知らせ ➔ 光を点滅させて通知

・ 光を点滅させて通知 をタップするたびに、有効（ ☑ ）／無効（ ☐ ）が切り替わります。
・ 光を点滅させて通知 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

通知が届いたときの着信音を鳴らす秒数を設定する

サウンド・バイブ画面で お知らせ ➔ 鳴動時間 ➔ 時間設定 ➔ 秒数を選択 ➔ OK

・ 一曲鳴動 を選んだときは、着信音が終わるまで鳴り続けるように設定されます。

アラームの各種設定を行う

サウンド・バイブ画面で アラーム ➔ 画面に従って操作

タイマーの各種設定を行う

サウンド・バイブ画面で タイマー ➔ 画面に従って操作

ダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面で タッチ操作バイブ

・ タッチ操作バイブ をタップするたびに、有効（ ☑ ）／無効（ ☐ ）が切り替わります。
・ タッチ操作バイブ を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面で タッチ操作音

・ タッチ操作音 をタップするたびに、有効（ ☑ ）／無効（ ☐ ）が切り替わります。
・ タッチ操作音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

ダイヤルキータップ時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面で ダイヤルパッド操作音

・ ダイヤルパッド操作音 をタップするたびに、有効（ ☑ ）／無効（ ☐ ）が切り替わります。
・ ダイヤルパッド操作音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・バイブ画面で 画面ロックの音

・画面ロックの音 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

・画面ロックの音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

壁紙・ディスプレイの設定

壁紙・ディスプレイの設定

壁紙や画面の明るさなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
壁紙	SHホームの壁紙を設定します。
ウェルカムシート（ロック画面）	ウェルカムシート（ロック画面）の壁紙などを設定します。
EDGESTエフェクト	画面が点灯したときなどの動作を設定します。
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。
バックライト点灯時間	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
画質モード	画面の色や明るさなどの画質を設定します。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
モーションによる画面ON／OFF	本機の操作による画面の点灯／消灯について設定します。
文字フォント設定	画面に表示される文字の大きさや書体を設定します。
のぞき見ブロック	横からののぞき見を防ぐ表示を設定します。
スクリーンセーバー	充電中に画面が消灯したあとの画面表示について設定します。
電池残量%表示	電池残量の%表示を有効にするかどうかを設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

壁紙・ディスプレイ

壁紙・ディスプレイ画面が表示されます。

各項目を設定

設定が完了します。

壁紙・ディスプレイ利用時の操作

本体メモリやSDカードに保存している画像を「SHホーム」の壁紙に設定する

ホーム切替を「SHホーム」に設定しているときの壁紙をお好みの画像に変更できます。

壁紙・ディスプレイ画面で 壁紙 → OK → アプリケーション（ コンテンツマネージャー など）をタップ → 常時 ／ 1回のみ → 画面に従って操作

あらかじめ登録されている画像を壁紙に設定する

ホーム切替を「SHホーム」に設定しているときの壁紙をお好みの画像に変更できます。

壁紙・ディスプレイ画面で 壁紙 → OK → ライブ壁紙 ／ 壁紙 → 常時 ／ 1回のみ → 画像を選択 → 壁紙に設定

・設定する壁紙によっては、その他の設定も行えます。画面に従って操作してください。

静止画をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート（ロック画面） → ウェルカムシート壁紙 → 「静止画」欄の ＞ をタップ → 登録先（ 1枚目 など）をタップ → アプリケーション（ コンテンツマネージャー など）をタップ → 画面に従って操作

・アプリケーションをタップするときに、 設定解除 をタップすると、登録している静止画を解除することができます。

ライブ壁紙をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート（ロック画面） → ウェルカムシート壁紙 → 「ライブ壁紙」欄の ＞ をタップ → 画像をタップ → 壁紙に設定

・設定する壁紙によっては、その他の設定も行えます。画面に従って操作してください。

「壁紙」の設定をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に反映する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート（ロック画面） → ウェルカムシート壁紙 → 壁紙設定を反映する

ウェルカムシート（ロック画面）のショートカットを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート（ロック画面） → ショートカット → 変更するショートカットをタップ → ショートカットの種類（ アプリ など）をタップ → ショートカットで起動する機能をタップ

ウェルカムシート（ロック画面）のインフォエリアの表示を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート（ロック画面） → インフォエリア → 天気設定 ／ 株価設定 → 画面に従って操作

ウェルカムシート（ロック画面）の点灯時間を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート（ロック画面） → ウェルカムシート点灯時間 → 秒数をタップ

EDGESTエフェクトを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で EDGESTエフェクト → アクションバーの OFF ／ ON

- OFF をタップするとON（ ON ）に、 ON をタップするとOFF（ OFF ）に切り替わります。
- ONにしたときは、 ディスプレイ点灯時 → パターンをタップ → OK と操作すると、画面点灯時の動作のパターンを設定できます。
- 音声着信中 ／ アラーム中 ／ 充電開始時 をタップするたびに有効（✓）／無効（□）が切り替わります。

画面の明るさを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 画面の明るさ → アウトドアビュー ／ 明るさを自動調整 ／ 充電時は明るくする → OK

- アウトドアビュー ／ 明るさを自動調整 ／ 充電時は明るくする をタップするたびに有効（✓）／無効（□）が切り替わります。
- バーをドラッグして明るさを調整できます。

無操作のときに画面が消灯するまでの時間を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で バックライト点灯時間 → 時間をタップ

- 点灯時間を短くすると、電池の消費を軽減できます。

画質を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 画質モード → 項目をタップ

画面を自動回転させるかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 画面の自動回転

- 画面の自動回転 をタップするたびに、有効（✓）／無効（□）が切り替わります。
- 画面の自動回転 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

本機を手で持っているときは画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で モーションによる画面ON／OFF → Bright Keep → Bright Keep → ON（通知あり） ／ ON（通知なし） ／ OFF

- ON（通知あり） に設定したときは、ステータスバーに が表示され、Bright Keepが有効であることをお知らせします。
- 手で持っていることは、本機の角度や近接／明るさセンサーの感知結果で判断します。お使いの状況によっては、正しく判断できないこともあります。

本機を水平に置くと速やかに画面を消灯するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で モーションによる画面ON／OFF → Bright Keep → 水平に置くとすぐに消灯する

- 水平に置くとすぐに消灯する をタップするたびに、有効（✓）／無効（□）が切り替わります。
- Bright Keep がONのときに設定できます。
- 利用中のアプリケーションによっては、正しく動作しない場合もあります。

画面消灯時にディスプレイをフリックして画面を点灯するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で モーションによる画面ON／OFF → Sweep ON

- Sweep ON をタップするたびに、有効（✓）／無効（□）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面点灯時に本機を左右に2回振って画面を消灯するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で モーションによる画面ON／OFF → Shake OFF

- Shake OFF をタップするたびに、有効（✓）／無効（□）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

使いかたを動画で確認する

壁紙・ディスプレイ画面で モーションによる画面ON／OFF → 機能紹介 → 画面に従って操作

画面に表示されるメニューなどの文字サイズを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 文字フォント設定 → 文字サイズ → 全般 → サイズをタップ

S!メール／SMSの画面に表示される文字サイズを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 文字フォント設定 → 文字サイズ → メール → サイズをタップ → OK

画面に表示される文字の書体を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 文字フォント設定 → 文字フォント切替 → 項目をタップ → OK

- ダウンロードフォントを検索 をタップすると、Google Playでフォントを検索することができます。
- アプリケーションによっては、フォントを変更すると文字が正しく表示されないことがあります。あらかじめ登録されているフォントに、設定し直してください。

のぞき見ブロックを表示するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で のぞき見ブロック → のぞき見ブロック

- のぞき見ブロック をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

画面上部を手で覆うことで、のぞき見ブロックの有効／無効を切り替えられるようにするかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で のぞき見ブロック → モーションによる切替え

- モーションによる切替え をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

のぞき見ブロックの表示パターンを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で のぞき見ブロック → 表示パターン → パターンをタップ → OK

のぞき見ブロックの見栄えを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で のぞき見ブロック → 見栄え補正 → バーをドラッグして見栄えを調整 → OK

充電時の画面表示を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で スクリーンセーバー → アクションバーの OFF ／ ON

- OFF をタップするとON（ON）に、ON をタップするとOFF（OFF）に切り替わります。
- ONにしたときは、設定する項目をタップします。
- 🔧をタップすると、表示する項目についての詳細を設定できます。
- 今すぐ起動 をタップすると、設定されている画面表示を確認できます。

電池残量の%表示を有効にするかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 電池残量%表示

- 電池残量%表示 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

省エネの設定

エコ技設定を利用する

本機を省エネ状態で利用することができます。

1

アプリシートで 🔧 （設定）

2

エコ技設定画面が表示されます。

3

エコ技

設定が完了します。

・ エコ技 が有効のときに緑色で表示されます。

充電状態に応じてエコ技設定を切り替える

電池残量が一定以下になると、自動的に エコ技 を有効にすることができます。

1

アプリシートで 🔧 （設定）

2

省エネ ➔ エコ技設定

エコ技設定画面が表示されます。

3

電池残量で切替 の ☐ （ ☑ 表示）

4

バーをドラッグして電池残量を設定

設定が完了します。

時間帯によってエコ技設定を切り替える

あらかじめ指定した時刻になると、自動的に エコ技 の設定を切り替えることができます。

1

アプリシートで （設定）

2

省エネ → エコ技設定

エコ技設定画面が表示されます。

3

アクションバーの （切替時刻）

タイマー設定画面が表示されます。

4

設定する項目（ 切替時刻1 など）をタップ

5

切替時刻 → 時刻を選択 → OK

6

エコ技切替 → ON ／ OFF

7

→ 設定した項目の （ 表示）

設定が完了します。

省エネ待受設定を利用する

画面消灯時にバックグラウンドで動作するアプリケーションのはたらきを制限します。

1

アプリシートで （設定）

2

省エネ → 省エネ待受設定

省エネ待受設定画面が表示されます。

3

省エネ待受

設定が完了します。

・省エネ待受 が有効のときに緑色で表示されます。

電池の設定

電池の使用状況を確認できます。

1

アプリシートで （設定）

2

省エネ → 電池

電池画面が表示されます。

3

項目をタップ

電池使用状況の詳細画面が表示されます。

省エネ利用時の操作

エコ技設定の設定内容を編集する

エコ技設定画面で 詳細設定 → 設定項目をタップ

・以降は、画面に従って操作してください。

省エネ待受設定で制限するアプリケーションを設定する

省エネ待受設定画面で 詳細設定 → 設定するアプリケーションの 動作可 （ 制限中 表示） → はい

・制限を解除するときは、設定されたアプリケーションの 制限中 をタップします（ 動作可 表示）。

省エネ利用時のご注意

定期的に通信を行うアプリケーションについて

省エネ待受 を有効から無効に切り替えたとき、アプリケーションによっては、正しく通信が行われないことがあります。このときは、いったん本機の電源を切り、再度電源を入れてください。

省エネ待受について

省エネ待受 は画面消灯時にバックグラウンドで動作するアプリケーションのはたらきを制限します。そのため、アプリケーションによっては正しく動作しない場合もあります。

アプリ使用履歴キーの設定

アプリ使用履歴キーの設定

1

アプリシートで （設定）

2

アプリ使用履歴キー

3

クイックランチャー ／ アプリ使用履歴

設定が完了します。

端末情報の設定

端末情報の設定

本機の状態を確認できます。

1

アプリシートで （設定）

2

端末情報

端末情報が表示されます（端末情報画面）。

・ソフトウェア更新について詳しくは、「ソフトウェアの更新について」を参照してください。

端末情報利用時の操作

開発者向けオプションを表示する

端末情報画面で ビルド番号 を7回タップ

・このあと、端末設定画面で その他の設定 → 開発者向けオプション と操作し、開発者向けオプションを利用できます。

電池の状態や電話番号など、本機の状態を確認する

端末情報画面で 端末の状態

・このあと、 電池の状態 をタップすると、電池の劣化状態が確認できます。
・このあと、 IMEI をタップすると、IMEIのバーコードが確認できます。

端末の診断をする

端末情報画面で セルフチェック → チェックスタート → 診断する項目をタップ（ ☑ 表示） → 次へ → 次へ → 診断開始 → 画面に従って操作

・診断する項目をまとめて選択（☑）／解除（☐）するときは、診断する項目を選択する画面でアクションバーの ☑（全選択）／ ☒（全解除）をタップします。

端末の温度上昇に関するアドバイスを表示する

端末情報画面で セルフチェック → 温度アドバイス → 画面に従って操作

端末をセーフモードで再起動する

端末情報画面で セルフチェック → セーフモードで再起動 → OK

・お買い上げ時に近い状態で再起動します。
・セーフモードで再起動したあと、端末情報画面で セルフチェック → 再起動してセーフモード解除 → OK の順にタップすると、セーフモードを終了できます。

セルフチェックの診断履歴を確認する

端末情報画面で セルフチェック → 確認する診断履歴をタップ → 画面に従って操作

タッチパネルを補正する

タッチパネルをより正確に動作させるため、よくお使いになる姿勢や角度でタッチパネル補正を行います。

端末情報画面で タッチパネル補正 → 画面に従って操作

モーションセンサー／地磁気センサーを補正する

端末情報画面で センサー感度補正 → OK → 画面に従って操作（補正完了の認識音が鳴るまで） → OK

通信事業者を設定する

端末情報画面で 通信事業者設定 ➔ はい ➔ 画面に従って操作

法的情報／認証／技術基準適合証明を確認する

端末情報画面で 法的情報 ／ 認証 ／ 技術基準適合証明

アカウントを追加

アカウントを追加

アカウントの新規作成／追加できます。また、新規作成／追加したアカウントの同期について設定できます。

1

アプリシートで （設定）

2

アカウントを追加

3

追加するアカウントの種類をタップ ➔ 画面に従って操作

アカウントの追加が完了します。

同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する

アプリシートで （設定） ➔ アカウントの種類をタップ ➔ アカウントをタップ ➔ 同期するアプリケーションやデータをタップ（ 表示）

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定

1

アプリシートで （設定）

2

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

アクションバーの OFF

Wi-Fi設定が有効になります（ ON 表示）。

・このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

4

アクセスポイントをタップ → パスワードを入力 → 接続

アクセスポイントに接続されます。

・パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。
・Wi-Fiの設定について詳しくは、「Wi-Fiで接続する」を参照してください。

SoftBank Wi-Fiスポット設定

SoftBank Wi-Fiスポット設定

ソフトバンクWi-Fiスポットの利用を開始できます。

1

アプリシートで （設定）

2

SoftBank Wi-Fiスポット設定

Wi-Fiスポット設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

暗証番号入力欄をタップ ➔ 暗証番号を入力 ➔ OK

4

OK

設定が完了します。

通話の設定

通話の設定

通話に関する情報の確認や、動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
通話時間明細	通話時間の目安を確認できます。
クイックサイレント	着信中に本機を裏返すと着信音やバイブレータが止まるようにするかどうかを設定します。
電話帳未登録番号追加	電話帳未登録の相手との通話後に電話帳の登録確認画面を表示するかどうかを設定します。
オートアンサー	イヤホン接続時の着信自動応答と着信時間を設定します。
通話中表示設定	通話中に表示する背景画像などを設定します。
クイック返信	電話を受けられないときに、相手に送信するSMSのメッセージを編集します。
簡易留守録設定	簡易留守録や音声メモの再生と、応答メッセージを設定します。
留守番・転送電話	留守番電話／転送電話の利用や動作を設定します。 詳しくは、「オプションサービス」を参照してください。
着信お知らせ機能	着信や留守番電話メッセージのお知らせを設定します。 詳しくは、「オプションサービス」を参照してください。
国際発信設定	国際発信時の国番号リストや、海外発信アシスト機能を設定します。 詳しくは、「海外で電話をかける」を参照してください。
発着信制限	電話発着信の規制／限定／拒否などを設定します。 詳しくは、「オプションサービス」を参照してください。
電源キーで通話を終了	電源キーを押して通話を終了できるようにします。
その他のサービス設定	発信者番号通知や割込通話を設定します。 詳しくは、「オプションサービス」を参照してください。
アカウント	インターネット通話のアカウントや着信許可を設定します。
インターネット通話使用	Wi-Fiネットワーク接続時のインターネット通話の利用方法を設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

通話

通話設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

通話設定利用時の操作

通話時間の目安を表示する

通話設定画面で 通話時間明細 ➔ 発信通話時間 ／ 着信通話時間

・表示を閉じるときは、 OK をタップします。このとき リセット をタップすると、通話時間の目安を消去できます。

着信中に本機を裏返すと着信音やバイブレータが止まるようにするかどうかを設定する

通話設定画面で クイックサイレント

・ クイックサイレント をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

電話帳未登録の相手との通話後に、電話帳登録の確認画面を表示するかどうかを設定する

通話設定画面で 電話帳未登録番号追加

・ 電話帳未登録番号追加 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

イヤホン接続中の着信時に自動応答するかどうかを設定する

通話設定画面で オートアンサー ➔ オートアンサー

・ オートアンサー をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

オートアンサー設定時に着信から自動応答するまでの時間を設定する

通話設定画面で オートアンサー ➔ 着信時間 ➔ 秒数を選択 ➔ 設定

・ オートアンサー が有効のときに設定できます。

通話中に表示する背景画像などを設定する

通話設定画面で 通話中表示設定 ➔ 画面に従って操作

電話を受けられないときに、相手に送信するSMSのメッセージを編集する

通話設定画面で クイック返信 ➔ 編集するメッセージをタップ ➔ メッセージを入力 ➔ OK

簡易留守録や音声メモの再生と、応答メッセージを設定する

通話設定画面で 簡易留守録設定 ➔ 画面に従って操作

電源キーを押して通話を終了できるようにする

通話設定画面で 電源キーで通話を終了

・ 電源キーで通話を終了 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

インターネット通話のアカウントや着信許可を設定する

通話設定画面で アカウント 画面に従って操作

Wi-Fiネットワークに接続しているときのインターネット通話の利用方法を設定する

通話設定画面で インターネット通話使用 → 項目をタップ

メールの設定

メールの設定

「メール」アプリケーションを起動して 設定 をタップした場合と同じ設定ができます。メールの設定について詳しくは、「S!メール／SMS設定」を参照してください。

ブラウザの設定

ブラウザの設定

「ブラウザ」アプリケーションを起動して ☰ ➔ 設定 をタップした場合と同じ設定ができます。ブラウザの設定について詳しくは、「ブラウザを設定する」を参照してください。

使い方ガイドの設定

使い方ガイドの設定

使い方ガイドのアイコンをステータスバーに常時表示するかどうかを設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

使い方ガイド

常時表示設定画面が表示されます。

3

スイッチを「OFF」または「ON」にドラッグ ➔

設定が完了します。

ホーム切替の設定

ホーム切替の設定

利用するホームアプリを設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

ホーム切替

ホーム切替画面が表示されます。

3

ホームアプリをタップ

設定が完了します。

ホームアプリを削除する

ホーム切替画面で 画面に従って操作

・お買い上げ時に搭載されているホームアプリは削除できません。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量（1ヶ月単位）を確認したり、使用を制限することができます。
データ使用量はあくまでも本機での記録です。実際のデータ利用明細とは異なることがあります。

データ使用量の設定

データの使用量を確認できます。

1

アプリシートで （設定）

2

データ使用量

データ使用量画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

データ使用量画面の見かた

1. データ通信制限ライン
2. データ通信警告ライン
3. データ使用量表示期間[1]
4. データ使用量
5. 期間内に使用したサービス
6. メニューを表示
7. モバイルデータ欄：モバイルデータ通信の有効／無効を設定
8. モバイルデータ通信を制限
9. データ使用サイクル欄：データ使用量確認のサイクルを表示／サイクル表示のリセット日を設定[2]

1 バーを左右にドラッグすると、表示期間が調整できます。
2 データ使用サイクルは、毎月同じ日（お買い上げ時は初回起動時の前日）にリセットされます（リセット日を変更することもできます）。

データ使用量を制限／警告する

あらかじめ、データ使用量の上限と警告位置を設定しておけば、使用中に上限に近づくと、警告や制限案内を表示させることができます。

1

アプリシートで （設定）

2

データ使用量

データ使用量画面が表示されます。

3

モバイルデータの制限を設定する OK

データ通信制限ライン（赤色）に容量が表示されます。

4

データ通信制限ライン（赤色）を上下にドラッグしてデータ使用量の上限を設定

5

データ通信警告ライン（オレンジ色）を上下にドラッグして警告する容量を設定

データ使用量の上限と警告位置が設定されます。

・以降、使用中に警告位置に達したときは画面上部に ⚠ が表示され、上限になるとモバイルデータ通信を無効にした案内が表示されます。このときは、画面に従って操作してください。

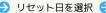
データ使用量利用時の操作

モバイルデータ通信を有効にするかどうかを設定する

データ使用量画面で、「モバイルデータ」の OFF ／ ON

・ OFF をタップするとON（ ON ）に、 ON をタップするとOFF（ OFF ）に切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

データ使用量がリセットされる期間を設定する

データ使用量画面で、「データ使用サイクル」の日付をタップ → サイクルを変更… → リセット日を選択 → 設定

機能ごとのデータ使用量を確認する

データ使用量画面で機能名（ Android OS など）をタップ

アプリケーションの自動同期を許可するかどうかを設定する

データ使用量画面で ☰ → データの自動同期 → OK

・ データの自動同期 をタップするたびに、有効（ ☑ ）／無効（ ☐ ）が切り替わります。
・ データの自動同期 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

ストレージの設定

ストレージの設定

本体メモリやSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータ消去などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
合計容量	本体メモリやSDカードの合計容量を確認します。
空き容量	本体メモリやSDカードの空き容量を確認します。
microSDをマウント	SDカードをマウントします。 詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。
microSDのマウント解除	SDカードのマウントを解除して安全に取り外せるようにします。 詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。
microSD内データを消去	SDカードをフォーマットします。 詳しくは、「SDカードをフォーマットする」を参照してください。
microSDの暗号化	SDカードを暗号化します。
microSDにエクスポート	本体メモリのデータをSDカードにコピーします。
本体にインポート	SDカードのデータを本体メモリにコピーします。

1

アプリシートで 🔧 （設定）

2

ストレージ

ストレージ画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

ストレージ利用時の操作

SDカードを暗号化する

ストレージ画面で microSDの暗号化 → OK → SDカード内データを消去 → 操作用暗証番号を入力 → OK → すべて消去

・あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.／パスワードを設定しておいてください。

本体メモリのデータをSDカードにコピーする

ストレージ画面で microSDにエクスポート → はい

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

SDカードのデータを本体メモリにコピーする

ストレージ画面で 本体にインポート → はい

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

USBの接続モードを設定する

ストレージ画面で ☰ → USB接続 → 接続モードをタップ

microSDの暗号化についてのご注意

SDカード内のデータを暗号化します。

・暗号化されたSDカードは、暗号化を実施した端末以外では認識できなくなります。

・SDカードの暗号化の機能により、端末を紛失した際にSDカード内のデータをほかの人が読み取ることを防ぐことができます。

・暗号化されたSDカードを端末から外し、別の端末に挿したりSDカードリーダーライターでパソコン等に接続しても、接続した機器からSDカード内のデータを参照することはできません。

・microSDの暗号化を行う際、一度SDカード内のデータがすべて削除されますのでご注意ください。

・SDカードの暗号化を解除して通常のSDカードとして使用するためには、 オールリセット を行う必要があります。 オールリセット でmicroSDの暗号化状態を解除する際に microSD内データも消去する にチェックを入れて初期化する必要があります。その際はSDカード内のデータが削除されますのでご注意ください。

・SDカードの暗号化を行った端末は、MTPモード／PTPモードでパソコンと接続することができなくなります。

・SDカードの暗号化を行った端末で、別のSDカードに差し替えた場合、SDカードは読み取り専用となります。

・読み取り専用のSDカードは「SDカードをフォーマットする」の操作を行うことで書き込みが可能となります。その際はSDカード内のデータが削除されますのでご注意ください。

アプリケーションの設定

アプリケーションの設定

インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。

1

アプリシートで （設定）

2

アプリケーション

アプリケーション画面が表示されます。

・ ダウンロード済み ／ 実行中 ／ すべて をタップすると、それぞれの分類のアプリケーションが表示されます。

・アプリケーション表示エリアを左右にフリックすると、分類を切り替えることができます。

3

アプリケーションをタップ

アプリケーションの詳細が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

データ引継の設定

SDカードやBluetooth®機能を利用してほかの携帯電話からデータをインポートしたり、本機のデータをSDカードにバックアップしたりできます。

SDカードにバックアップしたデータを読み込む

1

アプリシートで （設定）

2

データ引継

データ引継画面が表示されます。

・機能紹介 をタップすると、機能を確認できます。

3

データ取り込み ➔ 取り込む

・SDカードが挿入されていなかったり、SDカードにバックアップデータがない場合は、インポート元の携帯電話の選択画面が表示されます。画面に従って操作してください。Bluetooth®で電話帳データをインポートする方法について詳しくは、「Bluetooth®で電話帳をインポートする」を参照してください。

4

読み込む項目をタップ ➔ バックアップファイルをタップ ➔ 追加登録 ／ 削除して登録

・読み込む項目をまとめて選択（ ）／解除（ ）するときは、項目を選ぶ画面でアクションバーの （全選択）／ （全解除）をタップします。

・メールを読み込むときは、 メール ➔ 追加登録 ／ 削除して登録 と操作してください。メールアプリが起動します。詳しくは「S!メール／SMSデータを復元する」をご参照ください。

・ユーザー辞書／学習辞書（iWnn IME - SH edition）を読み込む場合、 追加登録 をタップしても、本体メモリに保存されているユーザー辞書／学習辞書（iWnn IME - SH edition）のデータが削除されますので、ご注意ください。

5

はい

読み込みが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

完了

読み込みが完了します。

SDカードにデータをバックアップする

1

アプリシートで （設定）

2

データ引継

データ引継画面が表示されます。

・機能紹介 をタップすると、機能を確認できます。

3

microSDにデータ保存

4

操作用暗証番号を入力 → OK

5

画面に従って操作

・バックアップする項目をまとめて選択（ ）／解除（ ）するときは、項目を選ぶ画面でアクションバーの （全選択）／ （全解除）をタップします。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

・メールを保存するときは、 メール → 保存 と操作してください。あんしんバックアップアプリが起動します。詳しくは「メールを保存する」をご参照ください。

6

保存 → はい

バックアップが開始されます。

7

完了

バックアップが完了します。

バックアップ時のご注意

本体メモリの空き容量が11MB未満のときは、バックアップを利用できません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

その他の設定

その他の設定

その他の機能のはたらきを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を設定できます。
Bluetooth	Bluetooth®接続の利用を設定できます。
ネットワーク設定	機内モードやモバイルネットワークに関する機能を設定できます。
ロックとセキュリティ	画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定できます。
シークレット設定	電話帳のシークレット機能について設定します。 詳しくは、「電話帳のデータを見られないようにする」を参照してください。
電話帳アクセスモニター	アプリケーションが電話帳にアクセスすることを許可するかどうかを設定します。
言語と文字入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
ユーザー補助	ユーザー補助に関する機能を設定できます。
印刷	クラウドプリントなどについて設定できます。
初期設定	初回起動時に実行される初期設定を、手動で実行できます。
バックアップとリセット	アプリケーションのデータ、Wi-Fiパスワードなど端末設定をGoogleサーバーにバックアップしたり、本体メモリのすべてのデータを消去したりできます。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

位置情報の設定

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
モード	現在地の位置情報取得に無線ネットワークやGPS機能を使用するかどうかを設定します。位置情報を取得すると、アプリケーションで利用されます。
最近の位置情報リクエスト	最近の位置情報を利用したアプリケーションを表示します。
位置情報サービス	位置情報を利用するアプリケーションについて設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

位置情報

位置情報画面が表示されます。

4

アクションバーの OFF → 同意する ／ 同意しない

5

同意する ／ 同意しない

設定が完了します。

・位置情報の利用を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

位置情報を取得する精度を変更する

位置情報画面で モード → 位置情報のモードをタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®の設定

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

・各項目について詳しくは、「Bluetooth®機能を利用する」を参照してください。

ネットワーク設定

機内モードやモバイルネットワークに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
デフォルトのSMSアプリ	SMSの送受信に利用するアプリケーションを設定します。
NFC／おサイフケータイ 設定	NFCやおサイフケータイ®の動作を設定します。 詳しくは、「NFC／おサイフケータイ®を利用する」を参照してください。
ワイヤレス出力（Miracast）	ワイヤレス出力を設定します。 詳しくは、「ワイヤレス出力を利用する」を参照してください。
ホームネットワーク設定	ホームネットワークを利用して、ほかの機器と画像などを共有します。
VPN設定	VPNを設定します。
モバイルネットワーク	ネットワークモードなどを設定します。 通信事業者 について詳しくは、「海外でご利用になる前に」を参照してください。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ネットワーク設定

ネットワーク設定画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ネットワーク設定利用時の操作

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で 機内モード

・機内モード をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

SMSの送受信に利用するアプリケーションを設定する

ネットワーク設定画面で デフォルトのSMSアプリ ➔ アプリケーションをタップ

本体メモリやSDカードに保存されている静止画や音楽を、DLNA対応のテレビなどで視聴できるようにするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で ホームネットワーク設定 ➔ サーバー

・あらかじめ、公開ネットワーク を設定しておいてください。
・サーバー をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・DLNA対応のテレビから本機に接続する操作方法は、テレビの取扱説明書を参照してください。

DLNAを利用するネットワーク（Wi-Fiアクセスポイント）を設定する

ネットワーク設定画面で ホームネットワーク設定 ➔ 公開ネットワーク ➔ 接続するアクセスポイントをタップ

・サーバー が無効のときに設定できます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

DLNA対応のテレビなどで表示する本機の名称を設定する

ネットワーク設定画面で ホームネットワーク設定 ➔ サーバー名 ➔ サーバー名入力欄をタップ ➔ 名前を入力 ➔ OK

・サーバー が無効のときに設定できます。

VPNを追加する

ネットワーク設定画面で VPN設定 ➔ アクションバーの ＋ ➔ 内容を設定 ➔ 保存

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
・追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNをロングタッチすると、VPNを編集／削除できます。

モバイルネットワーク経由のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で モバイルネットワーク → データ通信

- データ通信 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で モバイルネットワーク → データローミング

- データローミング をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4G LTE／4G回線を利用するかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で モバイルネットワーク → 4Gを利用する

- 4Gを利用する をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

アクセスポイントを追加する

ネットワーク設定画面で モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → ⊕ → 設定項目をタップ → 設定項目を入力 → ☰ → 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ネットワーク設定画面で モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → ☰ → 初期設定にリセット

ロックとセキュリティの設定

画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
操作用暗証番号設定	各機能を利用するときの操作用暗証番号を設定します。 詳しくは、「操作用暗証番号を設定する」を参照してください。
画面のロック	画面ロック解除方法を設定します。
NFCでの画面ロック解除設定	ICカード（NFC）で画面ロックを解除するように設定します。
ウィジェットの有効化	ウェルカムシート（ロック画面）でウィジェットを有効にするかどうかを設定します。
所有者情報	ウェルカムシート（ロック画面）に所有者情報を表示するように設定します。
USIMカードロック設定	電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかを設定します。 詳しくは、「PINコードについて」を参照してください。
端末の暗号化	本機を暗号化します。
パスワードを表示	パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定します。
デバイス管理機能	デバイス管理機能を有効にするかどうかを設定します。
提供元不明のアプリ	Google Play以外から入手したアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定します。
アプリを確認する	有害なアプリケーションのインストール時に、警告を表示したりインストールを禁止したりするかどうかを設定します。
ストレージのタイプ	ストレージのタイプを確認します。
安全な認証情報の使用	安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定します。
証明書をインストール	暗号化された認証情報をインストールします。
認証ストレージの消去	すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットします。

1

アプリシートで 🔧（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ロックとセキュリティ

ロックとセキュリティ画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ロックとセキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック ➔ なし

- 変更前のロック解除方法が なし または スライド 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面をドラッグして画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック ➔ スライド

- 変更前のロック解除方法が なし または スライド 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

顔認証で画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック ➔ 顔認証（フェイスアンロック） ➔ 画面内の注意事項を確認 ➔ セットアップ ➔ 続行 ➔ 画面のガイドに顔を合わせる ➔ 「顔写真を取り込みました。」の表示を確認 ➔ 次へ ➔ 顔認証できないときの予備の解除方法をタップ ➔ パターン／ロックNo.を設定 ➔ OK

- 変更前のロック解除方法が なし または スライド 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック ➔ パターン ➔ 新しいパターンを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいパターンを再度入力 ➔ 確認

- 変更前のロック解除方法が なし または スライド 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。
- 画面ロックを解除するときに、Googleアカウントが設定されている場合、5回連続して間違えると パターンを忘れた場合 が表示されます。 パターンを忘れた場合 をタップしGoogleアカウントでログインすると、画面ロックを解除できます。

ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック ➔ ロックNo. ➔ 新しいロックNo.を入力 ➔ 次へ ➔ 新しいロックNo.を再度入力 ➔ OK

- 変更前のロック解除方法が なし または スライド 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック ➔ パスワード ➔ 新しいパスワードを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいパスワードを再度入力 ➔ OK

・変更前のロック解除方法が なし または スライド 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

ICカード（NFC）で画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で NFCでの画面ロック解除設定 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ NFCでの画面ロック解除 （☑ 表示） ➔ 画面ロック解除用カード登録 ➔ 画面に従って操作

・画面のロック が なし 以外のとき設定できます。
・Reader／Writer, P2P が有効のとき設定できます。
・登録済カードの登録解除 ➔ はい と操作すると、画面ロック解除用カードの登録を解除できます。

ウェルカムシート（ロック画面）でウィジェットを有効にするかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で ウィジェットの有効化

・ウィジェットの有効化 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ウェルカムシート（ロック画面）に所有者情報を表示するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で 所有者情報 ➔ ロック画面に所有者情報を表示

・ロック画面に所有者情報を表示 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・ロック画面に所有者情報を表示 を有効にしたときは、表示する所有者情報を入力します。
・所有者情報を表示するときは、ウェルカムシート（ロック画面）で ⓘ をタップします（ⓧ で非表示）。

端末を暗号化する

ロックとセキュリティ画面で 端末の暗号化 ➔ 携帯端末を暗号化 ➔ ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 次へ ➔ 携帯端末を暗号化

・あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.／パスワードを設定しておいてください。

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で パスワードを表示

・パスワードを表示 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

デバイス管理機能を有効にするかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で デバイス管理機能 ➔ 管理機能をタップ ➔ 画面に従って操作

Google Play以外から入手したアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で 提供元不明のアプリ

・提供元不明のアプリ をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

有害なアプリケーションのインストール時に、警告を表示したりインストールを禁止したりするかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で アプリを確認する

・アプリを確認する をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で 安全な認証情報の使用 ➔ システム ／ ユーザー ➔ 証明書をタップ ➔ 証明書の確認画面をフリックして下部を表示 ➔ 無効にする ／ 有効にする ➔ OK

暗号化された認証情報をインストールする

ロックとセキュリティ画面で 証明書をインストール ➔ 画面に従って操作

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
・Wi-Fiネットワークを設定する際に、認証情報が必要な場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

ロックとセキュリティ画面で 認証ストレージの消去 ➔ OK

・認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。

ロックとセキュリティ利用時のご注意

画面ロックについてのご注意

画面ロック解除に設定したパターン／ロックNo.／パスワードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録／設定した内容が消失しますのでご了承ください。

端末の暗号化についてのご注意

端末内のデータを暗号化します。

- 端末の暗号化を行うと電源を入れるたびにストレージ復号化のパスワード入力画面が表示されます。画面のロックで設定したロックNo.／パスワードを入力してください。
- 端末の暗号化を解除するには、 オールリセット を行う必要があります。
- 電池を十分に充電した状態で、充電しながら操作してください。
- 端末の暗号化が中断された場合、端末内のデータがすべて削除されますので、ご注意ください。
- ストレージ復号化のパスワード入力画面では緊急通報できません。
- ストレージ復号化の際、ロックNo.／パスワードの入力を10回および20回連続して間違えると、30秒間入力ができません。30回連続して間違えると、端末が初期化されますので、ご注意ください。

電話帳アクセスモニターの設定

アプリケーションが電話帳にアクセスすることを許可するかどうかを設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

電話帳アクセスモニター

電話帳アクセスモニター画面が表示されます。

4

アプリケーションをタップ → アクセスを許可する ／ アクセスを禁止する → OK

設定が完了します。

- ステータスバーに通知する にチェックを入れると、アプリケーションが電話帳へアクセスしたとき、ステータスバーに通知が表示されるようになります。

言語と文字入力の設定

表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
現在選択中のキーボード	利用する入力方法を設定します。
Googleキーボード	Googleキーボードの動作を設定します。
iWnn IME - SH edition	iWnn IME - SH editionの動作を設定します。
Google音声入力	音声入力を利用するかどうかを設定します。
言語（Language）を選択	画面に表示される言語を設定します。
音声入力の設定	音声入力の詳細設定をします。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
スペルチェッカー	入力時にスペルチェックをするかどうかを設定します。
ユーザー辞書	ユーザー辞書に単語を登録します。
ポインタの速度	マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定します。
送信時文字コード設定	データ送信時の文字コードを設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

言語と文字入力

言語と文字入力画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

言語と文字入力利用時の操作

利用する入力方法を設定する

言語と文字入力画面で 現在選択中のキーボード ➔ 入力方法をタップ

・入力方法をセットアップ をタップすると、入力方法の動作が設定できます。

Googleキーボードの動作を設定する

言語と文字入力画面で、「Googleキーボード」の 🔧 ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面に従って操作

・設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。

iWnn IME - SH editionを設定する

言語と文字入力画面で、「iWnn IME - SH edition」の 🔧

・iWnn IME - SH editionの設定について詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

音声入力を利用するかどうかを設定する

言語と文字入力画面で Google音声入力

・Google音声入力 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

・🔧 をタップすると、音声入力の動作が設定できます。

画面に表示される言語を設定する

言語と文字入力画面で 言語（Language）を選択 ➔ 言語をタップ

音声入力利用時の言語を設定する

言語と文字入力画面で 音声入力の設定 ➔ 言語 ➔ 言語をタップ

音声入力利用時の音声出力を設定する

言語と文字入力画面で 音声入力の設定 ➔ 音声出力 ➔ 項目をタップ

・ハンズフリー時のみ を選択すると、ヘッドセットを接続しているときのみ音声が出力されます。

不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

言語と文字入力画面で 音声入力の設定 ➔ 不適切な語句をブロック

・不適切な語句をブロック をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

オフライン音声認識データをダウンロードする

オフライン音声認識データをあらかじめダウンロードしておくとインターネットを利用できない場合でも音声入力を利用できます。

言語と文字入力画面で 音声入力の設定 ➔ オフラインの音声認識 ➔ すべて ➔ 音声をタップ ➔ ダウンロード

音声認識の精度を向上するかどうかを設定する

言語と文字入力画面で 音声入力の設定 ➔ 音声認識のカスタマイズ

・音声認識のカスタマイズ をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Bluetooth®ヘッドセットで音声を録音するかどうかを設定する

言語と文字入力画面で 音声入力の設定 ➔ Bluetoothヘッドセット

・Bluetoothヘッドセット をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

言語と文字入力画面で テキスト読み上げの出力 ➔ エンジンをタップ

・🔧 をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ時の速度を設定する

言語と文字入力画面で テキスト読み上げの出力 ➔ 音声の速度 ➔ 速度をタップ

サンプルを再生する

言語と文字入力画面で テキスト読み上げの出力 ➔ サンプルを再生

入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

言語と文字入力画面で スペルチェッカー

・スペルチェッカー をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

・🔧 をタップすると、スペルチェッカーの動作が設定できます。

ユーザー辞書に単語を登録する

言語と文字入力画面で ユーザー辞書 ➔ 言語をタップ ➔ ＋ ➔ 単語入力欄をタップ ➔ 単語を入力 ➔ 次へ ➔ ショートカットを入力 ➔ 完了 ➔ ↩

・単語を削除するときは、削除する単語をタップ ➔ アクションバーの 🗑 と操作します。

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

言語と文字入力画面で ポインタの速度 → バーをドラッグして速度を調整 → OK

・バーが長いほど、速度が速くなります。

データ送信時の文字コードを設定する

言語と文字入力画面で 送信時文字コード設定 → Unicode ／ Shift JIS

日付と時刻の設定

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
日付と時刻の自動設定	日付と時刻を自動的に設定します。
タイムゾーンの自動設定	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。
時刻設定	時刻を手動で設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。
24時間表示	時刻表示を24時間制にするかどうかを設定します。
日付形式の選択	日付の表示形式を設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

日付と時刻

日付と時刻画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

日付と時刻利用時の操作

日付と時刻を自動的に設定する

日付と時刻画面で 日付と時刻の自動設定

・日付と時刻の自動設定 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

日付と時刻画面で タイムゾーンの自動設定

・タイムゾーンの自動設定 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

日付を手動で設定する

日付と時刻画面で 日付設定 → 日付を選択 → OK

・日付と時刻の自動設定 が無効のときに設定できます。

時刻を手動で設定する

日付と時刻画面で 時刻設定 → 時刻を選択 → OK

・日付と時刻の自動設定 が無効のときに設定できます。

タイムゾーンを手動で設定する

日付と時刻画面で タイムゾーンの選択 → 国／地域／都市名などをタップ

・タイムゾーンの自動設定 が無効のときに設定できます。

時刻表示を24時間制にするかどうかを設定する

日付と時刻画面で 24時間表示

・24時間表示 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

日付の表示形式を設定する

日付と時刻画面で 日付形式の選択 → 日付形式をタップ

ユーザー補助の設定

ユーザー補助に関する機能を設定できます。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ユーザー補助

ユーザー補助画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

印刷の設定

クラウドプリントなどについて設定できます。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

印刷

印刷画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

初期設定

初回起動時に実行される初期設定を、手動で実行できます。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

初期設定

初期設定画面が表示されます。

4

進む ➔ 各項目を順に設定

設定が完了します。

バックアップとリセット

アプリケーションのデータ、Wi-Fiパスワードなど端末設定をGoogleサーバーにバックアップしたり、本体メモリのすべてのデータを消去したりできます。

- オールリセットすると、本体メモリのデータがすべて消去されます（撮影した写真データや、お買い上げ時にインストールされている一部のアプリケーションも含みます）。事前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- 消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

バックアップとリセット

バックアップとリセット画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

バックアップとリセット利用時の操作

データをバックアップする

バックアップとリセット画面で データのバックアップ

- データのバックアップ をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

バックアップアカウントを設定する

バックアップとリセット画面で バックアップアカウント → アカウントを選択

- データのバックアップ が有効のときに設定できます。

自動復元するかどうかを設定する

バックアップとリセット画面で 自動復元

- 自動復元をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- データのバックアップ が有効のときに設定できます。

オールリセットを利用する

バックアップとリセット画面で オールリセット → 操作用暗証番号を入力 → OK → 画面内の注意事項を確認 → 携帯端末をリセット → すべて消去

- 取り付けているSDカード内のデータも消去するときは、 microSD内データも消去する をタップします（☑表示）。

困ったときは

データの保存について

データの保存先について

・データの保存先として、本体メモリとSDカードを利用できます。SDカードの取り付け／取り外しなどについては、「本体メモリ／SDカードについて」を参照してください。
・データによっては、作成時の保存先を変更できるものもあります。保存先の変更は、そのデータを使うアプリケーションから操作して行います。おもなデータのお買い上げ時の保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール、メモ帳	データ作成時、本体メモリに保存されます。保存先の変更はできません。
静止画、動画、番組	データ作成時、本体メモリに保存されます。

バックアップと復元

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
あんしんバックアップ	クラウドサーバーやSDカードなどにデータを保存したり、読み込んだりできます。詳しくは「あんしんバックアップアプリを利用する」を参照してください。
各アプリケーションからの操作	アプリケーションによって、設定を変更できるものもあります。
デスクトップシートおよび端末設定	デスクトップシートおよび端末設定からSDカードに保存したり、読み込んだりできます。詳しくは「データ引継の設定」を参照してください。
パソコンなどと接続	パソコンなどと接続して、データを転送できます。詳しくは「パソコンとUSBで接続する」を参照してください。

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. 電源が入らない

A. 電源キーを長押ししていますか。ロゴが表示されるまで、電源キーを押し続けてください。

A. 充電はできていますか。充電ができていないときは、本機を充電してください。

Q. 電源が切れる／電源が入らない

A. 本機の温度が高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示されたあと、約3分後に電源が切れます。この場合には、本機の内部温度を下げるため、すべてのアプリケーションを終了してから、画面を消灯してください。

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 本機が動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、強制的に電源を切ることができます。

電源キーを8秒以上長押し

- バイブレータが動作したあとに指を離すと、電源が切れます。

Q. 新たにアプリケーションをインストールして以後、動作が不安定

A. 新たにインストールしたアプリケーションが原因の可能性があります。セーフモードでアプリケーションをアンインストールしてください。アンインストールの方法は「アプリケーションをアンインストールする」を参照してください。次の操作で、セーフモードで電源を入れることができます。

電源キーを長押し ➔ 電源を切る をロングタッチ ➔ 表示を確認して OK

- セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- セーフモードで再起動すると、通常の状態で電源を入れることができます。
- セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

Q. 画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

A. 電源キーを押して画面を消灯させたあと、再度電源キーを押して画面を点灯させてから操作してください。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. 機内モード が設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で 機内モード を解除してください。

電源キーを長押し ➔ 機内モード

A. データ通信が無効となっていませんか。次の操作で データ通信 が有効となっていることを確認してください。

アプリシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ データ通信

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

アプリシートで （設定） ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ☰ ➔ 初期設定にリセット

Q. 電池の消費が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。

A. モバイルライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本機の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、エコ技設定を利用してください。詳しくは、「エコ技設定を利用する」を参照してください。

Q. アプリケーションがインストールできない

A. 本体メモリの空き容量が少なくなっていませんか。次の操作で空き容量を確認することができます。

アプリシートで （設定） ➔ ストレージ

A. 本機に対応していないアプリケーションは、インストールすることができません。

Q. 画面が急に暗くなる

A. 本機の温度が高くなると、自動的に画面の明るさが暗くなります。本機の温度が下がると、元の明るさに戻ります。

Q. 画面ロックが解除できない

A. 本機が動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、強制的に電源を切ることができます。

電源キーを8秒以上長押し

・バイブレータが動作したあとに指を離すと、電源が切れます。

Q. 充電できない／充電に時間がかかる

A. ACアダプタのmicroUSBプラグが本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A. ACアダプタのプラグが、家庭用ACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A. 指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。

A. 充電／着信ランプが点滅していませんか。充電ができていません。指定品の充電器を使用して充電してください。
それでも充電ができない場合は、「お問い合わせ先」または「ソフトバンクショップ」へご相談ください。

A. ACアダプタのmicroUSBプラグが汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

A. USB充電を利用していませんか。USB充電を利用すると、ACアダプタで充電したときよりも充電時間が長くなります。接続環境によっては充電できないことがあります。

Q. 充電が止まる／充電が始まらない

A. 本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。

Q. USIMカードが認識されない

A. USIMカードは正しく取り付けられていますか。取り付け位置や、USIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、USIMカードが破損している可能性があります。

A. USIMカードのIC（金属）部分に指紋などの汚れが付いていませんか。USIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。

A. 違ったUSIMカードを取り付けていませんか。使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。

Q. USB充電できない

A. パソコンの電源は入っていますか。電源が入っていないときは充電できません。

A. USBハブを使用していませんか。USBハブを使用しているときは、充電できないことがあります。オプション品のPC接続用microUSBケーブルをパソコンに直接接続してください。

Q. 電話がかけられない／繋がらない

A. 機内モード が設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で 機内モード を解除してください。

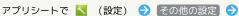
電源キーを長押し → 機内モード

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 電話の相手の声が聞こえない

A. 通話音量が小さくなっていませんか。通話中に ＋ をタップし、通話音量を大きくしてください。

A. 常にハンズフリー機器を使って通話する設定となっていませんか。次の操作で 常にハンズフリー通話 が無効になっていることを確認してください。

アプリシートで （設定） → その他の設定 → Bluetooth → ☰ → 常にハンズフリー通話

・Bluetooth がONのときに確認できます。

仕様

本体

本体の仕様は次のとおりです。

・下記の時間は、明るさを自動調整を「無効」、アウトドアビューを「無効」、画面の明るさを「中間」に設定したときの数値です。
・お使いの場所や状況、設定内容によって、下記の時間は変動します。
・液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、あらかじめご了承ください。

項目	説明
質量	約137g（内蔵電池を含む）
内蔵電池容量	2,600mAh
連続通話時間[1]	約1,350分（3Gモード） 約750分（GSMモード）
連続待受時間[2]	約850時間（3Gモード） 約650時間（GSMモード） 約600時間（4Gモード：AXGP網） 約650時間（4Gモード：FDD-LTE網）
フルセグ／ワンセグ連続視聴時間[3]	約6時間（フルセグ） 約11時間（ワンセグ）
充電時間[4]	ACアダプタ［SHCEJ1］：約190分 ACアダプタ（microUSB 1.0A）［ZTDAC1］：約190分
サイズ（幅×高さ×奥行）	約72×135×9mm（突起部除く）
最大出力	3G：0.25W GSM（900MHz）：2W、GSM（1800MHz,1900MHz）：1W 4G：0.2W
通信速度[5]	SoftBank 4G：下り最大110Mbps／上り最大10Mbps SoftBank 4G LTE：下り最大75Mbps[6]／上り最大25Mbps

1 連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
2 連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
3 フルセグ／ワンセグ連続視聴時間とは、電池の充電を満たし、サウンド設定「ナチュラル」、横画面フルスクリーン表示、別売のマイク付ステレオイヤホンを使用し、音量最大、電池残量約10%を残した計算値です。電波状況、再生コンテンツにより、ご利用時間が変動することがあります。ワンセグ視聴時は、「バッテリー消費を抑えて受信」設定としています。
4 充電時間は、本機の電源を切ってACアダプタを使って充電した場合の数値です。
5 ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。また、ご利用地域によって通信速度が異なります。
6 ご利用のエリアによっては、下り最大37.5Mbpsとなります。

また、一部エリアでは下り最大112.5Mbpsに対応しています。対応エリアについては、ソフトバンクホームページをご確認ください。

使用材料

使用箇所	使用材料／表面処理
キャビネット（ディスプレイ側）	アルミニウム＋PBT樹脂／アルマイト染色
背面カバー（プレシャスゴールド、ホワイト、レッド）	PC樹脂＋ABS樹脂／塗装、UV塗装、印刷
背面カバー（ブラック）	PC樹脂＋ABS樹脂／塗装、印刷、触感塗装
カード挿入口キャップ	PC樹脂＋レザミン／塗装、UV塗装
電源キー	アルミニウム／アルマイト染色
テレビアンテナキャップ	PC樹脂＋ABS樹脂／塗装、UV塗装
テレビアンテナエレメント部	ステンレス
ディスプレイ	強化ガラス／裏面多層膜蒸着、裏面印刷
飛散防止シート	PET／ハードコート
レシーバーメッシュ	ステンレス／電着塗装
カメラ窓	強化ガラス／表面防汚処理、裏面印刷
赤外線ポート窓（プレシャスゴールド、ブラック、レッド）	アクリル樹脂
赤外線ポート窓（ホワイト）	アクリル樹脂／裏面多層膜蒸着
モバイルライト窓	PC樹脂
外部接続端子	ステンレス／錫メッキ
USIMトレイ	POM樹脂

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、故障、修理、機種変更の際や、その他の取り扱いなどによって、本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
ディスプレイ部やキー部にシールなどを貼ったり、接着剤などで本製品に装飾を施すと、改造とみなされることがあり、修理をお引き受けできない場合があります。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが次の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら
ソフトバンク携帯電話から151（無料）
一般電話から 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
＋81-92-687-0025（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

304SH 取扱説明書 索引

さ

し

す

せ

そ

た

つ

て

と

は

ふ

ほ

ま

み

め

も

B

F

G

I

N

P

S

U

W

Y

SoftBank 304SH　取扱説明書

2014年6月　第2版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 304SH
製造元：シャープ株式会社